



創造の意欲
幅広い視野
自律と友愛

2026

学校概要

National Institute of Technology(KOSEN),Nara College





校長 江崎 修央

President Nobuo EZAKI
(博士 (工学))

奈良工業高等専門学校は、1964年の創立以来、日本のものづくりを支える技術者教育を担ってきました。

5年間の本科教育と、その後の2年間の専攻科において、専門知識や一般教養だけでなく、実験・実習・研究を通じた「実践力」を育てています。

在学中は受験勉強に追われることなく、スポーツやロボコンなどの課外活動にも打ち込むことができ、「主体性・協調性・責任感」などの育成にもつなげています。

卒業生は、日本を代表する企業や、地域を支える企業において即戦力として活躍するほか、約5割が、本校の専攻科もしくは大学の3年次に進学し、さらに学びを深め、高度技術者や研究者として社会で活躍しています。

本校の教育理念は、「創造の意欲」、「幅広い視野」、「自律と友愛」の3つです。

これらの教育理念に基づいて、奈良高専では常に時代に対応した人材育成を推進しており、現在「AI・情報教育」を軸とした改革に着手しました。

技術者に求められる力は、この10年で大きく変わり、専門を極めるだけでは足りない時代に入っています。AI・情報教育は流行への対応ではなく、これからの社会で本当に必要とされる技術者を育てるために取り組むべき内容です。

奈良という歴史と文化の息づく地に根ざし、地域とともに成長しながら、「奈良発の技術者」を社会に送り出すこと。それが、奈良高専の使命であり、私たちの願いです。

The National Institute of Technology (KOSEN), Nara College has been responsible for educating engineers who support Japanese manufacturing since its founding in 1964.

Through its five-year undergraduate program and subsequent two-year advanced course, students cultivate not only specialized knowledge and general education, but also "practical skills" through experiments, practical training, and research.

During their time at the college, students are not burdened by entrance exam preparation and can dedicate themselves to extra-curricular activities such as sports and robotics competitions, fostering "proactiveness, teamwork, and a sense of responsibility."

Graduates are immediately valuable assets to leading Japanese companies and companies supporting local communities. Approximately 60% continue their studies in the college's advanced course or the third year of university, further deepening their learning and becoming active in society as highly skilled engineers and researchers.

The college's educational philosophy is based on three principles: "the desire to create," "a broad perspective," and "autonomy and friendship."

Based on these principles, we are constantly promoting the development of human resources that are relevant to the times, and has currently embarked on reforms centered on "AI and information education."

The skills required of engineers have changed dramatically over the past decade, and simply mastering a specialty is no longer sufficient. AI and information technology education should not be merely a response to trends, but rather an effort to cultivate engineers who will truly be needed in the future society.

Rooted in Nara, a land steeped in history and culture, and growing together with the community, our mission at Nara College, and our wish, is to send "Nara engineers" into society.

独立行政法人国立高等専門学校機構
奈良工業高等専門学校
National Institute of Technology (KOSEN), Nara College

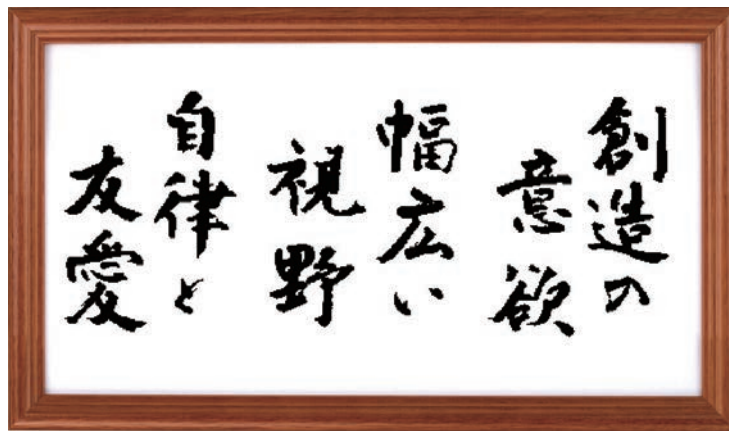
■ 校 章 College Emblem



「いにしへの奈良の都の八重桜今日九重にほひぬるかな」という『詞花和歌集』で伊勢大輔の歌で知られる奈良の八重桜を図案化したもので、古くから文化の栄えた大和の地に八重に発展する本校の理想を象徴している。

デザインは、元奈良学芸大学教官であった奥谷多作氏（埼玉大学名誉教授）によるものである。

■ 教育理念 College Mottos



「創造の意欲」は、技術者として未知の新しい課題に積極的に取り組み、それを実現できる能力を育成することであり、「幅広い視野」は、単に自己の専門分野の知識のみならず幅広い知識に基づいて物事を多面的に考察し、判断できる能力を育成すること、そして「自律と友愛」は、自己を冷静に見つめ、他人を理解しようとする姿勢を身に付けることであり、本校はこれらの三つの標語を基本的な指針としている。

These three College Mottos are the fundamental principles. As an engineer, "Enthusiasm to Create" means "to willingly step into a new unknown field, and to develop your ability to achieve it." "View to Broaden Minds" means "to develop your ability to study and judge things from many different angles, and not to cling to your own." In the end, "Autonomy and Friendship" means "to acquire your attitude to calmly introspect yourself and to respect others."

■ 高専制度と特色 System Features at Institutes of Technology

昭和30年代におけるわが国産業界のめざましい発展に伴い、科学技術者の需要に即応するため、工業に関する技術者を養成することを目的として、昭和37年度から新たな学校制度として、高等専門学校が発足し、昭和39年4月1日、奈良工業高等専門学校が創立されました。

Post-war progress in Japan industry was so drastic that the demand for highly educated technological experts has been increasing. Now three higher educational systems exist in Japan, such as universities, junior colleges and institutes of technology. Institutes-of-Technology System, established in 1962, accepts junior high school graduates so that they have had more time to progress their professional research than any other institute.



高等専門学校は、中学校卒業程度を入学資格とする5年制の高等教育機関であり、深く専門の学芸を教授して、豊かな教養と職業に必要な能力を育成することを目的としています。

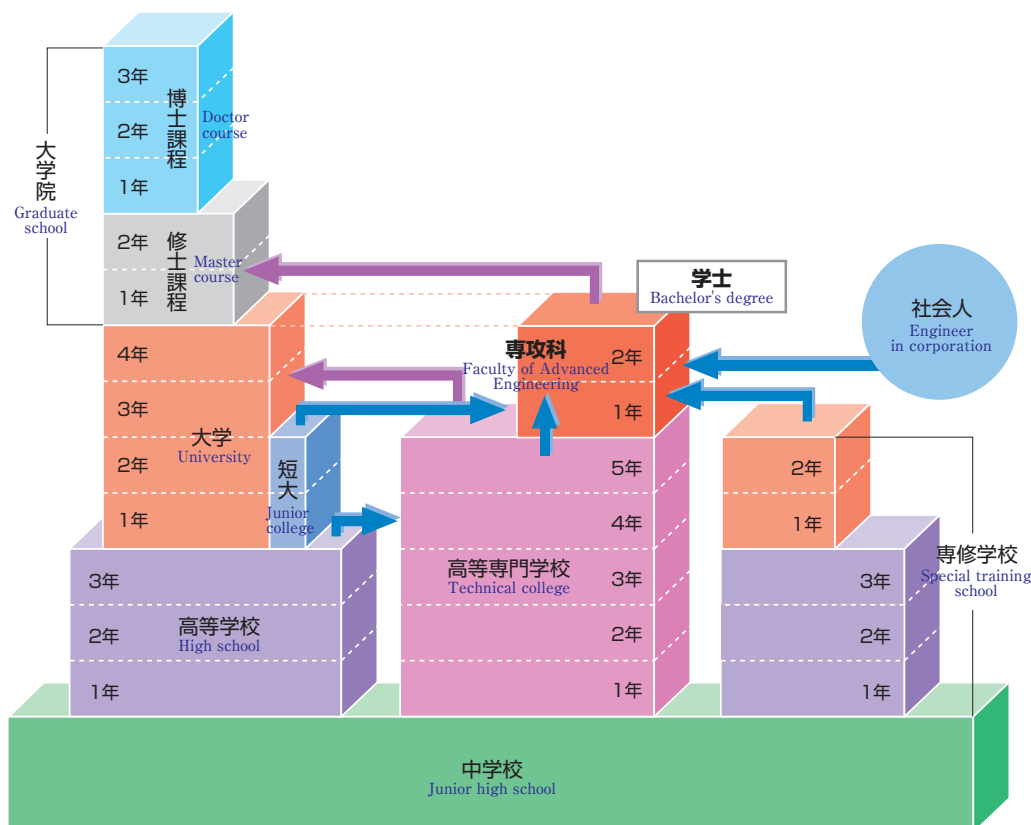
科学技術の高度化に伴い、高等専門学校卒業後、進学を希望する者のために、平成3年4月学校教育法の一部改正（平成3年7月施行）によって、高等専門学校に新しく高等専門学校教育のアイデンティティを保持しながら、精深な程度において、特別な事項を教授し、その研究を指導することを目的とする専攻科が設置できることになり、平成4年4月1日本校に大学評価・学位授与機構が認定する2年制の専攻科が設置されました。

国の施策により、平成16年4月1日から独立行政法人国立高等専門学校機構奈良工業高等専門学校となりました。

Those students spend five years in research or design to be engineers who contribute to the development of industrial technologies. In order to achieve their aims, unique academic programs are arranged with the features of both senior high schools and universities. Besides the unique academic programs, there are enough educational facilities at the institutes, such as the library, student center, computer laboratories, technological workshops, and various other facilities for after-school activities in sports, culture, and technology as well.

With highly advanced scientific technologies, a part of the school education law was revised in April 1991 and has been in force since July 1991. Consequently, besides maintaining advanced points of the institutes, the new two-year Faculty of Advanced Engineering has been authorized by the National Institution for Academic Degrees. In April 1992, the Faculty of Advanced Engineering has been available to graduates who wish to update their knowledge and research skills to a more precise and deeper extent in specialized areas.

The National Institute of Technology(KOSEN), Nara College, has been one of the institutes with national measures since April 1, 2004.



学校制度における高等専門学校の位置
Institutes of Technology in the Japanese Educational System

目次

CONTENTS

■ 目的・目標及び学科の 人材養成目的, ポリシー	Objectives of Learning and Education, Policies	1
■ 沿革概要	History	6
■ 組織概要	Organization	8
現員	Faculty Members	8
組織図	Organization Chart	8
名誉教授	Honorary Professors	9
役職員	Executives	9
■ 本科案内	Regular Courses	10
一般教科	Liberal Studies	10
機械工学科	Mechanical Engineering	12
電気工学科	Electrical Engineering	14
電子制御工学科	Control Engineering	16
情報工学科	Information Engineering	18
物質化学工学科	Chemical Engineering	20
■ 本科教育課程	Regular Course Curriculum	22
■ 専攻科案内	Faculty of Advanced Engineering	28
■ 専攻科教育課程	Advanced Engineering Curriculum	30
■ 教育研究支援室	Technical Support for Education and Research	32
■ 国際交流	International Exchange Programs	33
■ 図書館・起業家工房 Hub×Fab	Library, Studio for Entrepreneurship Education	34
■ 情報処理演習室	Information Processing Practice Room	35
■ 学寮	Dormitory	36
■ 福利施設	Welfare Facilities	37
■ 学校行事	Academic Calendar	38
■ 学生会組織図	Student Council	39
■ 学生概況	Students' Data	40
在学者数	Students in Regular Courses	40
専攻科在学者数	Students in Faculty of Advanced Engineering	40
奨学生数	Scholarship Students	40
地域別在学者数	Students by Prefectures	41
府県別入学志願者数	Candidates by Prefectures	41
■ 進路状況	Graduates	42
進路状況及び求人	Job Offers	42
産業別就職先	Job Classifications	42
大学編入学状況	Entrance into University	43
専攻科入学状況	Entrants into Faculty of Advanced Engineering	43
■ 専攻科進路状況	Graduates from Faculty of Advanced Engineering	44
■ 産学協働・ 地域創生研究センター	Research Center for Industry-Academia Collaboration and Regional Revitalization	46
■ 外部資金受入及び採択事業	Situation of Outside Fund and Project	46
■ 収入・支出決算額	Situation of Finance	47
■ 施設状況	Facilities	48
■ 建物等配置図	Campus Map	49
■ 校歌	College Song	50
■ 学校案内図	Access	51

■ 目的・目標及び学科の人材養成目的, ポリシー Objectives of Learning and Education, Policies

(目的及び目標)

奈良工業高等専門学校（以下「本校」という。）は、教育基本法（平成18年法律第120号）、学校教育法（昭和22年法律第26号）及び独立行政法人国立高等専門学校機構法（平成15年法律第113号）に基づき、深く専門の学芸を教授し、職業に必要な能力を育成することを目的とする。

本校は、その目的を実現するための教育を行い、その成果を広く社会に提供することにより、社会の発展に寄与するものとする。

(学科の人材養成目的)

学 科	人 材 養 成 目 的
機械工学科	幅広い産業分野における設計開発、生産技術、品質管理等の分野に対応できる基礎解析能力、課題解決能力、そしてコミュニケーション能力などを身につけた社会の発展に貢献できる機械系技術者・研究者となりうる人材を養成する。
電気工学科	電気・電子工学の基礎理論と「電子回路」、「電力・エネルギー」、「電気電子材料」、「情報通信」の各分野についての知識と技術を身につけ、地球環境に配慮しながらIoTを活用して幅広い産業分野で活躍でき、協調性と倫理観を持った電気系技術者・研究者となりうる人材を養成する。
電子制御工学科	工業技術分野における機械・電気電子・情報・計測制御などに関する幅広い知識を融合・発展させることができ、基礎・先端分野で国際的に活躍しうる豊かな人間性と独創性を有し、複雑なシステムに関する問題解決能力を身につけたシステム系技術者・研究者となりうる人材を養成する。
情報工学科	情報化社会の新たな問題を解決するために必要とされる情報技術、コンピュータ、ネットワークおよびセキュリティに関する知識、技術、問題解決能力を身につけた情報系技術者・研究者となりうる人材を養成する。
物質化学工学科	産業構造の変革と技術の高度化に対応し、環境、バイオ、エネルギー及び新素材等の先端技術を担える能力を身につけた化学系技術者・研究者となりうる人材を養成する。

(専攻科の人材養成目的)

専 攻	人 材 養 成 目 的
システム創成工学専攻 機械制御システムコース	機械・電子情報・制御工学等の知識を基礎に、より高度な設計能力、システム開発能力、メカトロニクス技術能力を身に付けた技術者・研究者となりうる人材を養成する。
システム創成工学専攻 電気電子システムコース	電気電子工学の基礎理論、電力システム、電気電子材料・機器、情報通信システムなどに関連する高度な知識と技術を修得し、新たなシステム創成で社会に貢献する技術者・研究者となりうる人材を養成する。
システム創成工学専攻 情報システムコース	コンピュータのハードウェア・ソフトウェア・ネットワークに関する知識を基礎に、高度な情報工学に関する技術と問題解決能力を身に付けた技術者・研究者となりうる人材を養成する。
物質創成工学専攻	時代の動向に対応し、環境、バイオ、エネルギー、新素材等の先端的研究開発やこれらを融合した新規プロセスの構築に必要な能力を身に付けた国際的に活躍できる技術者・研究者となりうる人材を養成する。
連携教育プログラム	各専攻、コースの人材養成目的に加え、分野横断的俯瞰力を備え、地域社会に貢献する技術者・研究者となりうる人材を養成する。

■ アドミッションポリシー

本校は、幅広い工学的知識・技術を身につけ、豊かな人間性を備えた技術者の養成を行うことを使命としています。産業のグローバル化に対応して、国際的視野や国際コミュニケーション力を持ち、課題を発見し解決できる創造的技術者の育成を目指すため、以下に掲げる意欲および能力を有する人を受け入れます。

1. 求める学生像

【本科】

- (1) 技術者や研究者になって、社会の役に立ちたい人
- (2) 基礎的な学力を身に付けていて、自ら進んで学べる人
- (3) 科学や技術に関心があり、仲間と協力して新しいものを創造したい人
- (4) 他者への思いやりがあり、責任感を持って誠実に行動できる人

【4年次編入学】

- (1) 技術者や理工系の研究者になるという強い意志を持ち、社会の発展に貢献したい人
- (2) 工学を学ぶために必要な基礎学力を持ち、自ら進んで学習できる人
- (3) 科学技術の分野に関心を持ち、工夫や協働を通して新しいものを創造したい人
- (4) 倫理観や協調性を持ち、多様な個性や価値観を尊重できる人

【専攻科】

【各専攻共通】

- (1) 豊かな人間性を有する技術者になりたい人
(求める要素：人間性)
- (2) 自らの専門分野を生かし、さらに応用する力を育みたい人
(求める要素：知識・技能、思考力・判断力・表現力)
- (3) 技術を通して国際社会や地域に貢献したい人
(求める要素：主体性・協働性・多様性)
- 【システム創成工学専攻】
- (4) 創造性を高め、新しいシステムをつくり出したい人
(求める要素：知識・技能、思考力・判断力・表現力)
- 【物質創成工学専攻】
- (4) 環境、エネルギー、バイオ、新材料およびこれらを融合したプロセスに関してその課題発見と解決に貢献したい人
(求める要素：知識・技能、思考力・判断力・表現力)
- 【連携教育プログラム】
- (5) 分野横断的俯瞰力を備え、地域社会に貢献したい人
(求める要素：知識・技能、思考力・判断力・表現力、主体性・協働性)

2. 入学者選抜の方針

【本科】

推薦選抜「適性検査枠」

技術者や研究者になるという強い意志を持ち、社会の発展に貢献したい人で、総合的な基礎学力があり、とくに数学・理科が得意な人の入学を期待し、調査書、推薦書、適性検査、面接の総合評価によって選抜します。

推薦選抜「女性エンジニアリーダー養成枠」

技術者や研究者になるという強い意志を持ち、率先して社会の発展に貢献したい人で、総合的で高い基礎学力がある人の入学を期待し、調査書、推薦書、面接の総合評価によって選抜します。

学力選抜

技術者や研究者として社会で活躍したい人で、中学の学習内容を正しく理解していて、実技科目にもしっかり取り組んだ人の入学を期待し、学力検査、調査書の総合評価によって選抜します。

編入学試験

技術者や理工系の研究者になるという強い意志を持ち、社会の発展に貢献したい人で、工学を学ぶために必要な基礎学力を持ち、自ら進んで学習できる人の入学を期待し、学力検査、調査書、面接の総合評価によって選抜します。

【専攻科】

推薦選抜

入学者の選抜は、推薦書（出身学校長もしくは所属企業等の長から提出されたもの）、調査書もしくは学業成績証明書及び面接の結果を総合して行います。ただし、面接結果によっては本校専攻科のアドミッションポリシーに著しくそぐわないと判断し、総得点に関わらず、不合格とします。

学力選抜

入学者の選抜は、[A方式] 専願受験と[B方式] 一般受験の2つの方式で行い、調査書もしくは学業成績証明書、学力検査、面接及びTOEICスコアによる英語学力評価の結果を総合して行います。A方式は、本校専攻科を専願して受験するもので、面接をより重視して選抜を行います。ただし、面接結果によっては本校専攻科のアドミッションポリシーに著しくそぐわないと判断し、総得点に関わらず、不合格とします。

社会人選抜

入学者の選抜は、学業成績証明書・志願理由書・業績報告書、学力検査、面接及びTOEICスコアによる英語学力評価の結果を総合して行います。ただし、面接結果によっては本校専攻科のアドミッションポリシーに著しくそぐわないと判断し、総得点に関わらず、不合格とします。

■ディプロマポリシー

【本科】

本校では、各学科の所定の単位を修得し、以下の能力を身につけた学生に卒業を認定します。

- (1) 人文・社会・自然・情報についての豊かな教養を持ち、自主的・継続的に学習ができる。[基礎力]
- (2) 多様な個性や価値観を持つ他者と意思疎通し、同じ目的に向けて協働できる。[協働力]
- (3) 技術者としての倫理観を持ち、責任ある行動をもって社会に貢献できる。[社会貢献力]

○機械工学科

- (4) 材料・加工、熱・流体、機械力学・計測制御および情報処理に関する専門能力ならびに実験・実習技術を身につけ、活用できる。[専門基礎力]
- (5) 設計・開発、その他機械工学の応用・関連分野において、安心・安全で豊かさの感じられる持続可能な社会を構築するための課題を解決する技術者・研究者として活躍できる。[専門応用力]

○電気工学科

- (4) 電気電子回路、電気電子材料、電力・制御工学、情報・通信工学に関する専門能力ならびに実験技術を身につけ、活用できる。[専門基礎力]
- (5) 電気電子分野の知識に加えて、広い視野と柔軟な発想を有し、地球環境や幅広い産業分野における課題を解決する技術者・研究者として活躍できる。[専門応用力]

○電子制御工学科

- (4) 機械工学、電気電子工学、情報工学、計測制御工学とそれらを横断するシステム工学に関する専門能力ならびに実験技術を身につけ、活用できる。[専門基礎力]
- (5) 新しいシステムの創造や複雑なシステムを解析し、システムに関わる問題を解決する技術者・研究者として活躍できる。[専門応用力]

○情報工学科

- (4) ソフトウェア・ハードウェア・ネットワーク・情報セキュリティに関する専門能力ならびに実験技術を身につけ、活用できる。[専門基礎力]
- (5) 情報技術、コンピュータ、ネットワークおよびセキュリティの課題を解決する技術者・研究者として活躍できる。[専門応用力]

○物質化学工学科

- (4) 応用化学、生物化学、化学工学に関する専門能力ならびに実験技術を身につけ、活用できる。[専門基礎力]
- (5) バイオ、エネルギー、新素材、環境等の先端科学技術の課題を解決する技術者・研究者として活躍できる。[専門応用力]

【専攻科】

専攻科の学習・教育目標を達成するために編成された教育課程が定める授業科目を履修し、所定の単位数を修得し、専攻科を修了したものは、以下の能力・知識・態度が身につけているものとする。

[各専攻共通]

- (A) 幅広い視野と教養
人と社会そして地球環境に関する幅広い知識と教養を備え、その知識を分野横断的・地球的視野から捉えることができる。
- (B) 技術者、科学者としての高度な倫理観
科学技術が人間や社会、地球環境に与える影響の大きさを理解し、技術者・科学者として高度な倫理観を備えている。
- (C) 工学の基礎
数学（微分積分、線形代数、確率統計、数値解析）と物理の知識や思考力を身につけ、それを工学的な諸問題の解決に適用することができる。
- (D) 研究成果の発信力
技術者に必要な論理的な能力を身につけ、それを使って技術論文を書くことや、研究成果を発表することができる。
- (E) 技術者に必要な英語力
 - ・英語で書かれた文献を読解し、情報収集できる。
 - ・英語を用いて技術報告書を書く基礎能力を有する。
 - ・英語を用いて口頭による発表および討論が行える基礎能力を有する。

[システム創成工学専攻]

- (F) 専門分野の知識
機械工学、電気工学、電子制御工学、情報工学のいずれかの専門分野に精通し、その分野の技術動向を把握することができる。
- (G) システムの設計力
 - ・システムを構築するための基盤となる技術（設計・計測・制御など）の基礎を身につけ、それらを活用してシステム設計ができる。
 - ・専門分野の知識を活用して、実験を計画・遂行できるとともに、得られたデータを正確に解析し、考察することができる。
- (H) 問題解決能力
 - ・システムの安全性、品質保証、環境負荷、経済性など実務上の問題を理解することができる。
 - ・与えられた課題について、解決するためのデザイン能力を身につけることができる。
 - ・チームワークにより、定められた条件のもとで、課題を完成させることができる。
 - ・自主的・継続的に問題解決に向けて学習することができる。

[物質創成工学専攻]

- (F) 専門分野の知識
 - ・環境、エネルギー、バイオ、新材料およびこれらを融合したプロセスに関する専門分野に精通し、その分野の技術・研究動向を把握することができる。
- (G) 物質・材料の創出力
 - ・専門知識を基軸とした幅広い視野から問題解決へ取り組める能力を身に付けている。
 - ・人類社会の持続的発展を実現するために、基礎研究により培った技術・研究を応用し、新しい科学技術を創出することができる。
- (H) 優れた技術・研究能力
 - ・専門知識を生かして地球環境と調和した豊かな社会の構築に貢献し得る優れた技術・研究能力を身に付けている。
 - ・多様化する国際社会で主体的に活躍できる技術・研究能力を身に付けている。

[連携教育プログラム]

- (I) 分野横断的な対応能力
 - ・システム創成工学専攻、物質創成工学専攻の(F)、(G)、(H)に加え、多様化する技術分野に対する幅広い専門知識と俯瞰的視野を備え、分野横断的な技術開発へ対応する能力を身に付けている。

■カリキュラムポリシー

【本科】

本校では、以下の方針でカリキュラムを編成します。(全学科共通)

- (1) 低学年では、一般教養科目を中心に専門の知識や技能の基礎が身につく授業科目を配置し、高学年では、専門の知識や技能を段階的に高め、応用力が身につく授業科目を配置し、学年進行に従い専門科目が多くなるくさび形に配置します。【編成方針1】
 - (2) 国内外を問わず通用するコミュニケーション能力、実証的な社会貢献につながる課題発見能力および課題解決能力を育成するため、低学年から高学年までを通じて、実験・実習を系統的に配置し、それらの学習の総まとめとして最終学年に卒業研究を配置します。【編成方針2】
 - (3) 低学年から高学年までを通じて、シラバスにおいて「ディプロマポリシー」で定められた能力との対応関係やその修得方法および成績評価方法が説明され、学生が学習の過程で自身の達成度を把握でき、自主的・継続的な学習を促すよう工夫された授業科目を配置します。【実施方針】
 - (4) 学修成果の評価は、それぞれの開講科目のシラバスに示された成績評価の方法（定期試験、レポート、授業での発表等）に従い、公正かつ厳格に行います。【学修成果の評価】
- さらに、学科ごとに「ディプロマポリシー」に掲げた能力を育成するため、人材養成目的・教育目標に沿って以下のように教育課程を編成します。

○機械工学科

- (5) 幅広く人文社会・自然・情報についての科目を配置することにより、豊かな教養を育むための機会を提供します。[基礎力]
- (6) 国際社会で通用するコミュニケーション能力、実際の社会貢献につながる課題発見能力および課題解決能力を育成するため、5年間にわたって実習・学生実験を配置し、グループで実験・実習を行うことにより、協働的に課題に取り組む能力を育むための機会を提供します。[協働力]
- (7) 高学年に新しい科学技術に対応するための講義、卒業研究を配置し、学習内容を体現できる実践力を養うことにより、社会に貢献できる能力を育むための機会を提供します。[社会貢献力]
- (8) 低学年では、機械工学における「ものづくり」の基礎が身につくように、実技系科目（製図、実習）、基礎専門科目（材料系、情報処理）と、自然科学系基礎科目、人文社会科目を配置し、講義と演習を組み合わせることにより、基礎学習能力を育むための機会を提供します。[専門基礎力]
- (9) 学年進行に伴って段階的に専門応用科目（力学系、設計系、計測制御系）を増やし、内容の積み重ね、つながりを意識した講義・実習により、専門応用力を育むための機会を提供します。[専門応用力]

○電気工学科

- (5) 幅広く人文社会・自然・情報についての科目を配置することにより、豊かな教養を育むための機会を提供します。[基礎力]
- (6) 国際社会で通用するコミュニケーション能力、実際の社会貢献につながる課題発見能力および課題解決能力を育成するため、実習や実験科目や、課題解決型の講義科目を配置し、グループでの討議、作業、考察などを行わせることにより、協働的に課題に取り組む能力を育むための機会を提供します。[協働力]
- (7) 技術者の役割について考える講義や、学んできた知識を問題解決に応用する卒業研究を配置し、グループ討議などにより学生相互に学び合う学習や、技術を社会実装に応用することを考察させることにより、社会に貢献できる能力を育むための機会を提供します。[社会貢献力]
- (8) 低学年に専門基礎科目と専門演習科目、自然科学系基礎科目、人文社会科目を有機的に配置し、科目の連携による教育で、学びの反復と段階的な成長を促すとともに、グループワークにより、興味関心意欲を高めることで、基礎学習能力を育むための機会を提供します。[専門基礎力]
- (9) 実社会での応用を題材にした教材を活用した講義科目や、実際にものづくりを行う実習科目を配置し、実社会での応用例や技術の活用方法を学ばせることで、専門応用力を育むための機会を提供します。[専門応用力]

○電子制御工学科

- (5) 幅広く人文社会・自然・情報についての科目を配置することにより、豊かな教養を育むための機会を提供します。[基礎力]
- (6) 国際社会で通用するコミュニケーション能力、課題解決能力、プロジェクトマネジメント能力、チームワーク力を身につけるために、課題解決型実験、システム設計製作を配置し、協働的に課題に取り組む能力を育むための機会を提供します。[協働力]
- (7) 各専門分野に関わる知識を融合させ、新しいシステムを構築する能力を身につけるために高学年にシステム工学、応用システム設計、卒業研究を配置し、学習内容を体現できる実践力を養うことにより、社会に貢献できる能力を育むための機会を提供します。[社会貢献力]
- (8) 機械工学、電気電子工学、情報工学、計測制御工学に関わる知識の融合による複雑なシステムを構築する基礎能力を育成するために、低学年では自然科学系基礎科目、人文社会系科目を配置し、学年進行に伴い、機械系、電気電子工学系、情報系、計測制御系の科目を配置します。講義と演習を組み合わせることにより、基礎学習能力を育むための機会を提供します。[専門基礎力]
- (9) 機械工学、電気電子工学、情報工学、計測制御工学の4つの専門分野の知識および技術を総合的に身につけ、それらを応用した「ものづくり」を具体的に実現するために、実験、実習系科目を系統的に配置し、専門応用力を育むための機会を提供します。[専門応用力]

○情報工学科

- (5) 幅広く人文社会・自然・情報についての科目を配置することにより、豊かな教養を育むための機会を提供します。[基礎力]
- (6) 国際社会で通用するコミュニケーション能力、実際の社会貢献につながる課題発見能力および課題解決能力を育成するため、各学年に応じて実験・演習・アクティブラーニングを配置し、個人・グループで実験・演習を行うことにより、協働的に課題に取り組む能力を育むための機会を提供します。[協働力]
- (7) 高学年に新しい科学技術に対応することができる応用力を高めるために、4つの分野の講義、実験・演習と卒業研究を配置し、学習内容を体現できる実践力を養うことにより、社会に貢献できる能力を育むための機会を提供します。[社会貢献力]
- (8) 低学年に、人文社会系科目と自然科学系基礎科目を配置し、更に情報工学に関する基礎理論を身につけさせるため、IT系、ソフトウェア系、ハードウェア系、情報理論系の講義科目を配置し、講義と演習を組み合わせることにより、基礎学習能力を育むための機会を提供します。[専門基礎力]
- (9) 4つの分野「ソフトウェア」、「ハードウェア」、「情報ネットワーク」、「情報セキュリティ」の専門科目を楔形に配置し、内容の積み重ね、つながりを意識した講義・演習により専門応用力を育むための機会を提供します。[専門応用力]

○物質化学工学科

- (5) 幅広く人文社会・自然・情報についての科目を配置することにより、豊かな教養を育むための機会を提供します。[基礎力]
- (6) 国際社会で通用するコミュニケーション能力、実際の社会貢献につながる課題発見能力および課題解決能力を育成するため、5年間にわたって学生実験を配置し、グループで実験を行うことにより、協働的に課題に取り組む能力を育むための機会を提供します。[協働力]
- (7) 高学年に環境、エネルギー、バイオ、新材料をキーワードにした講義と卒業研究を配置し、学習内容を体現できる実践力を養うことにより、社会に貢献できる能力を育むための機会を提供します。[社会貢献力]
- (8) 低学年に基礎専門科目と、自然科学系基礎科目、人文社会科目を配置し、講義と演習を組み合わせることにより、基礎学習能力を育むための機会を提供します。[専門基礎力]
- (9) 専門科目を楔形に配置し、内容の積み重ね、つながりを意識した講義・実験により、専門応用力を育むための機会を提供します。[専門応用力]

【専攻科】

本校専攻科では、専攻科の「ディプロマポリシー」に定める能力を身につけるため、準学士課程のカリキュラムポリシーを引き継ぎ、発展させて、「精深な程度において工学の高度な専門的知識と技術を教授するとともに、その研究を指導することにより、広く産業及び学術の発展に寄与すること」を目的としたカリキュラムを編成しています。

【各専攻共通】

- (1) 工学の基礎としての、数学及び自然科学に関する知識とそれらに応用する科目を配置します。
- (2) 各専攻の専門分野において必要とされる専門的知識とそれらに応用する能力を身につける科目を配置します。

- (3) 日本語による論理的な記述力、口頭発表力、討議等のコミュニケーション能力および国際的に通用するコミュニケーション基礎能力を身につける科目を配置します。
- (4) 自主的、継続的に学習する能力を身につける科目を配置します。
- (5) 地域に対する理解を深め、地域創生に貢献する意欲を涵養する科目を配置します。

【システム創成工学専攻】

- (6) 新規システムを開発する際に要求される、専門分野が異なるチームで仕事をし、与えられた制約の下で計画的に仕事を進める能力や、種々の技術を組み合わせても技術的な問題を解決する力を身につける科目を配置します。

【物質創成工学専攻】

- (6) 環境に優しい新材料やエネルギーシステム、あるいはバイオテクノロジーなど、地球環境と調和した社会の持続的発展を実現するために必要な新しい科学技術を創出する力と化学研究者・技術者としての確かな研究リテラシーおよび国際競争力を身につける科目を配置します。

【連携教育プログラム】

- (6) 幅広い分野横断的俯瞰力を身につけるため、専門分野の枠を超えた科目履修および大学との共同開設科目を配置します。

【教育課程の実施方針】

- (i) ディプロマ・ポリシーに定めた能力の育成をカリキュラム・ポリシーの中で実現させるよう、シラバスを作成し、カリキュラム・ポリシーの各項目に対して
- (1) には講義と演習
 - (2) には講義と実験実習
 - (3) には講義やグループ演習
 - (4) には講義、少人数教育やアクティブラーニング
 - (5) には講義、PBLやCOOP教育
 - (6) には 【システム創成工学専攻】 講義、少人数教育やアクティブラーニング
 【物質創成工学専攻】 講義、少人数教育やアクティブラーニング
 【連携教育プログラム】 講義や大学との共同教育
 を実施します。
- (ii) 学生の主体的学習を促進するため、授業外における様々な取り組みを推奨します。
- (iii) 学修成果の評価は、それぞれの開講科目のシラバスに示された授業の到達目標に対する達成度について、成績評価の割合（定期試験、レポート、授業での発表等）に従い、成績評価基準に基づいて公正かつ厳格に行います。

【成績評価基準】

成績評価の割合（定期試験、レポート、授業での発表等）を総合して100点法により評価し、評点が60点以上で単位認定となります。なお、評定は次の区分により行います。ただし、特別研究、工学基礎研究、地域創生工学研究、インターンシップ及び海外インターンシップは、S・A・B・C・Fで評定します。

評点	100～90	89～80	79～70	69～60	59～0
評語	S	A	B	C	F
	合格				不合格
Grade Point(GP)	4	3	2	1	0

カリキュラムポリシーとディプロマポリシーとの対応

【システム創成工学専攻】

CP \ DP	A	B	C	D	E	F	G	H
(1)			○					
(2)						○	○	
(3)				○	○			
(4)								○
(5)	○	○						
(6)								○

【物質創成工学専攻】

CP \ DP	A	B	C	D	E	F	G	H
(1)			○					
(2)						○	○	
(3)				○	○			
(4)								○
(5)	○	○						
(6)								○

【連携教育プログラム】

CP \ DP	A	B	C	D	E	F	G	H	I
(1)			○						○
(2)						○	○		○
(3)				○	○				○
(4)								○	○
(5)	○	○							
(6)								○	○

沿革概要

History

昭和39年 4月 1日 Apr 1, 1964	奈良工業高等専門学校が設置された（入学定員機械工学科2学級80名、電気工学科1学級40名） Nara National College of Technology established (Department of Mechanical Engineering and Department of Electrical Engineering). 奈良教育大学に仮事務室を設けて本校の創立事務を開始 Founding office work started in provisional office of Nara University of Education.
昭和39年 4月 2日 Apr 2, 1964	大阪大学名誉教授八濱義和が校長に任命された Yoshikazu Hachihama appointed as president.
昭和39年 4月11日 Apr 11, 1964	仮校舎（桜井市大字桜井157）に移転 Moved into provisional school building in Sakurai City.
昭和39年 4月18日 Apr 18, 1964	開校式並びに第1回入学式を奈良教育大学において挙行（以後同日を開校記念日とした） College opening ceremony and first entrance ceremony held at Nara University of Education. (Hereafter, Apr. 18 determined as Anniversary.)
昭和40年 3月20日 Mar 20, 1965	本館（管理部及び一般教科）、低学年寄宿舎（明和寮）、寄宿舎食堂完成 Main building (Administration Office and Liberal Studies), Meiwa Dormitory (for lower grades) and Dorm Refectory built.
昭和40年 4月 1日 Apr 1, 1965	本校舎に移転（大和郡山市矢田町22） Moved into main school building in Yamato Koriyama City.
昭和41年 3月20日 Mar 20, 1966	本館（電気工学科）、合同教室、機械工学科実習工場、体育館、高学年寄宿舎1（斑鳩寮）、寄宿舎ボイラー室完成 Main building (Electrical Engineering), Lecture Building, Training Center for Mechanical Engineering, 1st Gymnasium, Ikaruga Dormitory (for upper grades) and dorm boiler house built.
昭和42年 3月15日 Mar 15, 1967	本館（機械工学科）、機械工学科実習工場増築完成 Main building (Mechanical Engineering) and new extension to Training Center for Mechanical Engineering built.
昭和42年 4月 1日 Apr 1, 1967	事務部に庶務課及び会計課が設置された General Affairs and Accounting sections established in administration division.
昭和42年11月 1日 Nov 1, 1967	校舎落成記念式典を挙行 Completion of new school buildings celebrated.
昭和44年 3月22日 Mar 22, 1969	第1回卒業式を挙行 First graduation ceremony held.
昭和44年 4月 1日 Apr 1, 1969	化学工学科（入学定員1学級40名）が増設された Department of Chemical Engineering established.
昭和45年 3月27日 Mar 27, 1970	化学工学科棟、高学年寄宿舎2（飛鳥寮）、寄宿舎管理棟、本館（管理部及び一般教科）増築、寄宿舎食堂増築、寄宿舎ボイラー室増築完成 Building (Chemical Engineering), Asuka Dormitory (for upper grades), Dorm Administration office, extension to main building (for Administration Office and Liberal Arts), extension to Dorm refectory and extension to dorm boiler house built.
昭和45年 4月 1日 Apr 1, 1970	事務部に学生課が設置された Student Affairs section established in administration division.
昭和47年 3月29日 Mar 29, 1972	化学工学科実習工場完成 Training Center for Chemical Engineering built.
昭和48年 1月30日 Jan 30, 1973	機械工学科北棟完成 North building for Mechanical Engineering built.
昭和49年 3月19日 Mar 19, 1974	第6回卒業式を挙行（化学工学科第1期生卒業） Sixth graduation ceremony held (including 1st graduates of Chemical Engineering).
昭和49年 4月 1日 Apr 1, 1974	校長八濱義和が退官し、大阪大学名誉教授小森三郎が校長に任命された President Hachihama retired and Saburo Komori (Professor Emeritus, Osaka University) appointed as president.
昭和49年11月 2日 Nov 2, 1974	創立10周年記念式典を挙行 Tenth Anniversary celebrated.
昭和50年 3月25日 Mar 25, 1975	電子計算機室完成 Computer Center built.
昭和50年 6月26日 Jun 26, 1975	図書館完成 Library built.
昭和54年 3月26日 Mar 26, 1979	課外教育共用施設完成 Club House built.
昭和56年 4月 1日 Apr 1, 1981	第1回編入学式を挙行 First transfer students' entrance ceremony held. 教育課程を改正し、コース・科目選択制を実施 Curriculum revised and course-subject selection system implemented.
昭和56年 7月31日 Jul 31, 1981	講義棟完成 Lecture Building built.
昭和57年 3月19日 Mar 19, 1982	第二体育館完成 Second Gymnasium built.
昭和57年 4月 1日 Apr 1, 1982	校長小森三郎が退官し、大阪大学産業科学研究所教授櫻井洸が校長に任命された President Komori retired and Hikaru Sakurai (Professor, Institute of Scientific and Industrial Research, Osaka University) appointed as president.
昭和59年 4月 1日 Apr 1, 1984	外国人留学生受入れ開始 Admission of foreign students started.
昭和59年11月22日 Nov 22, 1984	創立20周年記念式典を挙行 Twentieth Anniversary celebrated.
昭和60年 3月20日 Mar 20, 1985	福利棟完成 Club house for staff and students built.
昭和61年 4月 1日 Apr 1, 1986	情報工学科（入学定員1学級40名）が増設された Department of Information Engineering established.
昭和62年 4月 9日 Apr 9, 1987	教育課程を改正し、昭和62年度入学生から機械工学科に機械設計及び機械システムのコース制を実施 Curriculum revised and course system for mechanical design and mechanical system implemented in Mechanical Engineering.
昭和62年11月24日 Nov 24, 1987	情報工学科棟完成、講義棟増築完成 Building for Information Engineering and extension to Lecture Building built.
平成元年 4月 1日 Apr 1, 1989	校長櫻井洸が退官し、大阪大学工学部教授中西義郎が校長に任命された President Sakurai retired and Yoshiro Nakanishi (Professor, Osaka University) appointed as president.
平成 2年 4月 1日 Apr 1, 1990	機械工学科（入学定員2学級80名）が機械工学科（入学定員1学級40名）と電子制御工学科（入学定員1学級40名）に改組された Department of Mechanical Engineering reorganized into Department of Mechanical Engineering and Department of Control Engineering.
平成 3年 3月19日 Mar 19, 1991	第23回卒業式を挙行（情報工学科第1期生卒業） Twenty-third graduation ceremony held (including the first graduates of Information Engineering)
平成 4年 4月 1日 Apr 1, 1992	専攻科（入学定員機械制御工学専攻8名、電子情報工学専攻8名、化学工学専攻4名）が設置された Faculty of Advanced Engineering (admission quota: eight students in the Advanced Mechanical Engineering Course, eight in the Advanced Electronic and Information Engineering Course, and four in the Advanced Chemical Engineering Course) established. 全学科のカリキュラムを改定 学校週5日制を実施 Curriculums for all departments revised and five-day week system implemented.
平成 4年 4月20日 Apr 20, 1992	第1回専攻科入学式を挙行 First entrance ceremony for Faculty of Advanced Engineering held.

平成 5年 3月26日	電子制御工学科棟完成
Mar 26, 1993	Building for Control Engineering built.
平成 6年 1月21日	電子制御工学科・専攻科棟完成
Jan 21, 1994	Building for Control Engineering and Advanced Engineering built.
平成 6年 3月18日	第1回専攻科修了式を挙
Mar 18, 1994	First graduation ceremony for Faculty of Advanced Engineering held.
平成 6年 3月29日	高学年寄宿舎1（斑鳩寮）、寄宿舎管理棟改修完成
Mar 29, 1994	Ikaruga Dormitory (for upper students) and Dorm Administration Office repaired.
平成 6年 4月 1日	校長中西義郎が退官し、大阪大学基礎工学部教授福岡秀和が校長に任命された
Apr 1, 1994	President Nakanishi retired and Hidekazu Fukuoka (Professor, Osaka University) appointed as president.
平成 6年 9月30日	校舎（本館、機械工学科、電気工学科棟）改修完成
Sep 30, 1994	Main building and building for Mechanical Engineering and Electrical Engineering repaired.
平成 6年11月17日	創立30周年記念式典を挙
Nov 17, 1994	Thirtieth Anniversary celebrated.
平成 8年 3月29日	学生寄宿舎改築（明和寮解体、鳥見寮新築）完成、寄宿舎食堂改修完成
Mar 29, 1996	Meiwa Dormitory dismantled, Tomi Dormitory built, and Dorm Refectory repaired.
平成 9年 4月 1日	化学工学科が物質化学工学科（入学定員1学級40名）に改組された
Apr 1, 1997	Department of Chemical Engineering reorganized (admission quota: one class with 40 students).
平成12年 3月31日	物質化学工学科棟完成、校舎（本館、化学工学科棟、化学工学科実習工場）改修完成
Mar 31, 2000	Building for Chemical Engineering built. Main building, building for Chemical Engineering and Training Center for Chemical Engineering repaired.
平成12年 4月 1日	校長福岡秀和が退官し、大阪大学大学院工学研究科教授一岡芳樹が校長に任命された
Apr 1, 2000	President Fukuoka retired and Yoshiki Ichioka (Professor, Osaka University) appointed as president.
平成14年11月29日	電気工学科棟増築改修完成
Nov 29, 2002	Extension to building for Electrical Engineering repaired.
平成16年 4月 1日	独立行政法人国立高等専門学校機構奈良工業高等専門学校となった
Apr 1, 2004	National Institute of Technology(KOSEN), Nara College started.
平成17年 3月25日	プール施設改修完成
Mar 25, 2005	Swimming pool repaired.
平成18年 4月 1日	校長一岡芳樹が退任し、教務主事京兼純が校長事務代理に任命された
Apr 1, 2006	President Ichioka retired and Jun Kyokane appointed as proxy for president.
平成18年 4月 2日	校長事務代理京兼純が校長事務代理を免ぜられ、元大阪大学大学院基礎工学研究科教授冷水佐壽が校長に任命された
Apr 2, 2006	Kyokane dismissed from proxy for president and Satoshi Hiyamizu (former Professor, Osaka University) appointed as president.
平成18年 5月 8日	「システム創成工学」教育プログラムが日本技術者認定機構（JABEE）より認定された（平成17年度修了生より認定）
May 8, 2006	Education program for systems engineering approved by the Japan Accreditation Board for Engineering Education.
平成19年 3月23日	第一体育館床改修工事完成
Mar 23, 2007	Floor of first gymnasium repaired.
平成19年 3月28日	大学評価・学位授与機構が実施した高等専門学校機関別認証評価を受け、評価基準を満たしていると認定された
Mar 28, 2007	Approved by National Institution for Academic Degrees and University Evaluation in technical college certificate evaluation.
平成19年 4月 1日	事務部の庶務課と会計課を統合し、総務課が設置された
Apr 1, 2007	General Affairs and Accounting Sections integrated into General Affairs Section.
平成21年 1月30日	校舎（機械工学科）改修完成
Jan 30, 2009	Building for Mechanical Engineering repaired.
平成23年 3月25日	寄宿舎斑鳩寮（女子寮）増築改修完成
Mar 25, 2011	Ikaruga Dormitory (Women's dormitory) expanded and remodeled.
平成23年 4月 1日	校長冷水佐壽が退任し、教務主事村中善一が校長事務代理に任命された
Apr 1, 2011	President Hiyamizu retired and Yoshikazu Nakamura appointed as proxy for president.
平成23年 4月 2日	校長事務代理村中善一が校長事務代理を免ぜられ、元大阪大学大学院工学研究科教授谷口研二が校長に任命された
Apr 2, 2011	Nakamura dismissed from proxy for president and Kenji Taniguchi (former professor, Osaka University) appointed as president.
平成24年 3月28日	体育更衣室等改築（体育更衣室・体育器具庫2・体育器具庫3）の解体、体育・課外教育共用施設新築、機械工学科実習工場女子便所増築、寄宿舎管理棟寮室取設改修完成
Mar 28, 2012	Locker Room, Sports Equipment Warehouse 2, and Sports Equipment Warehouse 3 dismantled, Sports Clubhouse built, extension to Training Center for Mechanical Engineering women's toilet built, Dorm Administration Office repaired.
平成26年11月 1日	創立50周年記念式典を挙
Nov 1, 2014	Fiftieth anniversary celebrated.
平成28年 4月 1日	校長谷口研二が退任し、奈良女子大学研究院生活環境科学系教授後藤景子が校長に任命された
Apr 1, 2016	President Taniguchi retired and Keiko Gotoh (Professor, Nara Women's University) appointed as president.
平成29年 4月 1日	専攻科（入学定員機械制御工学専攻8名、電子情報工学専攻8名、化学工学専攻4名）が、平成29年度入学生から専攻科（入学定員システム創成工学専攻24名（機械制御システムコース、電気電子システムコース、情報システムコース）、物質創成工学専攻6名）に改組された
Apr 1, 2017	Faculty of Advanced Engineering (admission quota: eight students in the Advanced Mechanical Engineering Course, eight in the Advanced Electronic and Information Engineering Course and four in the Advanced Chemical Engineering Course) reorganized into the Faculty of Advanced Engineering (admission quota: twenty-four students in the Department of Systems Innovation [including the Advanced Mechanical Engineering Course, Advanced Electrical and Electronic Engineering Course, and Advanced Information System Course] and six in the Department of Materials Science and Chemical Engineering)
平成29年10月20日	機械工学科実習工場改修完成、棟名を「ものづくり実験実習棟」に改称した
Oct 20, 2017	Training Center for Mechanical Engineering repaired, and name changed to Monodukuri building for Experiments and Workshops.
令和 2年 2月29日	図書館棟改修完成
Feb 29, 2020	Library repaired.
令和 4年 2月28日	物質化学工学科実習工場改修完成
Feb 28, 2022	Training Center for Chemical Engineering repaired.
令和 5年 2月15日	寄宿舎朱雀寮・管理棟改修完成
Feb 15, 2023	Suzaku Dormitory and Dorm Administration Office repaired.
令和 5年 4月 1日	校長後藤景子が退任し、東京工業大学生命理工学院教授近藤科江が校長に任命された
Apr 1, 2023	President Gotoh retired and Shinae Kondoh (Professor, Tokyo Institute of Technology) appointed as president.
令和 6年12月 3日	創立60周年記念植樹式を挙
Dec 3, 2024	Tree planting ceremony for the Sixtieth anniversary of the foundation was held.
令和 7年 3月31日	校舎（情報工学科）改修完成
Mar 31, 2025	Building for Information Engineering repaired.
令和 8年 4月 1日	校長近藤科江が退任し、鳥羽商船高等専門学校教授江崎修央が校長に任命された
Apr 1, 2026	President Kondoh retired and Nobuo Ezaki (Professor, National Institute of Technology, Toba College) appointed president.

組織概要

Organization

■ 現 員 Faculty Members

令和8年4月1日現在
As of Apr.1,2026

区 分 Classification	教育職員 Academic Faculty						事務職員 Administrative Staff	合計 Total
	校 長 President	教 授 Professor	准教授 Associate Professor	講師 Associate Professor	助教 Assistant Professor	計 Total		
現 員 Numbers	1 [0]	29[2] [2[0]]	30[2](1) [91]	2 [2]	11 [1]	73[4](1) [141]	45 [14]	118 [28]

[]は特任教授等再雇用教員で内数
()は高専間人事交流による勤務者で内数
[]は女性教職員で内数

[] Rehired Professors
() Personnel exchanges in National Institute of Technology
[] Female staff

■ 組織図 Organization Chart



■ 名誉教授 Honorary Professors

塩田 治雄 SHIOTA Haruo	守屋 雅博 MORIYA Masahiro	木村 倫幸 KIMURA Tsuneyuki	矢尾 匡永 YAO Masanori	中村 秀美 NAKAMURA Hidemi
細井 誠司 HOSOI Seiji	梅原 忠 UMEHARA Tadashi	大矢 良哲 OHYA Yoshiaki	島岡 三義 SHIMAOKA Mitsuyoshi	◆近藤 科江 KONDOH Shinae
関口 秀夫 SEKIGUCHI Hideo	京兼 純 KYOKANE Jun	中村 善一 NAKAMURA Yoshikazu	早川 恭弘 HAYAKAWA Yasuhiro	
中和田 武 NAKAWADA Takeshi	泉 生一郎 IZUMI Ikuichiro	◆谷口 研二 TANIGUCHI Kenji	武田 充啓 TAKEDA Mitsuihiro	
池永 彰吾 IKENAGA Shogo	岩井 保善 Iwai Yasuyoshi	片山 悦男 KATAYAMA Etsuo	安田 智之 YASUDA Tomoyuki	
◆一岡 芳樹 ICHIOKA Yoshiki	北川 誠之助 KITAGAWA Seinosuke	中西 茂巳 NAKANISHI Shigemi	◆後藤 景子 GOTOH Keiko	
上田 勝彦 UEDA Katsuhiko	河越 幹男 KAWAGOE Mikio	桐川 修 KIRIKAWA Osamu	片倉 勝己 KATAKURA Katsumi	
宮本 止戈雄 MIYAMOTO Shikao	世古 忠 SEKO Tadashi	嶋田 豊司 SHIMADA Toyoshi	小柴 孝 KOSHIBA Takashi	
阪部 俊也 SAKABE Toshiya	勢田 勝郭 SETA Katsuhiro	押田 至啓 OSHIDA Yoshihiro	山口 智浩 YAMAGUCHI Tomohiro	

(◆元校長 Former Presidents)

■ 役職員 Executives

校 長 President	江崎 修央 EZAKI Nobuo	一般教科主任 Dean of Liberal Studies	森 弘暢 MORI Hironobu
副校長（教育担当）兼 教務主事 Vice-President(Dean of Academic Affairs)	酒井 史敏 SAKAI Fumitoshi	機械工学科主任 Dean of Mechanical Engineering	廣 和樹 HIRO Kazuki
副校長（学生担当）兼 学生主事 Vice-President(Dean of Student Affairs)	飯田 賢一 IIDA Kenichi	電気工学科主任 Dean of Electrical Engineering	石飛 学 ISHITOBI Manabu
副校長（寮務・グローバル教育担当）兼 寮務主事 Vice-President(Dean of Dormitory Affairs, Dean of Global Education Affairs)	山口 賢一 YAMAGUCHI Kenichi	電子制御工学科主任 Dean of Control Engineering	太田 孝雄 OTA Takao
副校長（専攻科・研究推進担当）兼 専攻科長 Vice-President(Dean of Faculty of Advanced Engineering, Dean of Research Affairs)	松村 寿枝 MATSUMURA Toshie	情報工学科主任 Dean of Information Engineering	内田 眞司 UCHIDA Shinji
副校長（総務・広報担当） Vice-President(Dean of General Affairs, Dean of Public Relations)	平 俊男 HIRA Toshio	物質化学工学科主任 Dean of Chemical Engineering	亀井 稔之 KAMEI Toshiyuki
教育支援センター長 Director of Education Support Center	芦原 佑樹 ASHIHARA Yuki	事務部長 Director of Administration	牧野 弘史 MAKINO Hiroshi
情報システム統括室長 Director of Information Systems Initiative office	本間 啓道 HONMA Yoshimichi	総務課長 Manager of General Affairs	成田 泰士 NARITA Yasushi
学生支援センター長 Director of Student Support Center	橋爪 進 HASHIZUME Susumu	学生課長 Manager of Student Affairs	前原 忠信 MAEHARA Tadanobu
グローバル教育センター長 Director of Global Education Center	松井 良明 MATSUI Yoshiaki		
産学協働・地域創生研究センター長 Director of Research Center for Industry-Academia Collaboration and Regional Revitalization	山田 裕久 YAMADA Hirohisa	教育研究支援室長 Director of Technical Support for Education and Research	酒井 史敏 SAKAI Fumitoshi
共通機器管理センター長 Director of Shared Research Equipment Center	林 啓太 HAYASHI Keita	技術長 Chief of Specialized Staff of Technical Support for Education and Research	尾崎 充紀 OZAKI Mitsunori
広報室長 Director of Public Relations	稲田 直久 INADA Naohisa		
ハラスメント防止・対策委員会委員長 Chairperson of Harassment Prevention and countermeasure Committee	飯田 賢一 IIDA Kenichi		
ダイバーシティ推進委員長 Chairperson of Diversity Promotion Committee	伊月 亜有子 ITSUKI Ayuko		
女性エンジニア養成推進センター長 Director of Promotion Center for Women Engineers Development	伊月 亜有子 ITSUKI Ayuko		

一般教科

Liberal Studies

一般教科では、優れた技術者の育成を期すため、各専門学科と協力し、「幅広い視野」と「社会人として必要な教養」を備えた、創造的かつ個性豊かな人間性、および健全な身体と精神を育む教育を行っています。

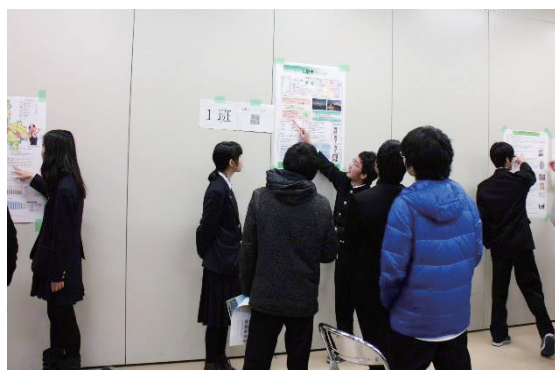
一般教科の科目はその性質上全学年にわたって学ぶものとなり、本科課程の総授業数の約半分を占めています。5年間の一貫教育の中で、高校1年から大学2年程度の教養科目を学ぶことになります。

文科系科目では、幅広い教養と語学力を身につけた国際感覚あふれる技術者の養成を、また理科系科目では、数学、物理、化学など、専門科目を習得するための十分な基礎能力を培うことをねらいとしています。

In order to prepare the students to be well-qualified engineers, Liberal Studies aims at enriching the students' motivations and personalities so that they can go out into the world with a global perspective, in cooperation with technical education.

Liberal Studies must be learned by all students and covers nearly half of the total hours of classes. In the course of the five-year education system, various subjects (from high school level to sophomore level) are taught.

The primary goal of Liberal Studies is to cultivate, through liberal arts subjects, the students' general knowledge and ability to communicate in foreign languages, both of which are essential to engineers with international minds, and to develop through science subjects, such as mathematics, physics, and chemistry, the basic knowledge to master specialized technology.



地理の授業
Lecture on Geography



英語の授業
Lecture on English



体育館での授業
Lecture in Gymnasium



物理の実験
Experiment in Physics

教員及び担当科目

Academic Staff and Subject in Their Charge

職 名 Title	氏 名 Name	担当科目 【専攻科】 Subjects [Faculty of Advanced Engineering]	備 考 Note
教授 博士(理学) Professor Dr.Sci.	榊 原 和 彦 SAKAKIBARA, Kazuhiko	地球惑星物理 Geophysics 物理Ⅰ PhysicsⅠ 物理Ⅱ PhysicsⅡ 応用物理Ⅰ Advanced PhysicsⅠ	総務委員会副委員長 Sub-Chairperson of General Affairs Committee
教授 博士(理学) Professor Dr.Sci.	稲 田 直 久 INADA, Naohisa	物理Ⅰ PhysicsⅠ 地球惑星物理 Geophysics 応用物理Ⅱ Advanced PhysicsⅡ 【物理学特論B】 Basic Concept of Physics B	広報室長 Director of Public Relations
教授 博士(体育科学) Professor Dr.Sport Sci.	松 井 良 明 MATSUI, Yoshiaki	保健・体育Ⅰ,Ⅱ Health and Physical EducationⅠ,Ⅱ 体育理論Ⅰ,Ⅱ Physical Education TheoryⅠ,Ⅱ 体育実技 Physical Education 海外協働研修Ⅰ,Ⅱ,Ⅲ,Ⅳ,Ⅴ Overseas TrainingⅠ,Ⅱ,Ⅲ,Ⅳ,Ⅴ 異文化コミュニケーション Cross-cultural Communication 【海外インターンシップ】 Oversea Internship	グローバル教育センター長 Director of Global Education Center
教 授 Professor	森 弘 暢 MORI, Hironobu	保健・体育Ⅰ,Ⅱ Health and Physical EducationⅠ,Ⅱ 体育理論Ⅰ,Ⅱ Physical Education TheoryⅠ,Ⅱ 体育実技 Physical Education 海外協働研修Ⅰ,Ⅱ,Ⅲ,Ⅳ,Ⅴ Overseas TrainingⅠ,Ⅱ,Ⅲ,Ⅳ,Ⅴ	一般教科主任 Dean of Liberal Studies
教授 博士(文学) Professor Dr.Lit.	新 井 (果) 由 美 ARAI(HINODE), Yumi	国語Ⅲ JapaneseⅢ 日本文化学 Japanese Culture 【地域と世界の文化論】 Introduction of Regional Culture and Globalization	学生主事補 Vice-Dean of Student Affairs
准教授 博士(文化交渉学) Master of Arts in Cultural Interaction Professor Dr.Lit.	松 井 真希子 MATSUI, Makiko	国語Ⅱ JapaneseⅡ	2S 学級担任 2S Homeroom Teacher 学生支援センター相談員 Counselor
准教授 博士(学術) Associate Professor Ph.Dr.	上 芝 令 子 UESHIBA, Reiko	国語Ⅰ JapaneseⅠ 国語表現法 Japanese Language and Communication	
准 教 授 Associate Professor	竹 原 信 也 TAKEHARA, Shinya	公共 Citizenship 政治・経済 Politics and Economics 現代社会と法 Modern Society and Law 【技術者倫理】 Engineering Ethics	副専攻科長 Vice-Dean of Faculty of Advanced Engineering 産学協働・地域創生研究 センター副センター長 Sub-Director of Industry-Academia Collaborative Research Center
准教授 博士(文学) Associate Professor Dr.Lit.	上 島 智 史 UESHIMA, Satoshi	地理 Geography 歴史 History 人間環境学 Human Environmental Studies	1年学年主任 Head Teacher of the 1st-Grade Classes 1I 学級担任 1I Homeroom Teacher
准教授 博士(理学) Associate Professor Dr.Sci.	飯 間 圭一郎 IIMA, Kei-ichiro	微分積分Ⅱ Differential and IntegralⅡ 応用数学 α, β Applied Mathematics α, β	2年学年主任 Head Teacher of the 2nd-Grade Classes 2C 学級担任 2C Homeroom Teacher
准教授 博士(理学) Associate Professor Dr.Sci.	山 中 聡 恵 YAMANAKA, Satoe	基礎数学 α, β Fundamental Mathematics α, β 数学特論 β Advanced Mathematics β	1E 学級担任 1E Homeroom Teacher
准教授 博士(情報学) Associate Professor Ph.Dr.	鷲 野 朋 広 WASHINO, Tomohiro	微分積分Ⅱ Differential and IntegralⅡ 応用数学 α, β Applied Mathematics α, β	教育支援センター 副センター長 (図書担当) Sub-Director of Education Support Center
准教授 博士(理学) Associate Professor Dr.Sci.	新 野 康 彦 SHINNO, Yasuhiko	物理Ⅱ PhysicsⅡ 応用物理Ⅱ Advanced PhysicsⅡ 【物理学特論A】 Basic Concept of Physics A	教務主事補 Vice-Dean of Academic Affairs
准教授 博士(工学) Associate Professor Dr.Eng.	北 村 誠 KITAMURA, Makoto	化学Ⅰ,Ⅱ ChemistryⅠ,Ⅱ	一般教科副主任 Vice-Dean of Liberal Studies 2I 学級担任 2I Homeroom Teacher
准 教 授 Associate Professor	朴 槿 英 PAK, Keunyoung	【アドバンスト・グローバルコミュニケーション】 Advanced Global Communication 【アドバンスト・グローバルチャレンジ】 Advanced Global Challenge 【アドバンスト・グローバルエンジニアスキル】 Advanced Global Engineer Skill	
准 教 授 Associate Professor	道 本 祐 子 MICHIMOTO, Yuko	英文法Ⅰ English GrammarⅠ 英語Ⅴ EnglishⅤ 特修英語Ⅱ Advanced EnglishⅡ	寮務主事補 Vice-Dean of Dormitory Affairs
准 教 授 Associate Professor	伊 藤 麻 理 ITO, Mari	英語Ⅱ EnglishⅡ	2M 学級担任 2M Homeroom Teacher
准教授 博士(法学) Associate Professor Dr.Laws	板 倉 和 裕 ITAKURA, Kazuhiro	英文法Ⅱ,Ⅲ English GrammarⅡ,Ⅲ 英語Ⅴ EnglishⅤ	2E 学級担任 2E Homeroom Teacher
講師 博士(理学) Associate Professor Dr.Sci.	梅 本 悠莉子 UMEMOTO, Yuriko		
講 師 Associate Professor	石 水 明 香 ISHIMIZU, Sayaka	英語Ⅰ EnglishⅠ 英語Ⅲ EnglishⅢ	学生支援センター副センター長 (学生相談担当) Sub-Director of Student Support Center
助 教 Assistant Professor	藤 井 隆 輔 FUJII, Ryusuke	国語Ⅰ JapaneseⅠ	1M 学級担任 1M Homeroom Teacher 学生支援センター相談員 Counselor
助教 博士(理学) Assistant Professor Dr.Sci.	矢 野 充 志 YANO, Atsushi	基礎数学 α, β Fundamental Mathematics α, β 数学特論 β Advanced Mathematics β 【数理科学】 Mathematical Sciences	1C 学級担任 1C Homeroom Teacher
助教 博士(理学) Assistant Professor Dr.Sci.	豊 田 洋 平 TOYOTA, Yohei	基礎数学 α Fundamental Mathematics α 微分積分Ⅰ Differential and IntegralⅠ 数学特論 β Advanced Mathematics β	1S 学級担任 1S Homeroom Teacher
助教 博士(理学) Assistant Professor Dr.Sci.	稲 川 太 郎 INAGAWA, Taro	線形代数 Linear Algebra 数学特論 β Advanced Mathematics β	
助 教 Assistant Professor	泉 谷 忠 至 IZUMITANI, Tadashi	英語Ⅰ EnglishⅠ 英語Ⅳ EnglishⅣ	

機械工学科では、各産業分野における設計開発、生産技術、品質管理などの幅広い産業分野に対応できる機械系技術者・研究者の養成を目標としている。このため、機械工学の基礎的科目に加えて、電気・電子工学の知識を修得させるとともに、情報処理系科目についても講義および演習を行っている。また、コンピュータ援用技術を導入した設計教育を行うほか、生産にかかわる技術教育を実施している。さらに、設計・製図から製作に至るプロセスを体験させ、開発能力および創造能力を培わせることにより、社会と産業界が求める、堅実かつ柔軟な思考力を兼ね備えた機械技術者を育成するため、教育内容を充実させている。

The aim of the Department of Mechanical Engineering is to educate students to be mechanical engineers and researchers adaptable to the rapid progress of industrial technique, who have synthetic judgement, the ability to plan, and rich creative talent and leadership, which are based on fundamental knowledge and technique of mechanical design, manufacture, and control.

For this purpose, after studying the general subjects of mathematics, physics, chemistry, and language, students work in fundamental mechanical scholarship, which can be applied to various fields of mechanical engineering, through lectures and practices like experiments and workshop practice.



新入生オリエンテーション
Orientation for New Students



機械工作実習
Workshop Practice



創造設計製作（デザインレビュー）
Group Review on Mechanical Design and Production



学会発表会
Presentation of Conference

教員及び担当科目

Academic Staff and Subject in Their Charge

職 名 Title	氏 名 Name	担当科目 【専攻科】 Subjects [Faculty of Advanced Engineering]	備 考 Note
教授 博士(工学) Professor Dr.Eng.	坂 本 雅 彦 SAKAMOTO, Masahiko	流体力学Ⅰ,Ⅱ Fluid MechanicsⅠ,Ⅱ 数値計算法 Numerical Calculation Methods 機械工学実験Ⅰ,Ⅱ Experiments in Mechanical EngineeringⅠ,Ⅱ 機械工学ゼミナール Mechanical Engineering Seminar 流体力学演習 Exercises in Fluid Dynamics 【実用技術英語（機械系）】 Practical English for Mechanical Engineering 【流体力学特論】 Advanced Fluid Dynamics 【インターンシップ】 Internship	4M 学級担任 4M Homeroom Teacher 学生支援センター相談員 Counselor
教授 博士(工学) Professor Dr.Eng.	廣 和 樹 HIRO, Kazuki	機械工学基礎 Introduction of Mechanical Engineering 機械工作法Ⅰ Mechanical TechnologyⅠ 創造設計製作 Creative Design and Production 電気電子工学 Electrical and Electronic Engineering 計測工学 Instrumentation Engineering	機械工学科主任 Dean of Mechanical Engineering 5M 学級担任 5M Homeroom Teacher
教授 博士(工学) Professor Dr.Eng.	平 俊 男 HIRA, Toshio	機械工作実習Ⅱ Workshop PracticeⅡ 情報処理 Information Processing 材料力学Ⅱ Mechanics of MaterialsⅡ 材料力学演習 Exercises in Mechanics of Materials 機械工学実験Ⅰ Experiments in Mechanical EngineeringⅠ 生産システム工学 Manufacturing Systems Engineering	副校長（総務・広報担当） Vice-President(Dean of General Affairs,Dean of Public Relations)
教授 博士(工学) Professor Dr.Eng.	酒 井 史 敏 SAKAI, Fumitoshi	機械力学Ⅱ Dynamics of MachineryⅡ 機械力学演習 Exercises in Dynamics of Machinery 制御工学Ⅰ,Ⅱ Control EngineeringⅠ,Ⅱ 応用制御工学 Advanced Control Engineering	副校長（教育担当）兼 教務主事 Vice-President(Dean of Academic Affairs) 教育研究支援室長 Director of Technical Support for Education and Research
教授 博士(工学) Professor Dr.Eng.	谷 口 幸 典 TANIGUCHI, Yukinori	機械設計製図Ⅰ,Ⅱ Machine Design DrawingⅠ,Ⅱ 材料学Ⅰ,Ⅱ Engineering MaterialsⅠ,Ⅱ 機械工作法Ⅱ Mechanical TechnologyⅡ 材料力学Ⅰ Mechanics of MaterialsⅠ 技術英語 English for Engineering 機械設計工学演習 Exercises in Mechanical Design Engineering 【地域社会技術特論】 Social Technology for Regional Revitalization	機械工学科副主任 Vice-Dean of Mechanical Engineering 3M 学級担任 3M Homeroom Teacher
准教授 博士(工学) Associate Professor Dr.Eng.	福 岡 寛 FUKUOKA, Hiroshi	情報リテラシー Information Literacy 機械工学実験Ⅰ Experiments in Mechanical EngineeringⅠ 熱工学演習 Exercises in Thermodynamics 【システムデザイン演習】 Engineering Design Project 【輸送現象論】 Theory of Transport Phenomena 【研究力向上セミナーⅠ,Ⅱ（機械制御系）】 Seminar of Mechanical and Control Research SkillsⅠ,Ⅱ	学生主事補 Vice-Dean of Student Affairs
准教授 博士(工学) Associate Professor Dr.Eng.	須 田 敦 SUDA, Atsushi	機械工作実習Ⅰ Workshop PracticeⅠ 創造設計 Creative Design and Drawing 機械工学実験Ⅰ Experiments in Mechanical EngineeringⅠ 【システム設計論Ⅱ】 Theory of System DesignⅡ 【計算機援用設計】 Computer-Aided Design 【特殊加工学】 Advanced Machining Processes	教育支援センター 副センター長 （教育共同利用機器担当） Sub-Director of Education Support Center
助教 博士(工学) Assistant Professor Dr.Eng.	田 澤 拓 也 TAZAWA, Takuya	機械工学実験Ⅰ,Ⅱ Experiments in Mechanical EngineeringⅠ,Ⅱ 機械工作実習Ⅰ,Ⅱ Workshop PracticeⅠ,Ⅱ	グローバル教育センター 副センター長 Sub-Director of Global Education Center

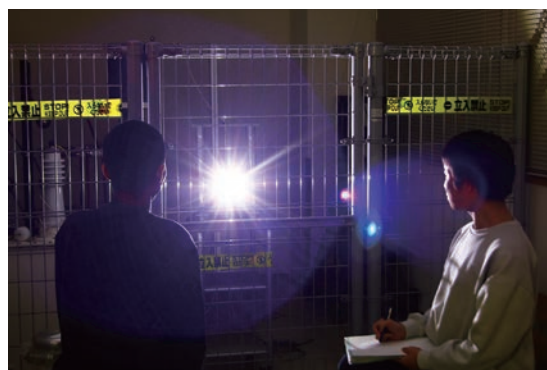
電気・電子工学は、各種家電製品、情報通信機器などの日常生活を支えるエレクトロニクス産業や、発電・送電などの電力事業のみならず、自動車・機械・化学・食品などの産業分野でも必要不可欠な基幹技術である。このため、電気工学科では、『あらゆる産業分野で活躍できる幅広い知識をもった電気・電子技術者の育成』を目標に教育を実施している。低学年では、電気・電子工学に関する基礎理論を演習を重ねながら身につけさせる。高学年では、『エレクトロニクス』、『エネルギー』、『ナノテク・新素材』、『光・情報・通信』の4つの分野の専門知識を段階的に教授することで、幅広い知識をもった電気・電子技術者を育成している。さらに、『電気・電子技術を使って環境問題の解決に貢献できる技術者の養成』をもう1つの教育目的とし、環境問題に関する幅広い知識と、電気・電子工学と環境問題の関係を考える『環境系』の科目を配置し、教育を実施している。

The technologies attributed to electrical and electronic engineering have an important role for industries pertaining to electronics, electric-power production, automobiles, robots, and chemical products. In the Department of Electrical Engineering, one of the purposes of education is to cultivate students who can take active parts on the frontlines of the above industries. Realizing this purpose, students are required to acquire knowledge of electrical and electronic engineering. Thus, students from the first academic year to the third academic year learn the basic theory of electrical and electronics engineering to carry out their experiments.

For the students over the fourth academic year, the department offers more technical programs in the four areas of electronics, energy, nanotechnology and new materials, and light, information, and communication. Besides, since the environmental issues of air pollution, temperature rise, and destruction of the ozone layer will henceforth become more and more serious, there are subjects related to the environment in the curriculum of our department. We hope that the performance of the above educational programs will lead to not only the upbringing of excellent engineers but also to a solution to environmental issues.



電気・電子工学入門（磁石とモータ）
Introduction to Electrical Engineering and Electronics



電気・電子工学実験（雷・放電実験）
Experiments in Electrical and Electronic Engineering



卒業研究（新材料開発）
Research for Graduation Thesis



再生可能エネルギーに関する授業
Class on Renewable Energy

教員及び担当科目

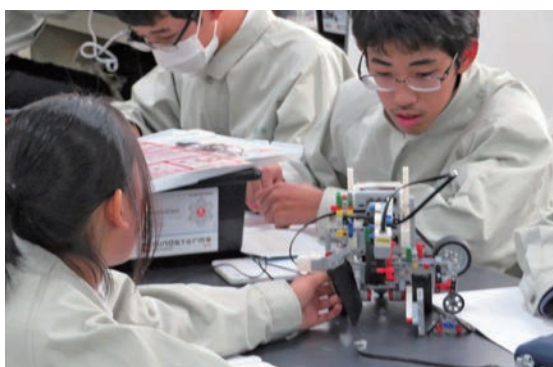
Academic Staff and Subject in Their Charge

職 名 Title	氏 名 Name	担当科目 【専攻科】 Subjects [Faculty of Advanced Engineering]	備 考 Note
教授 博士(工学) Professor Dr.Eng.	藤 田 直 幸 FUJITA, Naoyuki	電磁気学Ⅰ Electromagnetics I ディジタル回路Ⅰ Digital Circuits I 電子工学 Electronic Engineering 電気工学演習Ⅰ Exercises in Electrical Engineering I 電気機器設計 Electric and Electronics Equipment Design Engineering 電気法規・設備工学 Electrical Regulations and Engineering of Electrical Installation 電気・電子工学実験Ⅱ,Ⅲ,Ⅳ Experiments on Electrical and Electronic Engineering II, III, IV 学外実習 Internship	4 E 学級担任 4 E Homeroom Teacher
教授 博士(工学) Professor Dr.Eng.	大 谷 真 弘 OTANI, Masahiro	情報リテラシー Information Literacy 電気回路Ⅰ,Ⅲ Electrical Circuits I, III 電気工学演習Ⅱ Exercises in Electrical Engineering II ものづくり基礎実習 Fundamental Practices for Electrical and Electronic Manufacturing 電気・電子工学創造実験 Experimental Projects on Electrical and Electronic Engineering 電気・電子工学実験Ⅳ Experiments on Electrical and Electronic Engineering IV ものづくり応用実習 Applied Practices for Electrical and Electronic Manufacturing 【電気電子回路特論】 Advanced Electrical and Electronic Circuits	学生支援センター相談員 Counselor
教授 博士(工学) Professor Dr.Eng.	石 飛 学 ISHITOBI, Manabu	基礎電気回路 Foundations of Electrical Circuits 電磁気学Ⅱ Electromagnetics II 電気回路Ⅱ Electrical Circuits II 電力変換回路 Power Electronics 電気・電子工学実験Ⅰ,Ⅳ Experiments on Electrical and Electronic Engineering I, IV ものづくり基礎実習 Fundamental Practices for Electrical and Electronic Manufacturing 学外実習 Internship 【エネルギーエレクトロニクス】 Energy Electronics	電気工学科主任 Dean of Electrical Engineering 5 E 学級担任 5 E Homeroom Teacher
教授 博士(工学) Professor Dr.Eng.	芦 原 佑 樹 ASHIHARA, Yuki	電気・電子工学入門 Introduction to Electrical Engineering and Electronics プログラミング Computer Programming 計測工学 Instrumentation Engineering 伝送工学 Transmission Engineering 電気・電子工学実験Ⅲ,Ⅳ Experiments on Electrical and Electronic Engineering III, IV 電気・電子工学創造実験 Experimental Projects on Electrical and Electronic Engineering 【電磁気学特論】 Advanced Electromagnetics	教育支援センター長 Director of Education Support Center 電気工学科副主任 Vice-Dean of Electrical Engineering
准 教 授 Associate Professor	顯 谷 智也子 ARAYA, Chiyako	システム工学 Systems Engineering 情報リテラシー Information Literacy エンジニアの感性と表現Ⅳ Sensitivity and Expressions for Engineer IV ダイバーシティとインクルージョン Diversity and Inclusion 【リーダーシップと意思決定】 Leadership and Decision Making 【地域社会技術特論】 Social Technology for Regional Revitalization 【エンジニアと経営】 Management for Engineer 【ビジネスデザイン】 Business Design 【インターンシップ】 Internship	ダイバーシティ推進委員会 副委員長 Sub-Chairperson of Diversity Promotion Committee 女性エンジニア養成推進 センター副センター長 Sub-Director of Promotion Center for Women Engineers Development
准教授 博士(工学) Associate Professor Dr.Eng.	三 崎 雅 裕 MISAKI, Masahiro	環境リテラシー Environmental Literacy 環境エレクトロニクス Environmental Engineering for Electrical Engineer 電気電子材料 Electrical and Electronic Materials 半導体工学 Semiconductor Electronics 電気・電子工学実験Ⅱ,Ⅳ Experiments on Electrical and Electronic Engineering II, IV ものづくり応用実習 Applied Practices for Electrical and Electronic Manufacturing 【研究力向上セミナー】 Seminar of Electronics and Electrical Engineering Skills 【電子物性】 Electronic Material Science	学生主事補 Vice-Dean of Student Affairs
准教授 博士(工学) Associate Professor Dr.Eng.	池 田 陽 紀 IKEDA, Yoki	電気・電子工学入門 Introduction to Electrical Engineering and Electronics 電気回路演習 Exercises on Circuits and Circuit Analysis 環境エネルギー工学 Energy Conversion 電力系統工学 Electric Power Systems Engineering 高電圧工学 High-Voltage Engineering 電気・電子工学実験Ⅱ,Ⅲ,Ⅳ Experiments on Electrical and Electronic Engineering II, III, IV 学外実習 Internship 【電力システム工学特論】 Advanced Lecture in Power System Engineering	教務主事補 Vice-Dean of Academic Affairs
准教授 博士(工学) Associate Professor Dr.Eng.	頭 師 孝 拓 ZUSHI, Takahiro	情報リテラシー Information Literacy 電気工学演習Ⅰ Exercises in Electrical Engineering I 電磁気学Ⅲ Electromagnetics III 通信工学 Telecommunication Engineering 組み込みシステム Embedded System Design 電気・電子工学実験Ⅰ,Ⅲ,Ⅳ Experiments on Electrical and Electronic Engineering I, III, IV ものづくり応用実習 Applied Practices for Electrical and Electronic Manufacturing 【情報伝送】 Information Transmission	グローバル教育センター 副センター長 Sub-Director of Global Education Center
助教 博士(工学) Assistant Professor Dr.Eng.	永 井 歩 美 NAGAI, Ayumi	電気回路Ⅱ Electrical Circuits II 電気機器工学 Electrical Machinery and Apparatus Engineering 電気製図 Drafting for Electric and Electronic Systems 電気・電子工学実験Ⅰ,Ⅱ,Ⅳ Experiments on Electrical and Electronic Engineering I, II, IV ものづくり基礎実習 Fundamental Practices for Electrical and Electronic Manufacturing 【システムデザイン演習】 Engineering Design Project	3 E 学級担任 3 E Homeroom Teacher

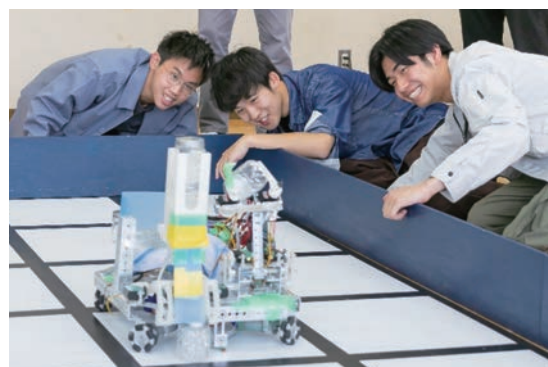
電子制御工学科では、工業技術分野における自動化のさらなる進展およびコンピュータによる制御技術の発達に対応できる総合的な処理能力を身につけた制御系技術者・研究者となりうる人材を養成することを目標としている。このためメカトロニクス分野では不可欠な機械工学、電気・電子工学、情報工学、計測・制御工学等の知識を修得させた上に、これらの知識を融合し、ロボットに代表される総合的なシステムを学生自身が開発できるように実践的な教育指導を行っている。さらに、実験、実習、演習を通じて各工学分野、および、各工学分野間の有機的つながりを体得可能な教育を組み合わせ、総合的な技術力、開発力をもつ学生を養成している。

The aim of the Department of Control Engineering is to educate students to be practical control system engineers and researchers who are adaptable to further progress automation and computerized control systems in the wide field of industrial technology. In order to achieve this purpose, we teach students about basic technologies such as mechanical engineering, electrical and electronics engineering, information engineering, and measurement and control engineering.

Furthermore, we provide practical education that cultivates students' faculties (e.g., integration ability of basic technologies, and development capability of comprehensive system and robot). Through experiments, workshops, and practices, the students also acquire comprehensive technical and development capabilities.



電子制御工学実験 I によるロボットシステム製作
Experiments in Control Engineering I, Making of Robots



システム設計製作による自律移動ロボットの設計製作
System Design and Development, Design and Making of Autonomous Mobile Robots



卒業研究
Research for Graduation Thesis



卒業研究発表会
Presentation of Research for Graduation Thesis

教員及び担当科目

Academic Staff and Subject in Their Charge

職 名 Title	氏 名 Name	担当科目 【専攻科】 Subjects [Faculty of Advanced Engineering]	備 考 Note
教授 博士(工学) Professor Dr.Eng.	橋 爪 進 HASHIZUME, Susumu	電子制御工学実験Ⅲ,Ⅳ Experiments in Control Engineering Ⅲ,Ⅳ 電磁気学演習 Exercises in Electromagnetics システム設計製作 System Design and Development 応用システム設計 Applied system Design 数値解析 Numerical Analysis 【システム工学特論】 Advanced Systems Engineering 【機械設計技術基礎】 Basic Technology of Mechanical Design	学生支援センター長 Director of Student Support Center
教授 博士(工学) Professor Dr.Eng.	櫛 弘 明 ICHII, Hiroaki	電子制御工学実験Ⅰ,Ⅲ,Ⅳ Experiments in Control Engineering Ⅰ,Ⅲ,Ⅳ プログラミング Computer Programming アルゴリズムとデータ構造 Algorithms and Data Structure 計算機アーキテクチャ Computer Architecture システム設計製作 System Design and Development 【制御工学特論】 Advanced Control Engineering 【ヒューマンインターフェース】 Human Interface	電子制御工学科副主任 Vice-Dean of Control Engineering
教授 博士(工学) Professor Dr.Eng.	飯 田 賢 一 IIDA, Kenichi	制御工学Ⅰ,Ⅱ,Ⅲ Control Engineering Ⅰ,Ⅱ,Ⅲ 【システムデザイン演習】 Engineering Design Project	副校長（学生担当）兼 学生主事 Vice-President(Dean of Student Affairs) ハラスメント防止・対策委員会委員長 Chairperson of Harassment Prevention and countermeasure Committee
教授 博士(工学) Professor Dr.Eng.	太 田 孝 雄 OTA, Takao	機械工学実習 Workshop Practice in Mechanical Engineering 電子制御工学実験Ⅱ,Ⅳ Experiments in Control Engineering Ⅱ,Ⅳ 材料力学 Strength of Materials 材料力学演習 Exercises in Strength of Materials 機械力学 Dynamics of Mechanical Systems 【研究力向上セミナーⅠ,Ⅱ（機械制御系）】 Seminar of Mechanical and Control 【実用技術英語（機械系）】 Practical English for Mechanical Engineering 【工業材料】 Industrial Material	電子制御工学科主任 Dean of Control Engineering
特任准教授 Designated Associate Professor	西 田 茂 生 NISHIDA, Shigeki	基礎製図法 Fundamentals of Drawing 材料・加工学 Materials and Materials Processing 電子制御工学実験Ⅱ,Ⅳ Experiments in Control Engineering Ⅱ,Ⅳ 計測工学Ⅰ,Ⅱ Engineering of Instrumentation Ⅰ,Ⅱ システム設計製作 System Design and Development 機能性材料 Functional Materials	5 S 学級担任 5 S Homeroom Teacher
准教授 博士(工学) Associate Professor Dr.Eng.	玉 木 隆 幸 TAMAKI, Takayuki	基礎製図法 Fundamentals of Drawing 電子制御工学実験Ⅰ,Ⅱ Experiments in Control Engineering Ⅰ,Ⅱ 電子工学 Electronics 電子回路 Electronic Circuits 計測工学演習 Exercises in Engineering of Instrumentation 学外実習 Internship 【計測工学特論】 Advanced Instrumentation	4 S 学級担任 4 S Homeroom Teacher
准教授 博士(工学) Associate Professor Dr.Eng.	中 村 篤 人 NAKAMURA, Shigeto	情報リテラシー Information Literacy 電子制御工学実験Ⅰ,Ⅳ Experiments in Control Engineering Ⅰ,Ⅳ 熱力学 Thermodynamics 流体力学 Fluid Mechanics 流体力学演習 Exercises in Fluid Mechanics	寮務主事補 Vice-Dean of Dormitory Affairs 情報システム統括副室長 Sub-Director of Information Systems Initiative Office
准教授 博士(工学) Associate Professor Dr.Eng.	山 口 和 也 YAMAGUCHI, Kazuya	電気回路Ⅰ,Ⅱ Electric Circuit Ⅰ,Ⅱ 電磁気学 Electromagnetics 電子制御工学実験Ⅲ,Ⅳ Experiments in Control Engineering Ⅲ,Ⅳ 電子制御工学総合演習Ⅰ General Exercises Ⅰ	3 S 学級担任 3 S Homeroom Teacher
助 教 Assistant Professor	山 野 遼 平 YAMANO, Ryohei		

情報工学科では、最先端のICT（情報通信技術）を利活用した社会において必要不可欠であり、またあらゆる産業分野で必要とされる、コンピュータのハードウェアとソフトウェア、サイバーセキュリティ、ネットワークに関する知識と技術を身につけた情報処理技術者の育成を目標としている。

このため一般科目ならびに電気・電子に関する理論や情報処理に関する基礎知識を修得させたいえ、コンピュータのハードウェアとソフトウェア、サイバーセキュリティ、ネットワークなどの専門技術を教授する。これらは単に理論だけではなく実験・演習によって実践的に身につくよう指導している。

さらに第5学年においては、情報工学分野における先端技術に関する科目を開講し、学生が興味をもって深く学ぶことができるようになっている。また、卒業研究では修得した専門技術をもとに、総合的な技術開発能力や問題解決能力を向上させる指導をしている。

The Department of Information Engineering provides technical education as to electronics, computer fundamentals, and advanced technologies including the hardware, software, cybersecurity, and network of computer systems that are needed in various fields of industry. The education in key technology areas is mandatory required to cultivate an information-based society.

In order to achieve this purpose, we offer students subjects that deal with fundamental theories of electronics and information processing, as well as subjects of general education. In higher grades, we offer subjects concerning the hardware, software, cybersecurity, and network of computer systems and the development of information processing systems. These subjects are considered not only in theory but also in practice using computer systems.

In the fifth grade, we offer subjects related to advanced technology in the field of information and computer engineering, therefore they are interested and learn deeply. Moreover, students participate in thesis research to enhance their technology development and problem-solving skills.



2年での電気回路の実験
Experiments on Electric circuit in second grade



3, 4年生合同のアクティブラーニング実習
Active learning in the third and fourth grades joint class



3年でのWebアプリケーションの実習
Practical work on web application in third grade



4年での計算機ネットワークに関する実験
Experiments on Computer Networks in fourth grade

教員及び担当科目

Academic Staff and Subject in Their Charge

職 名 Title	氏 名 Name	担当科目 【専攻科】 Subjects [Faculty of Advanced Engineering]	備 考 Note
特任教授 博士(工学) Designated Professor Dr.Eng.	山 口 智 浩 YAMAGUCHI, Tomohiro	情報アクティブラーニングⅠ,Ⅱ Active Learning for Information Engineering Ⅰ,Ⅱ 情報工学実験Ⅲ Experiments in Information Engineering Ⅲ 人工知能 Artificial Intelligence ヒューマンコンピュータインタラクション Human Computer Interaction 【システムデザイン演習】 Engineering Design Project 【情報工学基礎論】 Fundamental Region of Information Engineering 【研究力向上セミナーⅠ,Ⅱ (情報系)】 Seminar of Information Research Skill Ⅰ,Ⅱ 【インターンシップ】 Internship	
教授 博士(工学) Professor Dr.Eng.	松 尾 賢 一 MATSUO, Kenichi	ディジタル回路 Digital Circuits 電気回路基礎 Fundamentals of Electric Circuits 情報工学実験Ⅰ Experiments in Information Engineering Ⅰ 情報アクティブラーニングⅠ,Ⅱ Active Learning for Information Engineering Ⅰ,Ⅱ プログラミングⅢ Computer Programming Ⅲ 信号処理 Signal Processing 情報戦略システム Strategic Information Systems	3Ⅰ 学級担任 3Ⅰ Homeroom Teacher
教授 博士(工学) Professor Dr.Eng.	松 村 寿 枝 MATSUMURA, Toshie	プログラミング基礎 Introduction to Computer Programming 情報工学実験Ⅰ Experiments in Information Engineering Ⅰ 情報アクティブラーニングⅠ,Ⅱ Active Learning for Information Engineering Ⅰ,Ⅱ 数値計算・統計 Numerical Methods and Statistics オペレーティングシステム Operating Systems マルチメディア情報処理 Multimedia Information Processing 【メディアシステム論】 Media System	副校長 (専攻科・研究推進担当) 兼 専攻科長 Vice-President(Dean of Faculty of Advanced Engineering, Dean of Research Affairs) 共通機器管理センター 副センター長 Sub-Director of Shared Research Equipment Center
教授 博士(工学) Professor Dr.Eng.	内 田 眞 司 UCHIDA, Shinji	情報リテラシー Information Literacy 情報工学概論 Introduction to Information Engineering コンピュータシステム概論 Introduction to Computer Systems 情報工学実験Ⅰ Experiments in Information Engineering Ⅰ 情報アクティブラーニングⅠ,Ⅱ Active Learning for Information Engineering Ⅰ,Ⅱ ソフトウェア工学 Software Engineering	情報工学科主任 Dean of Information Engineering 広報室副室長 Sub-Director of Public Relations
教授 博士(工学) Professor Dr.Eng.	山 口 賢 一 YAMAGUCHI, Kenichi	情報アクティブラーニングⅠ,Ⅱ Active Learning for Information Engineering Ⅰ,Ⅱ 情報工学実験Ⅱ Experiments in Information Engineering Ⅱ 集積回路 Integrated Circuits 論理回路Ⅰ Logic CircuitsⅠ 【計算機ハードウェア】 Computer Hardware	副校長 (寮務・グローバル教育担当) 兼 寮務主事 Vice-President(Dean of Dormitory Affairs, Dean of Global Education Affairs)
教授 博士(情報科学) Professor Ph.D	岡 村 真 吾 OKAMURA, Shingo	情報数学 Mathematics for Information プログラミングⅠ Computer Programming Ⅰ 情報アクティブラーニングⅠ,Ⅱ Active Learning for Information Engineering Ⅰ,Ⅱ 情報工学実験Ⅱ Experiments in Information Engineering Ⅱ 計算機言語処理 Programming Language Processing 情報理論 Information Theory 情報セキュリティ Information Security 【計算理論】 Theory of Computation	情報工学科副主任 Vice-Dean of Information Engineering 5Ⅰ 学級担任 5Ⅰ Homeroom Teacher
教授 博士(工学) Professor Ph.D	上 野 秀 剛 UWANO, Hidetake	ⅠⅠ活用 Information Technology Applications 情報アクティブラーニングⅠ,Ⅱ Active Learning for Information Engineering Ⅰ,Ⅱ プログラミングⅡ Computer Programming Ⅱ 情報工学実験Ⅲ Experiments in Information Engineering Ⅲ 学外実習 Internship 【システム設計論Ⅰ】 Theory of System Design Ⅰ 【ソフトウェア設計】 Software Design 【研究力向上セミナーⅠ,Ⅱ (情報系)】 Seminar of Information Research Skill Ⅰ,Ⅱ	4Ⅰ 学級担任 4Ⅰ Homeroom Teacher
准 教 授 Associate Professor	本 間 啓 道 HONMA, Yoshimichi	情報アクティブラーニングⅠ,Ⅱ Active Learning for Information Engineering Ⅰ,Ⅱ 計算機ネットワークⅠ,Ⅱ Computer Networks Ⅰ,Ⅱ プログラミングⅢ Computer Programming Ⅲ 情報工学実験Ⅲ Experiments in Information Engineering Ⅲ	情報システム統括室長 Director of Information Systems Initiative Office
准教授 博士(生活工学) Associate Professor Dr.Eng.	中 村 ふみ子 NAKAMURA, Fumiko	情報リテラシー Information Literacy 情報アクティブラーニングⅠ,Ⅱ Active Learning for Information Literacy Information Engineering Ⅰ,Ⅱ	
准教授 博士(工学) Associate Professor Dr.Eng.	岩 田 大 志 IWATA, Hiroshi	論理回路Ⅱ Logic Circuits Ⅱ データベースとWebアプリケーション Database and Web Application 情報アクティブラーニングⅠ,Ⅱ Active Learning for Information Engineering Ⅰ,Ⅱ コンピュータアーキテクチャ Computer Architecture 情報工学実験Ⅱ Experiments in Information Engineering Ⅱ コンピュータ援用論理設計 Computer Aided Logic Design	寮務主事補 Vice-Dean of Dormitory Affairs
助教 博士(工学) Assistant Professor Dr.Eng.	市 川 嘉 裕 ICHIKAWA, Yoshihiro	情報リテラシー Information Literacy 情報アクティブラーニングⅠ,Ⅱ Active Learning for Information Engineering Ⅰ,Ⅱ 情報工学実験Ⅲ Experiments in Information Engineering Ⅲ 情報工学特論 Special Topics in Information Engineering データ構造とアルゴリズム Data Structures and Algorithms	学生支援センター相談員 Counselor
助 教 Assistant Professor	衛 藤 優 ETO, Yu	データベースとWebアプリケーション Database and Web Application コンピュータアーキテクチャ Computer Architecture 情報アクティブラーニングⅠ,Ⅱ Active Learning for Information Engineering Ⅰ,Ⅱ コンピュータ援用論理設計 Computer Aided Logic Design プログラミングⅢ Computer Programming Ⅲ	情報システム統括副室長 Sub-Director of Information Systems Initiative Office

物質化学工学科は、化学・生物分野における実践的技術者の養成を目的としている。21世紀に入り産業構造の変化速度が飛躍的に増し、研究者、技術者には高い専門性に加えて、そこから派生する生物、化学の境界領域への高い適応能力が必要となっている。

物質化学工学科では、この“境界領域”をキーワードとしたカリキュラムを編成し、化学、生物および関連する工学に関する優れた専門性、分野横断型の応用力が習得できるように、専門教育の充実を図っている。

カリキュラムは、高専の強みである5年間の実験・実習を中心とし、幅広い確かな基礎学力がつくように配慮した。さらに、第5学年では全ての学生に卒業研究を課すことにより、基礎技術をより高い専門技術とするための細やかな指導を行う。

The educational objective of department of chemical engineering is to foster the technical experts in both fields of chemistry and biology.

In the 21st century, rapid changes in industrial structure demand not only a deep expertise but also adaptational skills for wide boundary area of chemistry and biology for scientists and engineers.

We organize the curriculum based on the keyword, “Boundary Area”, and provide the course to acquire knowledges and skills of chemistry, biology, and their related engineering, getting ability to address cross-cutting issues.

The strong point of our curriculum is to learn the fundamentals of chemistry, biology, and chemical engineering around experiments for five years. At the 5th grade, all students are required to take graduation research after belonging to a laboratory, and develop their expertise supervised by laboratory staffs.



物理化学実験
Experiments in Physical Chemistry



卒業研究
Research for Graduation Thesis



化学工学実験
Experiments in Chemical Engineering



生物化学実験
Experiments in Biochemical Engineering

教員及び担当科目

Academic Staff and Subject in Their Charge

職 名 Title	氏 名 Name	担当科目 【専攻科】 Subjects [Faculty of Advanced Engineering]	備 考 Note
教授 博士(工学) Professor Dr.Eng.	直 江 一 光 NAOE, Kazumitsu	一般化学演習Ⅱ Exercise of General Chemistry Ⅱ 生物化学Ⅱ Biochemistry Ⅱ 生物化学工学 Biochemical Engineering 物質化学工学実験Ⅳ Chemical Engineering Laboratory Ⅳ 【生物化学工学特論】 Biochemical Engineering	3 C 学級担任 3 C Homeroom Teacher
教授 博士(工学) Professor Dr.Eng.	松 浦 幸 仁 MATSUURA, Yukihito	無機化学Ⅰ,Ⅱ Inorganic Chemistry Ⅰ,Ⅱ 物質化学工学実験Ⅲ Chemical Engineering Laboratory Ⅲ 基礎量子化学 Basic Quantum Chemistry 【量子化学】 Quantum Chemistry	学生支援センター副センター長（人権教育推進・障害学生支援担当） Sub-Director of Student Support Center 学生支援センター相談員 Counselor
教授 博士(工学) Professor Dr.Eng.	宇 田 亮 子 UDA, Ryoko	一般化学演習Ⅲ Exercise of General Chemistry Ⅲ 有機化学Ⅰ,Ⅱ Organic Chemistry Ⅰ,Ⅱ 物質化学工学実験Ⅱ Chemical Engineering Laboratory Ⅱ 機能性高分子化学 Functional Polymer Chemistry 【先端工学特論】 Cutting-edge Engineering	4 C 学級担任 4 C Homeroom Teacher
教授 博士(工学) Professor Dr.Eng.	亀 井 稔 之 KAMEI, Toshiyuki	化学特論Ⅰ Advanced Chemistry Ⅰ 物質化学工学実験Ⅱ Chemical Engineering Laboratory Ⅱ 有機化学Ⅲ Organic Chemistry Ⅲ 学外実習 Internship 有機材料合成化学 Synthesis of Organic Materials 【現代有機合成化学】 Current Synthetic Organic Chemistry 【物質分析工学】 Substances Analytical Engineering 【選択的有機反応論】 Selectivity in Organic Reactions	物質化学工学科主任 Dean of Chemical Engineering 教学IR室長 Director of Teaching Institutional Research Office
准教授 博士(理学) Associate Professor Dr.Sci.	石 丸 裕 士 ISHIMARU, Hirohito	化学 Chemistry 物質化学工学実験Ⅰ,Ⅳ Chemical Engineering Laboratory Ⅰ,Ⅳ 分析化学 Analytical Chemistry 機器分析 Instrumental Analysis 【生物構造化学】 Bio-Structural Chemistry	教務主事補 Vice-Dean of Academic Affairs
准教授 博士(農学) Associate Professor Dr.Agr	伊 月 亜有子 ITSUKI, Ayuko	生物化学Ⅰ,Ⅲ Biochemistry Ⅰ,Ⅲ 応用微生物学 Applied Microbiology 物質化学工学実験Ⅳ Chemical Engineering Laboratory Ⅳ 分子生物学 Molecular Biology 【細胞工学】 Cell Technology	ダイバーシティ推進委員会委員長 Chairperson of Diversity Promotion Committee 女性エンジニア養成推進センター長 Director of Promotion Center for Women Engineers Development 物質化学工学科副主任 Vice-Dean of Chemical Engineering 5 C 学級担任 5 C Homeroom Teacher
准教授 博士(工学) Associate Professor Dr.Eng.	山 田 裕 久 YAMADA, Hirohisa	物理化学Ⅰ,Ⅱ Physical Chemistry Ⅰ,Ⅱ 物質化学工学実験Ⅲ Chemical Engineering Laboratory Ⅲ 基礎電気化学 Basic Electrochemistry 【研究リテラシー】 Research Literacy 【電子応用化学】 Applied Electrochemistry 【資源エネルギー工学】 Resources and Energy Engineering 【インターンシップ】 Internship	産学協働・地域創生研究センター長 Director of Research Center for Industry-Academia 副専攻科長 Vice-Dean of Faculty of Advanced Engineering
准教授 博士(工学) Associate Professor Dr.Eng.	林 啓 太 HAYASHI, Keita	一般化学演習Ⅰ Exercise of General Chemistry Ⅰ 化学工学Ⅰ,Ⅱ Chemical Engineering Ⅰ,Ⅱ 微粒子工学 Particle Engineering 反応工学 Reaction Engineering 物質化学工学実験Ⅳ Chemical Engineering Laboratory Ⅳ	共通機器管理センター長 Director of Shared Research Equipment Center
助教 博士(学術) Assistant Professor Ph. D.	崔 亮 秀 SAI, Ryansu	情報リテラシー Information literacy 固体化学 Solid State Chemistry 物質化学工学実験Ⅰ Chemical Engineering Laboratory Ⅰ	
助教 博士(工学) Assistant Professor Dr. Eng.	竹 田 昂 司 TAKEDA, Koji	化学特論Ⅱ Advanced Chemistry Ⅱ 物質化学工学実験Ⅳ Chemical Engineering Laboratory Ⅳ	グローバル教育センター副センター長 Sub-Director of Global Education Center
嘱託教授 博士(工学) Part time Professor Dr.Eng.	中 村 秀 美 NAKAMURA, Hidemi	環境分離工学 Separation Technology for Environmental Engineering 物質化学工学実験Ⅰ Chemical Engineering Laboratory Ⅰ 【応用反応工学】 Applied Reaction Engineering 【拡散工学特論】 Advanced Diffusional Engineering	

一般科目

Liberal Studies

[2025 年度以降入学者に係る教育課程]

区 分 Classification	授 業 科 目 Subjects	単位数 Credits	学年別配当 Credits by Grade					備 考 Notes
			1年 1st	2年 2nd	3年 3rd	4年 4th	5年 5th	
必 修 科 目 Required Subjects	国 語 I Japanese I	3	3					
	国 語 II Japanese II	3		3				
	国 語 III Japanese III	2			2			
	国 語 表 現 法 Japanese Language and Communication	2				2		
	地 理 Geography	2	2					
	歴 史 History	2		2				
	公 共 Citizenship	2			2			
	政 治・経 済 Politics and Economics	2			2			
	現代社会と法 Modern Society and Law	2					2	
	基礎数学α Fundamental Mathematics α	4	4					
	基礎数学β Fundamental Mathematics β	2	2					
	微 分 積 分 I Differential and Integral I	4		4				
	微 分 積 分 II Differential and Integral II	2			2			
	線 形 代 数 Linear Algebra	2		2				
	数学特論α Advanced Mathematics α	2			2			
	数学特論β Advanced Mathematics β	1			1			
	地球惑星物理 Geophysics	1	1					
	物 理 I Physics I	1	1					
	物 理 II Physics II	3		3				
	生 物 Biology	1	1					※ 1
	化 学 I Chemistry I	2	2					
	化 学 II Chemistry II	2		2				
	化 学 Chemistry	4	4					※2
	保健・体育 I Health and Physical Education I	2	2					
	保健・体育 II Health and Physical Education II	2		2				
	体育理論 I Physical Education Theory I	2			2			
	体育理論 II Physical Education Theory II	2				2		
	体育実技 Physical Education	1					1	
	英 語 I English I	3	3					
	英 語 II English II	3		3				
	英 語 III English III	2			2			
	英 語 IV English IV	4				4		
	英 語 V English V	2					2	
	英 文 法 I English Grammar I	2	2					
	英 文 法 II English Grammar II	2		2				
	英 文 法 III English Grammar III	1			1			
選 択 必 修 科 目 Required Elective Subjects	美 術 Fine Arts	2	※2					※の内のいずれか 1 科目を選択
	音 楽 Music	2	※2					
	人 間 環 境 学 Human Environmental Studies	2					△2	△の内のいずれか 1 科目を選択
	地 域 学 Regional Studies	2					△2	
必 修 科 目 (留 学 生) Required Subjects (Overseas Students)	日 本 文 化 学 Japanese Culture	2					△2	
	留学生の日本語 I Japanese for Foreign Students I	2			2			
	留学生の日本語 II Japanese for Foreign Students II	2			2			
	留学生の日本語 III Japanese for Foreign Students III	2				2		
	留学生の日本語 IV Japanese for Foreign Students IV	2				2		
	異文化コミュニケーション Cross-cultural Communication	2				2		
選 択 科 目 Elective Subjects	日 本 事 情 Japanese Affairs	2				2		※ 3
	実 用 英 語 I Practical English I	1			1	(1)	(1)	
	実 用 英 語 II Practical English II	1				1	(1)	
	実 用 英 語 III Practical English III	1					1	
	異文化交流 I Cross-Cultural Exchange I	1	1					
	異文化交流 II Cross-Cultural Exchange II	1		1				
	異文化交流 III Cross-Cultural Exchange III	1			1			
	異文化交流 IV Cross-Cultural Exchange IV	1				1		
	異文化交流 V Cross-Cultural Exchange V	1					1	
	海外協働研修 I Overseas Training I	1	1					
	海外協働研修 II Overseas Training II	1		1				
	海外協働研修 III Overseas Training III	1			1			
	海外協働研修 IV Overseas Training IV	1				1		
	海外協働研修 V Overseas Training V	1					1	
開 設 単 位 計 Total Offered Credits		100[100]	29[31]	25[23]	21[21]	11[11][12]	14[14][16]	
修 得 単 位 計 Total Required Credits		79[79]	25[27]	23[21]	16[16]	8[8]	7[7]	

(注) []内は物質化学工学科 (Notes) []: Credits offered / required to Chemical Engineering Course only.

※ 1 物質化学工学科以外 These two subjects for the students of other departments except Department of Chemical Engineering.

※ 2 物質化学工学科のみ This subject only for the students in Department of Chemical Engineering.

※ 3 ()は未修得者 The credits in the parenthesis are for students who have not taken the course before.

機械工学科

[2024 年度以降入学者に係る教育課程]

Mechanical Engineering

区 分 Classification	授 業 科 目 Subjects	単位数 Credits	学年別配当 Credits by Grade					備 考 Notes
			1年 1st	2年 2nd	3年 3rd	4年 4th	5年 5th	
必修科目 Required Subjects	情報リテラシー Information Literacy	2	2					
	応用数学 α Applied Mathematics α	2				2		
	応用数学 β Applied Mathematics β	2				2		
	応用物理 I Advanced Physics I	2			2			
	応用物理 II Advanced Physics II	2				2		
	機械工学基礎 Introduction to Mechanical Engineering	2	2					
	機械工学ゼミナール Mechanical Engineering Seminar	1				1		
	技術英語 English for Engineering	2					2	
	材料学 I Engineering Materials I	1		1				
	材料学 II Engineering Materials II	2			2			
	機械工作法 I Mechanical Technology I	2		2				
	機械工作法 II Mechanical Technology II	2			2			
	材料力学 I Mechanics of Materials I	2			2			
	材料力学 II Mechanics of Materials II	2				2		
	材料力学演習 Exercises in Mechanics of Materials	1				1		
	流体力学 I Fluid Mechanics I	2				2		
	流体力学 II Fluid Mechanics II	2				2		
	流体力学演習 Exercises in Fluid Dynamics	1					1	
	熱工学 I Thermodynamics I	2				2		
	熱工学 II Thermodynamics II	2				2		
	熱工学演習 Exercises in Thermodynamics	1					1	
	機械力学 I Dynamics of Machinery I	2			2			
	機械力学 II Dynamics of Machinery II	2				2		
	機械力学演習 Exercises in Dynamics of Machinery	1				1		
	電気電子工学 Electrical and Electronic Engineering	2			2			
	計測工学 Instrumentation Engineering	2					2	
	制御工学 I Control Engineering I	2				2		
	制御工学 II Control Engineering II	2					2	
	応用制御工学 Advanced Control Engineering	2					2	
	情報処理 Information Processing	2			2			
	数値計算法 Numerical Calculation Methods	1				1		
	機械設計製図 I Machine Design and Drawing I	2	2					
	機械設計製図 II Machine Design and Drawing II	2		2				
	創造設計 Creative Design and Drawing	1			1			
	機構学 Machine Mechanism	2		2				
	機械設計工学 Mechanical Design Engineering	2					2	
	機械設計工学演習 Exercises in Mechanical Design Engineering	2					2	
	生産システム工学 Manufacturing Systems Engineering	2					2	
選択科目 Elective Subjects	機械工作実習 I Workshop Practice I	3	3					
	機械工作実習 II Workshop Practice II	3		3				
	創造設計製作 Creative Design and Production	3			3			
	機械工学実験 I Experiments in Mechanical Engineering I	3				3		
	機械工学実験 II Experiments in Mechanical Engineering II	2					2	
	卒業研究 Research for Graduation Thesis	6					6	
	学外実習 Internship	1				1		
	数理データサイエンスA基礎Ⅰ Fundamentals of Mathematics, Data Science, and AI I	1		1				
	数理データサイエンスA基礎Ⅱ Fundamentals of Mathematics, Data Science, and AI II	1			1			
	数理データサイエンスA基礎Ⅲ Fundamentals of Mathematics, Data Science, and AI III	1				1		
	数理データサイエンスA基礎Ⅳ Fundamentals of Mathematics, Data Science, and AI IV	1					1	
	数理データサイエンスA応用Ⅰ Applied Mathematics, Data Science, and AI I	1			1			
	数理データサイエンスA応用Ⅱ Applied Mathematics, Data Science, and AI II	1				1		
	数理データサイエンスA応用Ⅲ Applied Mathematics, Data Science, and AI III	1					1	
専門科目開設単位計 Total Offered Credits		96	9	11	20	30	26	
専門科目修得単位計 Total Required Credits		88	9	10	18	27	24	
修得単位計 Total Credits Required for Graduation		167	34	33	34	35	31	

電気工学科

[2024 年度以降入学者に係る教育課程]

Electrical Engineering

区 分 Classification	授 業 科 目 Subjects	単位数 Credits	学年別配当 Credits by Grade					備 考 Notes
			1年 1st	2年 2nd	3年 3rd	4年 4th	5年 5th	
必 修 科 目 Required Subjects	情報リテラシー Information Literacy	2	2					
	応 用 数 学 α Applied Mathematics α	2				2		
	応 用 数 学 β Applied Mathematics β	2				2		
	応 用 物 理 I Advanced Physics I	2			2			
	応 用 物 理 II Advanced Physics II	2				2		
	基礎電気回路 Foundations of Electrical Circuits	2	2					
	電気・電子工学入門 Introduction to Electrical Engineering and Electronics	1	1					
	環境リテラシー Environmental Literacy	1	1					
	電 気 回 路 I Electrical Circuits I	2		2				
	デジタル回路 I Digital Circuits I	1		1				
	プログラミング Computer Programming	2		2				
	電気回路演習 Exercises on Circuits and Circuit Analysis	1		1				
	電 磁 気 学 I Electromagnetics I	1		1				
	電 磁 気 学 II Electromagnetics II	2			2			
	電 気 回 路 II Electrical Circuits II	2			2			
	電 子 工 学 Electronic Engineering	2			2			
	計 測 工 学 Instrumentation Engineering	2			2			
	電気工学演習 I Exercises in Electrical Engineering I	2			2			
	デジタル回路 II Digital Circuits II	1			1			
	環境エレクトロニクス Environmental Engineering for Electrical Engineer	1			1			
	アナログ回路 Analog Circuits	2				2		
	デジタルシステム Digital Systems	1				1		
	電 磁 気 学 III Electromagnetics III	2				2		
	電 気 回 路 III Electrical Circuits III	2				2		
	電力変換回路 Power Electronics	2				2		
	電気電子材料 Electrical and Electronic Materials	2				2		
	通 信 工 学 Telecommunication Engineering	2				2		
	電気機器工学 Electrical Machinery and Apparatus Engineering	2				2		
	制 御 工 学 I Control Engineering I	2				2		
	環境エネルギー工学 Energy Conversion	2					2	
	制 御 工 学 II Control Engineering II	2					2	
	工 業 外 国 語 Technical English	1					1	
	電気・電子工学実験 I Experiments on Electrical and Electronic Engineering I	2		2				
	ものづくり基礎実習 Fundamental Practices for Electrical and Electronic Manufacturing	2		2				
	電気・電子工学実験 II Experiments on Electrical and Electronic Engineering II	2			2			
	ものづくり応用実習 Applied Practices for Electrical and Electronic Manufacturing	2			2			
	電気・電子工学実験 III Experiments on Electrical and Electronic Engineering III	2				2		
	電気・電子工学創造実験 Experimental Projects on Electrical and Electronic Engineering	2				2		
	電気・電子工学実験 IV Experiments on Electrical and Electronic Engineering IV	4					4	
	卒 業 研 究 Research for Graduation Thesis	6					6	
選択必修科目 Required Elective Subject	電気工学演習 II Exercises in Electrical Engineering II	1				1		いずれか1単位を選択
	電 気 機 器 設 計 Electric and Electronics Equipment Design Engineering	1				1		
選択科目 Elective Subjects	学 外 実 習 Internship	1				1		10単位以上を選択
	数理データサイエンスA基礎 I Fundamentals of Mathematics, Data Science, and AI I	1		1				
	数理データサイエンスA基礎 II Fundamentals of Mathematics, Data Science, and AI II	1			1			
	数理データサイエンスA基礎 III Fundamentals of Mathematics, Data Science, and AI III	1				1		
	数理データサイエンスA基礎 IV Fundamentals of Mathematics, Data Science, and AI IV	1					1	
	数理データサイエンスA応用 I Applied Mathematics, Data Science, and AI I	1			1			
	数理データサイエンスA応用 II Applied Mathematics, Data Science, and AI II	1				1		
	数理データサイエンスA応用 III Applied Mathematics, Data Science, and AI III	1					1	
	電力系統工学 Electric Power Systems Engineering	2					2	
	電 気 製 図 Drafting for Electric and Electronic Systems	2					2	
	高 電 圧 工 学 High-Voltage Engineering	2					2	
	伝 送 工 学 Transmission Engineering	2					2	
	組み込みシステム Embedded System Design	2					2	
	電気法規・設備工学 Electrical Regulations and Engineering of Electrical Installation	2					2	
	半 導 体 工 学 Semiconductor Electronics	2					2	
専門科目開設単位計 Total Offered Credits		101	6	12	20	32	31	
専門科目修得単位計 Total Required Credits		88	6	11	18	28	25	
修 得 単 位 計 Total Credits Required for Graduation		167	31	34	34	36	32	

電子制御工学科

[2024 年度以降入学者に係る教育課程]

Control Engineering

区 分 Classification	授 業 科 目 Subjects	単位数 Credits	学年別配当 Credits by Grade					備 考 Notes
			1年 1st	2年 2nd	3年 3rd	4年 4th	5年 5th	
必 修 科 目 Required Subjects	情報リテラシー Information Literacy	2	2					
	応 用 数 学 α Applied Mathematics α	2				2		
	応 用 数 学 β Applied Mathematics β	2				2		
	応 用 物 理 I Advanced Physics I	2			2			
	応 用 物 理 II Advanced Physics II	2				2		
	基 礎 製 図 法 Fundamentals of Drawing	3	3					
	プログラミング Computer Programming	2		2				
	電 気 回 路 I Electric Circuit I	2		2				
	材 料 ・ 加 工 学 Materials and Materials Processing	1		1				
	アルゴリズムとデータ構造 Algorithms and Data Structure	1			1			
	計算機アーキテクチャ Computer Architecture	1			1			
	電 気 回 路 II Electric Circuit II	2			2			
	電 磁 気 学 Electromagnetics	2			2			
	電 子 工 学 Electronics	2			2			
	熱 力 学 Thermodynamics	2			2			
	計 測 工 学 I Engineering of Instrumentation I	2			2			
	システム要素設計 Fundamental System Design	2			2			
	電 子 回 路 Electronic Circuits	2				2		
	材 料 力 学 Strength of Materials	2				2		
	流 体 力 学 Fluid Mechanics	2				2		
	制 御 工 学 I Control Engineering I	2				2		
	制 御 工 学 II Control Engineering II	2				2		
	計 測 工 学 II Engineering of Instrumentation II	2				2		
	電磁気学演習 Exercises in Electromagnetics	2				2		
	材料力学演習 Exercises in Strength of Materials	1				1		
	流体力学演習 Exercises in Fluid Mechanics	1				1		
	計測工学演習 Exercises in Engineering of Instrumentation	1				1		
	数 値 解 析 Numerical Analysis	2					2	
	機 械 力 学 Dynamics of Mechanical Systems	2					2	
	機 能 性 材 料 Functional Materials	2					2	
	制 御 工 学 III Control Engineering III	2					2	
	ロボティクス I Robotics I	2					2	
	ロボティクス II Robotics II	2					2	
	シ ス テ ム 工 学 Systems Engineering	2					2	
	応用システム設計 Applied System Design	2					2	
	システム設計製作 System Design and Development	2				2		
	機 械 工 学 実 習 Workshop Practice in Mechanical Engineering	2		2				
	電子制御工学実験 I Experiments in Control Engineering I	3	3					
	電子制御工学実験 II Experiments in Control Engineering II	3		3				
	電子制御工学実験 III Experiments in Control Engineering III	3			3			
	電子制御工学実験 IV Experiments in Control Engineering IV	2				2		
	卒 業 研 究 Research for Graduation Thesis	7					7	
選 択 科 目 Elective Subjects	学 外 実 習 Internship	1				1		
	数理データサイエンスA基礎Ⅰ Fundamentals of Mathematics, Data Science, and AI I	1		1				
	数理データサイエンスA基礎Ⅱ Fundamentals of Mathematics, Data Science, and AI II	1			1			
	数理データサイエンスA基礎Ⅲ Fundamentals of Mathematics, Data Science, and AI III	1				1		
	数理データサイエンスA基礎Ⅳ Fundamentals of Mathematics, Data Science, and AI IV	1					1	
	数理データサイエンスA応用Ⅰ Applied Mathematics, Data Science, and AI I	1			1			
	数理データサイエンスA応用Ⅱ Applied Mathematics, Data Science, and AI II	1				1		
	数理データサイエンスA応用Ⅲ Applied Mathematics, Data Science, and AI III	1					1	
	電子制御工学総合演習Ⅰ General Exercises I	1					1	
	電子制御工学総合演習Ⅱ General Exercises II	1					1	
専 門 科 目 開 設 単 位 計 Total Offered Credits		97	8	11	21	30	27	1 単位以上選択
専 門 科 目 修 得 単 位 計 Total Required Credits		88	8	10	19	27	24	
修 得 単 位 計 Total Credits Required for Graduation		167	33	33	35	35	31	

情報工学科

Information Engineering

[2019年度以降入学者に係る教育課程]

区 分 Classification	授 業 科 目 Subjects	単位数 Credits	学年別配当 Credits by Grade					備 考 Notes
			1年 1st	2年 2nd	3年 3rd	4年 4th	5年 5th	
必 修 科 目 Required Subjects	情報リテラシー Information Literacy	2	2					
	応 用 数 学 α Applied Mathematics α	2				2		
	応 用 数 学 β Applied Mathematics β	2				2		
	応 用 物 理 I Advanced Physics I	2			2			
	応 用 物 理 II Advanced Physics II	2				2		
	ディジタル回路 Digital Circuits	2	2					
	情報工学概論 Introduction to Information Engineering	2	2					
	電気回路基礎 Fundamentals of Electric Circuits	1		1				
	プログラミング基礎 Introduction to Computer Programming	1		1				
	プログラミングI Computer Programming I	1		1				
	コンピュータシステム概論 Introduction to Computer Systems	1		1				
	論 理 回 路 I Logic Circuits I	1		1				
	I T 活 用 Information Technology Applications	2		2				
	情 報 数 学 Mathematics for Information	2		2				
	論 理 回 路 II Logic Circuits II	2			2			
	データベースとWebアプリケーション Database and Web Application	1			1			
	情報アクティブラーニングI Active learning for Information Engineering I	2			2			
	プログラミングII Computer Programming II	2			2			
	コンピュータアーキテクチャ Computer Architecture	2			2			
	データ構造とアルゴリズム Data Structures and Algorithms	2			2			
	計算機ネットワークI Computer Networks I	2			2			
	数値計算・統計 Numerical Methods and Statistics	2				2		
	コンピュータ援用論理設計 Computer Aided Logic Design	2				2		
	オペレーティングシステム Operating Systems	2				2		
	計算機言語処理 Programming Language Processing	2				2		
	情 報 理 論 Information Theory	2				2		
	情報セキュリティ Information Security	2				2		
	計算機ネットワークII Computer Networks II	2				2		
	プログラミングIII Computer Programming III	2				2		
	情報アクティブラーニングII Active learning for Information Engineering II	2				2		
	集 積 回 路 Integrated Circuits	2					2	
	情報工学特論 Special Topics in Information Engineering	2					2	
	マルチメディア情報処理 Multimedia Information Processing	2					2	
	信 号 処 理 Signal Processing	2					2	
	ソフトウェア工学 Software Engineering	2					2	
	情報戦略システム Strategic Information Systems	2					2	
	人 工 知 能 Artificial Intelligence	2					2	
	ヒューマン・コンピュータインタラクション Human Computer Interaction	2					2	
	工 業 外 国 語 English for Information Engineering	1					1	
	情報工学実験I Experiments in Information Engineering I	2		2				
	情報工学実験II Experiments in Information Engineering II	3			3			
	情報工学実験III Experiments in Information Engineering III	3				3		
	卒 業 研 究 I Research for Graduation Thesis I	4					4	
	卒 業 研 究 II Research for Graduation Thesis II	5					5	
選 択 科 目 Elective Subjects	学 外 実 習 Internship	1				1		
専門科目開設単位計 Total Offered Credits		89	6	11	18	28	26	
専門科目修得単位計 Total Required Credits		88	6	11	18	27	26	
修 得 単 位 計 Total Credits Required for Graduation		167	31	34	34	35	33	

物質化学工学科

Chemical Engineering

[2024 年度以降入学者に係る教育課程]

区 分 Classification	授 業 科 目 Subjects	単位数 Credits	学年別配当 Credits by Grade					備 考 Notes
			1年 1st	2年 2nd	3年 3rd	4年 4th	5年 5th	
必修科目 Required Subjects	情報リテラシー Information Literacy	2	2					
	応用数学 α Applied Mathematics α	2				2		
	応用数学 β Applied Mathematics β	2				2		
	応用物理 I Advanced Physics I	2			2			
	応用物理 II Advanced Physics II	2				2		
	一般化学演習 I Exercise of General Chemistry I	1	1					
	一般化学演習 II Exercise of General Chemistry II	1		1				
	一般化学演習 III Exercise of General Chemistry III	1		1				
	化学特論 I Advanced Chemistry I	1	1					
	化学特論 II Advanced Chemistry II	1		1				
	分析化学 Analytical Chemistry	2			2			
	機器分析 Instrumental Analysis	2					2	
	有機化学 I Organic Chemistry I	2		2				
	有機化学 II Organic Chemistry II	2			2			
	有機化学 III Organic Chemistry III	2				2		
	有機材料合成化学 Synthesis of Organic Materials	1					1	
	機能性高分子化学 Functional Polymer Chemistry	2					2	
	無機化学 I Inorganic Chemistry I	2		2				
	無機化学 II Inorganic Chemistry II	2			2			
	固体化学 Solid State Chemistry	2				2		
	基礎電気化学 Basic Electrochemistry	2					2	
	物理化学 I Physical Chemistry I	2			2			
	物理化学 II Physical Chemistry II	2				2		
	基礎量子化学 Basic Quantum Chemistry	2				2		
	生物化学 I Biochemistry I	2		2				
	生物化学 II Biochemistry II	2			2			
	生物化学 III Biochemistry III	2				2		
	応用微生物学 Applied Microbiology	1				1		
	分子生物学 Molecular Biology	2					2	
	生物化学工学 Biochemical Engineering	1				1		
	化学工学 I Chemical Engineering I	2			2			
	化学工学 II Chemical Engineering II	2				2		
	微粒子工学 Particle Engineering	2				2		
	反応工学 Reaction Engineering	2					2	
	環境分離工学 Environmental Separation Engineering	2					2	
	プロセス制御 Process Control	2					2	
	物質化学工学実験 I Chemical Engineering Laboratory I	2	2					
	物質化学工学実験 II Chemical Engineering Laboratory II	4		4				
	物質化学工学実験 III Chemical Engineering Laboratory III	4			4			
	物質化学工学実験 IV Chemical Engineering Laboratory IV	4				4		
	卒業研究 Graduation Research	10					10	
選択科目 Elective Subjects	学 外 実 習 Internship	1				1		
	数理データサイエンスAI基礎 I Fundamentals of Mathematics, Data Science, and AI I	1		1				
	数理データサイエンスAI基礎 II Fundamentals of Mathematics, Data Science, and AI II	1			1			
	数理データサイエンスAI基礎 III Fundamentals of Mathematics, Data Science, and AI III	1				1		
	数理データサイエンスAI基礎 IV Fundamentals of Mathematics, Data Science, and AI IV	1					1	
	数理データサイエンスAI応用 I Applied Mathematics, Data Science, and AI I	1			1			
	数理データサイエンスAI応用 II Applied Mathematics, Data Science, and AI II	1				1		
	数理データサイエンスAI応用 III Applied Mathematics, Data Science, and AI III	1					1	
専門科目開設単位数 Total Offered Credits		96	6	14	20	29	27	
専門科目修得単位数 Total Required Credits		88	6	13	18	26	25	
修 得 単 位 計 Total Credits Required for Graduation		167	33	34	34	34	32	

奈良高専専攻科は1992年に我が国最初の高専専攻科として設立されました。専攻科は高専本科卒業生を対象とした2年制教育プログラムであり、本校では機械工学、電気工学、電子制御工学、情報工学、化学工学における高度な研究教育を行っています。専攻科を修了した学生は大学改革支援・学位授与機構から学士(工学)の学位が授与されます。本校専攻科修了生は、その約60%が国公立大学の大学院に進学し、約40%が産業界に就職しており、いずれも高い評価を得ています。

The Faculty of Advanced Engineering of National Institute of Technology(KOSEN), Nara College was established in 1992 as the first among all affiliated colleges with National Institute of Technology(KOSEN) in Japan. The Faculty of Advanced Engineering has a 2-year-course and offers higher engineering education and research environment in the following fields of Mechanical, Electronic, Control, Information, and Chemical Engineering. The students after the program can take a Bachelor degree of Engineering from National Institution for Academic Degrees and Quality Enhancement of Higher Education. Recently, about 60% of graduates completed the advanced course continue to the graduate school of national universities, and the others work at major corporations and companies. They have earned a high reputation as researchers and engineers.

システム創成工学専攻

Department of Systems Innovation

システム創成工学専攻では、機械技術、電気電子技術、情報技術を組み合わせて構築されるシステムをデザインできる人材の養成を目的としている。異分野の技術者が協力してシステムを構築するプロセスについて学ぶとともに、機械工学、電気工学、情報工学についての深い知識を得るために3つのコースが設置されている。

The human development goal in the department of systems innovation is to give the skills necessary to design and develop new systems which are constructed combined with mechanical technology, electrical and electronics technology and information technology. Students learn about the systems construction process with cooperated engineers in different fields. In the department there are three courses teaching about deep knowledges of mechanical engineering, electrical and electronic engineering and information science.

機械制御システムコース

Advanced Mechanical Engineering Course

機械制御システムコースでは、(1) 機械工学の各分野に詳しく、なかでも機械本体の構造を中心とする設計、開発能力に優れた機械技術者、(2) 機械工学の知識を基礎とし、その上に電子、情報等の知識を加えて、システムとして全体をまとめる能力をもった機械技術者、さらには、(3) 自動化の進展やコンピュータによる制御技術の発達に対応できる、総合的処理能力をもったメカトロニクス技術者の育成等を目標としている。

教員の研究分野は幅広く、材料開発やメカトロニクス開発での研究も活発である。専攻科学生の特別研究では、機械工学の分野のみならず、電気・電子工学、金属工学、情報処理工学、制御工学、ロボット工学などを含めて幅広い分野から研究テーマを選択することができる。



材料の力学的特性の評価に関する研究
Research on evaluation of mechanical properties

The course offers subject matters relevant to today's technology in mechanical and control engineering fields. There are three goals in the course. One is training students to design, develop and construct machinery with their knowledge of mechanical engineering. Another is teaching skills necessary to carry out control systems with the help of their knowledge of electronics and information engineering, as well as that of mechanical engineering. The last one is the education of engineers who are able to control structures according to the developments of automatic machineries and control systems aided by computers. The course is involved in a great variety of research works, reflecting the subjects and interests of the staffs, such as engineering materials, automation, robotics, control technology and so on. Students are required to make a thesis work related to the following fields; mechanical engineering, electrical and electronic engineering, metallography, information processing, control and robotics.

電気電子システムコース

Advanced Electrical and Electronic Engineering Course

電気電子システムコースでは、電子デバイス、電子機器、情報機器を自在に扱えるだけでなく、高度なオプトエレクトロニクス技術を駆使した電気電子システムに関する開発知識と実行力を備え、領域横断的な思考による幅広い視野を持った、高い問題解決能力を有する技術者の育成を目的としている。

そのため、先端的な電子物性、および電気電子回路特論などの電子デバイスはじめ、現代社会に求められるエネルギーエレクトロニクスや電力システム工学特論などの電気エネルギー分野など、電気電子分野の科目を幅広く履修させ、その上に高度な技術開発に必要な知識と開発能力を教授する。さらに、専攻科学生は特別研究やシステムデザイン演習の中で適正なテーマを選択し、自ら研究計画を立案・実施し、研究開発を実践することで、エネルギーからIoTまで、現代の社会基盤ともいえる電気電子技術に関する先端技術を身につけることができる。

For the coexistence of the environment and development in the real world, the students who belong to the electrical and electronic system course are required to enhance their problem-solving ability through the practical curriculum with wider vision. To make a significant contribution toward a new industry standard, the curriculum contains not only the classes pertaining to leading-edge electrical and electronic technology but also the cross-disciplinary course works like Engineering Design Project and Research Project. In fact, the teachers instruct a wide range of academic fields from internet of things (IoT) technology for Industry 4.0 known as the fourth industrial revolution to large-scale smart grid system for environmental conservation. Moreover, since the students actively address their research themes from a variety of angles throughout two years, the teachers can cultivate the human resources with the ability and the energy. We strongly hope that our students bring diversity to the community and create positive change in the industrial society.



磁性微粒子に関する特別研究
Research projects related to magnetic particles

情報システムコース Advanced Information System Course

情報システムコースでは、情報機器を自在に扱え、それらの統合システムの設計・開発能力に優れた技術教育は勿論のこと、高度な情報システムに関する開発知識と実行力を備えた技術者の育成を目標としている。そのため、先端的なソフトウェア設計・計算機ハードウェアなど各分野の科目をバランス良く履修させ、その上に高度な情報システム技術開発に必要な知識と解析能力を教授する。また、社会を支える統合情報ネットワークに関する先端技術を身につける。専攻科学生は工学基礎研究や特別研究の中で適正なテーマを選択し、研究開発を実践することができる。

The course offers advanced academic programs in information system fields providing the engineering education equivalent to university; enhancing the research capability on the application and development in the field of the information system. The curriculum is designed to meet a variety of career development or particular interest for students requirements related to information systems; including the specified mathematical and theoretical subjects, and professional engineering subjects such as advanced theory of computation, computer hardware, software design and media system. It is allowed for students to select subject from information engineering depending on their interest to join industry directly as a skilled engineer or to continue studies in a graduate school. Each student is required to take the several independent workshops for improving their technological and professional skills, and also, to complete the independent research project or the thesis work for enhancing their research ability and activity.

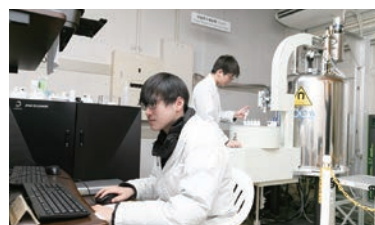


プログラム理解時の脳活動計測に関する研究
Brain Activity Measurement during Program Comprehension in Pre-Research Projects

物質創成工学専攻 Department of Materials Science and Chemical Engineering

物質創成工学専攻では、新規プロセスの開発、設計のための化学技術教育はもちろんのこと、バイオ関連技術などの周辺技術についても教育し、幅広い視野と知識を持ち技術開発能力を備えた化学技術者の育成を目標としている。そのため、化学工学、応用化学、生物工学の各分野の科目を適正に履修させ、研究開発に必要な知識を教授するとともに、特別実験、特別研究に十分な時間を割り当て、現象解析能力、研究開発能力を育成する。特別研究では、プロセス工学、生物工学、有機合成化学、電子応用化学などの研究分野において時代の動向に応じた先端的な研究を行う。専攻科学生は、これらの中から境界領域を含めて、幅広く研究テーマを選択することができる。

This department is intended for students who wish to study chemical technology and its related technology. The aims of the department encompass teaching the skills necessary to design and develop new chemical processes as well as educating students to have competence in the application of their knowledge to their research works. Accordingly, while the department consists of appropriate subjects on such fields as chemical engineering, applied chemistry and biochemical engineering, it also provides students with opportunities to acquire ample knowledge and skills to analyze chemical phenomena and, to make research works through a variety of experiments and thesis works. Students are obliged to choose a thesis work reflecting their interests, allowing for current topics in the following fields; process engineering, biochemical engineering, synthetic organic chemistry, electro-applied chemistry and their related technologies.



充実した研究環境での学生生活の様子
Our students live a fulfilling research life.

専攻科教育課程

Advanced Engineering Curriculum

○ 教養・専門基礎科目 General Education

区 分 Classification		科 目 名 Subjects	単位数 Credits	学年別配当 Credits by Grade	
				1年 1st	2年 2nd
教 養 Liberal Studies	選択必修 Required Elective	特 修 英 語 I Advanced English I	2	2	
		特 修 英 語 II Advanced English II	2	2	
		プレゼンテーション英語 English Presentation	2		2
		アドバンスト・グローバル コミュニケーション Advanced Global Communication	2	2	
	選択必修 Required Elective	地 域 と 世 界 の 文 化 論 Introduction of Regional Culture and Globalization	2		2
		リーダーシップと意思決定 Leadership and Decision Making	2	2	
		ビ ジ ネ ス デ ザ イン Business Design	2		2
専 門 基 礎 Common	必 修 Required	地 域 社 会 技 術 特 論 Social Technology for Regional Revitalization	2	2	
		技 術 者 倫 理 Engineering Ethics	2	2	
	選択必修 Required Elective	数 理 科 学 Mathematical Sciences	2	2	
		物 理 学 特 論 A Basic Concept of Physics A	2	2	
		物 理 学 特 論 B Basic Concept of Physics B	2		2
	選 択 Elective	エ ン ジ ニ ア と 経 営 Management for Engineer	2	2	
		イ ン タ ー ン シ ッ プ Internship	2	2	
		海外インターンシップ Oversea Internship	2	2	
		アドバンスト・グローバル エンジニアスキル Advanced Global Engineering Skills	2	2	
		アドバンスト・ グローバルチャレンジ Advanced Global Challenge	2	2	
教 養 ・ 専 門 基 礎 科 目 開 設 単 位 数 計 Total Credits of General and Common Subject Offered			34		
教養 専門基礎科目修得単位数 計 20単位以上修得すること Total Credits of General and Common Subjects Required (20 or more)					

○ 物質創成工学専攻 Department of Materials Science and Chemical Engineering

区 分 Classification		科 目 名 Subjects	単位数 Credits	学年別配当 Credits by Grade	
				1年 1st	2年 2nd
専 門 Specialized	必 修 Required	工 学 基 礎 研 究 Pre-Research Projects	10	10	
		地 域 創 生 工 学 研 究 Projects for Regional Revitalization	10	10	
		特 別 研 究 Research Projects	10		10
		研 究 リ テ ラ シ ー Research Literacy	2	2	
		実 践 化 学 英 語 Academic English in Chemistry	2	2	
		先 端 工 学 特 論 Cutting-edge Engineering	2		2
	選 択 Elective	量 子 化 学 Quantum Chemistry	2	2	
		現 代 有 機 合 成 化 学 Current Synthetic Organic Chemistry	2	2	
		物 質 分 析 工 学 Substances Analytical Engineering	2	2	
		細 胞 工 学 Cell Technology	2	2	
		応 用 反 応 工 学 Applied Reaction Engineering	2	2	
		選 択 的 有 機 反 応 論 Selectivity in Organic Reactions	2		2
		電 子 応 用 化 学 Applied Electrochemistry	2		2
		資 源 エ ネ ル ギ 工 学 Resources and Energy Engineering	2		2
		生 物 化 学 工 学 特 論 Biochemical Engineering	2		2
	拡 散 工 学 特 論 Advanced Diffusional Engineering	2		2	
	物質創成工学専攻 専門科目開設単位数 計 Total Credits Offered			56	34
物質創成工学専攻 開設単位数 計 Total Credits Offered			90		
専門科目修得単位数 計 42単位以上 Total Credits Required (42 or more)					

○ システム創成工学専攻 Department of Systems Innovation

区 分 Classification		科 目 名 Subjects		単位数 Credits	学年別配当 Credits by Grade			
					1年 1st	2年 2nd		
専 門 Specialized	選択必修 Required Elective	工学基礎研究 Pre-Research Projects		10	10			
		地域創生工学研究 Projects for Regional Revitalization		10	10			
	必修 Required	特別研究 Research Projects		10		10		
		システムデザイン演習 Engineering Design Project		3	3			
		システム設計論Ⅰ Theory of System Design I		2	2			
		システム設計論Ⅱ Theory of System Design II		2	2			
		機械制御システムコース Advanced Mechanical Engineering Course	電 子 情 報 設 計 技 術 基 礎	Basic Technology of Electronics and Information System Design	2	2		
		電気電子システム、 情報システムコース	機 械 設 計 技 術 基 礎	Basic Technology of Mechanical Design	2	2		
		機械制御 システムコース Advanced Mechanical Engineering Course	研究力向上セミナーⅠ (機械制御系)	Seminar of Mechanical and Control Research Skills I	2	2		
			研究力向上セミナーⅡ (機械制御系)	Seminar of Mechanical and Control Research Skills II	2	2		
		電気電子システムコース Advanced Electrical and Electronic Engineering Course	研究力向上セミナー (電気電子系)	Seminar of Electronics and Electrical Engineering Skills	2	2		
			情報システムコース Advanced Information System Course	研究力向上セミナーⅠ (情報系)	Seminar of Information Research Skill I	2	2	
		研究力向上セミナーⅡ (情報系)		Seminar of Information Research Skill II	2		2	
		選 択 Elective	機械制御システムコース Advanced Mechanical Engineering Course	実 用 技 術 英 語 (機械系)	Practical English for Mechanical Engineering	2	2	
	電気電子システム、 情報システムコース		実 用 技 術 英 語 (電気電子・情報系)	Practical English for Electronics and Information Engineering	2	2		
	3コース共通		計 測 工 学 特 論	Advanced Instrumentation	2		2	
			ヒューマンインターフェース	Human Interface	2		2	
	機械制御 システムコース Advanced Mechanical Engineering Course		シ ス テ ム 工 学 特 論	Advanced Systems Engineering	2	2		
			制 御 工 学 特 論	Advanced Control Engineering	2	2		
			特 殊 加 工 工 学	Special Processing Technology	2		2	
			工 業 材 料	Industrial Material	2		2	
			流 体 力 学 特 論	Advanced Fluid Dynamics	2		2	
			計 算 機 援 用 設 計	Computer-Aided Design	2		2	
			輸 送 現 象 論	Theory of Transport Phenomena	2		2	
	電気電子 システムコース Advanced Electrical and Electronic Engineering Course		電気電子回路特論	Advanced Electrical and Electronic Circuits	2	2		
			電 磁 気 学 特 論	Advanced Electromagnetics	2	2		
			電 子 物 性	Electronic Material Science	2		2	
			エネルギーエレクトロニクス	Energy Electronics	2		2	
			情 報 伝 送	Information Transmission	2		2	
			電力システム工学特論	Advanced Lecture in Power System Engineering	2		2	
	情報システムコース Advanced Information System Course		計 算 理 論	Theory of Computation	2	2		
			計算機ハードウェア	Computer Hardware	2	2		
			ソフトウェア設計	Software Design	2		2	
			情 報 工 学 基 礎 論	Fundamental Region of Information Engineering	2		2	
				メディアシステム論	Media System	2		2
	システム創成工学専攻 専門科目開設単位数 計 Total Credits Offered				95	55	40	
	システム創成工学専攻 開設単位数 計 Total Credits Offered				129			
	専門科目修得単位数 計 42単位以上 Total Credits Required (42 or more)							

教育研究支援室

Technical Support for Education and Research

科学の発展において優れた実験技術と応用能力を身につけた技術者の役割は重要です。教育研究支援室ではこれを踏まえ、未来を担う技術者の育成や新たな技術を生み出すロボコンに代表される各種コンテストに対し、培った技術と専門知識をもって実践的な教育支援を行っています。また、地域と連携した出前授業・青少年のための科学の祭典・産官学交流などへも支援を行い、身近な実験から新たな技術の創出まで幅広い内容の地域貢献を目指しています。



教育支援活動
Educational Support Activity

In scientific development, engineers who have acquired the ability to put superior experimental technology to practical use hold an important role. The Technical Support for Education and Research staff performs the education support for future engineers and technical support of contests such as ROBOCON. Furthermore, the technical support section covers a wide variety of contributions in the local region, ranging from basic experiments to new technical innovations.

教育研究支援室

Technical Support for Education and Research

教育研究支援室長

Director of Technical Support for Education and Research

技術長

Chief of Specialized Staff of Technical Support
for Education and Research

第一技術班

(ものづくり分野)
First Technical Section
(Manufacturing Field)

第三技術班

(化学・分析分野)
Third Technical Section
(Chemical and Analytical Fields)

第二技術班

(制御・情報分野)
Second Technical Section (Control and Information Fields)



地域貢献活動
Regional Contribution Activity

活動状況 Activities

年 度 Year	技術支援 Technical Support	授業支援 Class Support	講演発表数 Presentations
令和5年度 2023	28件	47件	1件
令和6年度 2024	22件	48件	5件
令和7年度 2025	33件	54件	1件

国際交流派遣 International Exchange Dispatch

年度 Year	期間 Period	派遣学生数 Number of Students	訪問先 Institutes	
令和5年度 2023	8月18日～9月12日	4名	シンガポール共和国 Singapore	ナンヤンポリテクニク Nanyang Polytechnic リパブリックポリテクニク Republic Polytechnic
	9月4日～10月21日	1名	オランダ the Netherlands	Radboud大学 Radboud University
	2月26日～3月2日	9名	タイ王国 Thailand	キングモンクット工科大学 トンブリ校附属高等専門学校 KOSSEN-KMUTT タマサート大学 Thammasat University 泰日工業大学 Thai-Nichi Institute of Technology
	3月10日～3月16日	23名	シンガポール共和国 Singapore	ナンヤンポリテクニク Nanyang Polytechnic リパブリックポリテクニク Republic Polytechnic
令和6年度 2024	8月5日～8月14日	3名	台湾 Taiwan	明志技科大学 Ming Chi University of Technology
	8月12日～9月13日	1名	オーストラリア Australia	サンパシフィックカレッジ Sun Pacific College
	8月18日～8月31日	1名	マレーシア Malaysia	豊橋技術科学大学マレーシア海外拠点 (ペナン) Toyouhshi University of Technology - Universiti Sains Malaysia Technology Collaboration Centre in Penang
	8月23日～9月18日	2名	シンガポール共和国 Singapore	ナンヤンポリテクニク Nanyang Polytechnic
	8月25日～8月31日	8名	香港 Hong kong	香港IVE Hong Kong Institute of Vocational Education
	2月23日～3月1日	6名	タイ王国 Thailand	キングモンクット工科大学 トンブリ校附属高等専門学校 KOSSEN-KMUTT DMG MORI Thailand
	3月9日～3月15日	19名	シンガポール共和国 Singapore	ナンヤンポリテクニク Nanyang Polytechnic リパブリックポリテクニク Republic Polytechnic
	3月24日～3月27日	2名	台湾 Taiwan	国立勤益科技大学 National Chin-Yi University of Technology
令和7年度 2025	8月17日～8月23日	6名	香港 Hong kong	香港IVE Hong Kong Institute of Vocational Education
	8月21日～9月16日	2名	シンガポール共和国 Singapore	ナンヤンポリテクニク Nanyang Polytechnic
	8月21日～9月16日	1名	シンガポール共和国 Singapore	リパブリックポリテクニク Republic Polytechnic
	3月8日～3月14日	26名	シンガポール共和国 Singapore	ナンヤンポリテクニク Nanyang Polytechnic リパブリックポリテクニク Republic Polytechnic テマセクポリテクニク Temasek Polytechnic
	3月23日～3月26日	2名	台湾 Taiwan	国立勤益科技大学 National Chin-Yi University of Technology

国際交流受入 International Exchange Acceptance

年度 Year	期間 Period	参加学生数 Number of Students	派遣元 Institutes	
令和5年度 2023	8月22日～8月29日	25名(本校35名)	香港 Hong kong	香港IVE/VTC Engineering Disciplin Hong Kong Institute of Vocational Education / Vocational Training Council
	9月27日	40名(本校27名)	シンガポール共和国 Singapore	リパブリックポリテクニク Republic Polytechnic
	10月3日～12月22日	2名	シンガポール共和国 Singapore	リパブリックポリテクニク Republic Polytechnic
	11月30日	15名(本校7名)	大韓民国 Republic of Korea	ドゥウォン工科大学 Doowon University of Technology
	12月18日	8名(本校8名)	タイ王国 Thailand	キングモンクット工科大学ラカバン校附属高等専門学校 KOSSEN-KMITL キングモンクット工科大学 トンブリ校附属高等専門学校 KOSSEN-KMUTT
	3月29日～3月30日	20名(本校28名)	シンガポール共和国 Singapore	ナンヤンポリテクニク Nanyang Polytechnic
令和6年度 2024	8月16日～8月24日	19名(本校32名)	香港 Hong kong	香港IVE/VTC Engineering Disciplin Hong Kong Institute of Vocational Education / Vocational Training Council
	9月30日～12月22日	2名	シンガポール共和国 Singapore	ナンヤンポリテクニク Nanyang Polytechnic
	9月30日～12月22日	2名	シンガポール共和国 Singapore	リパブリックポリテクニク Republic Polytechnic
	12月12日	19名(本校26名)	大韓民国 Republic of Korea	ドゥウォン工科大学 Doowon University of Technology
	3月3日～4月30日	2名	香港 Hong kong	香港IVE Hong Kong Institute of Vocational Education
令和7年度 2025	9月23日～9月30日	30名(本校56名)	シンガポール共和国 Singapore	ナンヤンポリテクニク Nanyang Polytechnic
	9月24日	35名	シンガポール共和国 Singapore	テマセクポリテクニク Temasek Polytechnic (ナンヤンポリテクニク分と合同で受入活動)
	9月30日～12月23日	1名	シンガポール共和国 Singapore	ナンヤンポリテクニク Nanyang Polytechnic
	10月1日～12月23日	1名	シンガポール共和国 Singapore	ナンヤンポリテクニク Nanyang Polytechnic
	9月30日～12月25日	1名	シンガポール共和国 Singapore	リパブリックポリテクニク Republic Polytechnic

教職員の外国出張等 Numbers of Overseas Business Trips in Faculty

年度 Year	一般教科 Liberal Studies	機械工学科 Mechanical Eng.	電気工学科 Electrical Eng.	電子制御工学科 Control Eng.	情報工学科 Information Eng.	物質化学工学科 Chemical Eng.	その他 Others
令和6年度 2024	9	4	3	1	4	5	1
令和7年度 2025	3	1	3	3	2	3	0

図書館・起業家工房 Hub × Fab

Library, Studio for Entrepreneurship Education

図書館

Library

図書館は、学生の自主的学習・教養と教員の教育・研究のための共同利用施設です。館内には、落ち着いた快適な閲覧室が設けられ、開架式で下の表で示したような豊富な蔵書を自由に利用することができます。また、視聴覚資料の整備充実にも努力しています。平日夜間、土曜日も開館しています。一般の方へも開放しています。

開館時間 平日 8:30～19:45（一般の方の利用は9:00～17:00）
土曜日 9:00～16:30
（日、祝、夏季休業中の一定期間、年末、年始は休館。その他臨時休館日あり。）

The library is a shared facility for students' independent learning and education, and for faculty members' education and research. It features a calm and comfortable reading room, and offers a wide selection of books freely available in an open-shelf system, as shown in the table below. We also strive to improve and enhance our audiovisual materials. The library is open on weekday evenings and Saturdays. It is also open to the general public.

All of the library services are available to students, faculties, and general users from Monday to Saturday, except for Sundays, national holidays, and the New Year holidays (Dec. 28 to Jan. 4).

Opening hours are as follows : Monday to Friday 8:30～19:45
Saturday 9:00～16:30

蔵書数 Numbers of Collections

令和8年4月1日現在 As of Apr. 1, 2026

分類 Classification	総記 General Works 0	哲学 Philosophy 1	歴史 History 2	社会科学 Social Science 3	自然科学 Natural Science 4	工学 Engineering 5	産業 Industry 6	芸術体育 Art & Gymnastics 7	語学 Language 8	文学 Literature 9	合計 Total
和書 Japanese Books	8,184	3,130	6,049	5,426	16,063	14,544	805	5,062	3,244	15,700	78,207
洋書 Foreign Books	347	126	228	123	1,461	778	33	246	1,513	235	5,090
合計 Total	8,531	3,256	6,277	5,549	17,524	15,322	838	5,308	4,757	15,935	83,297

* 0の総記には007の情報科学を含む。

General Works (0): includes Information Science (007).

雑誌（受入タイトル数）は和雑誌（58誌）・洋雑誌（2誌）である。

Library also contains 58 Japanese magazines and 2 foreign magazines.



2階 閲覧室・自習コーナー
Reading room and self-study corner
on the 2nd floor



1階 閲覧室
Reading room on the 1st floor



1階 ラーニングcommons
Learning commons on the 1st floor

起業家工房Hub×Fab（ものづくり実験実習棟および図書館棟）

Studio for Entrepreneurship Education

Hub×Fabは、学生が正課外の時間に自由にものづくり活動を実施することができる様々な工作機器や高性能ワークステーションが設置されており、コンテスト参加や地域企業・自治体との連携活動など、学生のチャレンジ精神に基づく協働・共創活動を支援する共同利用施設です。

開放時間

Hub×Fab(ものづくり実験実習棟)：平日 15:00～18:15

Hub×Fab(図書館棟)：平日 15:00～18:15

（時間外の活動については別途手続きを経て認める場合がある）

Hub×Fab is a shared-use facility that supports collaborative and co-creation activities based on the challenge spirit of students, such as participating in contests and collaborating with local companies and local governments, with a variety of digital fabrication machines and high-performance workstations that allow students to freely carry out manufacturing activities outside of regular curricular.



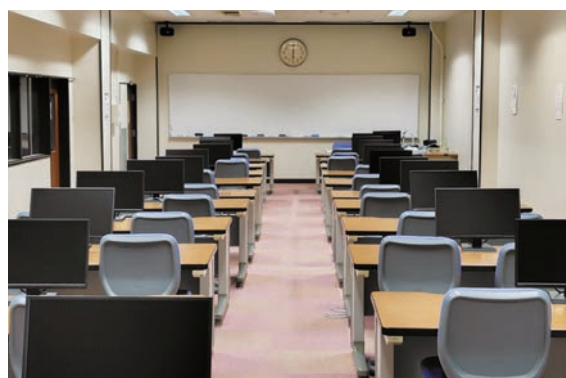
Hub × Fab
（ものづくり実験実習棟）
Hub × Fab
(MONODUKURI building for
Experiment and Workshop)

情報処理システムは、あらゆる工学分野で基本的な道具として利用されており、現在では研究環境に欠かせない基盤となっています。本校では、情報システム統括室がコンピュータネットワークの基盤を管理・運用しており、総合情報棟にBYODに特化した情報処理演習室1、本館北棟に情報処理演習室2、情報工学科棟に情報科学演習室を整備しています。

Information Processing Systems are used as fundamental tools in all engineering fields and have become an indispensable foundation for research environments. At our college, the Information Systems Initiative Office manages and operates the computer network infrastructure, and we have established Information Processing Practice Room 1, specializing in BYOD (Bring Your Own Device), in the General Information Building; Information Processing Practice Room 2 in the North Building for Main Building; and an Computer Exercise Room in the Department of Information Engineering Building.



演習室用サーバ
Servers for Practice Rooms



情報処理演習室 1
Practice Room 1



情報処理演習室 2
Practice Room 2



情報科学演習室
Computer Exercise Room

本校の学寮は、鳥見寮（低学年用男子寮）、飛鳥寮（高学年用男子寮）、斑鳩寮（低学年用女子寮）、朱雀寮・管理棟（高学年用女子寮）の4棟からなります。寮室は全て個室です。飛鳥寮には日本人学生と外国人留学生が協働生活を送ることができるシェアフロアがあります。

学寮は、教育寮として設置されており、主として自宅から通学できない学生を対象としています。規律ある共同生活を通じて基本的な生活習慣を確立するとともに、自主性、積極性を養い、友情を育て、勉学や部活動に専念できる環境を整えています。

学寮には、寮生の自主組織である寮生会があります。寮長を始めとする役員がおり、新入生歓迎会や勉強会等、様々な行事を開催し、寮生間の親睦を図っています。

There are four dormitories at our college, Tomi-ryo (boys' dormitory for the lower grades), Asuka-ryo (boys' dormitory for the upper grades), Ikaruga-ryo (girls' dormitory for the lower grades) and Suzaku-ryo/Dormitory Administration office (girls' dormitory for the upper grades). All the living rooms within the dormitories are private. Asuka-ryo has two International floors that offer accommodation to Japanese students and international students together.

Our dormitories were established mainly for students who live too far away to attend classes conveniently. The orderly lifestyle in the dormitories inspires students to be independent and have positive attitudes. The environment helps students develop friendships and concentrate on studies and club activities.

The dormitories have an independent student committee that is run by the dormitory director and some staff. Some events, such as a welcome party for new students and study sessions, are held in order to promote sociability among students.

■ 学寮入寮状況 Situation of Dormitory

令和8年4月6日現在 As of Apr. 6, 2026

府県名 Prefecture	奈良 Nara	大阪 Osaka	京都 Kyoto	滋賀 Shiga	兵庫 Hyogo	三重 Mie	和歌山 Wakayama	その他 Other	留学生 Overseas Students	合計 Total
学 年 Grade										
第1学年 1st	1 (1)	6 (3)	4 (2)	1	3		4	11 (1)		30 (7)
第2学年 2nd		10 (6)		5 (1)	2		1	7 (1)		25 (8)
第3学年 3rd		11 (3)	2	6 (1)	3 (1)		1		2	25 (5)
第4学年 4th	1 (1)	4	2	2	2		1 (1)	3 (1)	2 (1)	17 (4)
第5学年 5th				4 (1)	4		1	4 (3)	3 (1)	16 (5)
計 Total	2 (2)	31 (12)	8 (2)	18 (3)	14 (1)	0 (0)	8 (1)	25 (6)	7 (2)	113 (29)

() は女子で内数 () Female



新入寮生歓迎会
Welcome Party



勉強会
Study Sessions

福利棟は、学生のための憩いの場、教職員と学生の交流の場、課外活動に対する支援を目的とするものであり、雲の上に突き出るほど高い精神と人格を養いつくる館という意味で「凌雲館」と命名されています。

1階には食堂、売店が設けられています。2階には多目的室、オーディオルーム、和室、指導教員室が配置されています。これらの施設は、クラブ活動、学生会等のミーティング、各種会合、学習会をはじめクラブ等の合宿や学生間あるいは学生と教職員の交流の場として利用されています。

The name of the clubhouse for staff and students is Ryoun-kan, which means to cultivate a spirit and personality higher than the clouds. The purpose of the welfare facilities is rest for students and staff, student exchanges, and support of club activities.

On the first floor, there is a cafeteria and store. On the second floor, there is a Japanese-style room, staff room, audio room, and multipurpose room. These facilities are used for club activities and meetings, club training camps, and staff and student exchanges.



福利棟（凌雲館）
Clubhouse for Staff and Students (Ryoun-kan)



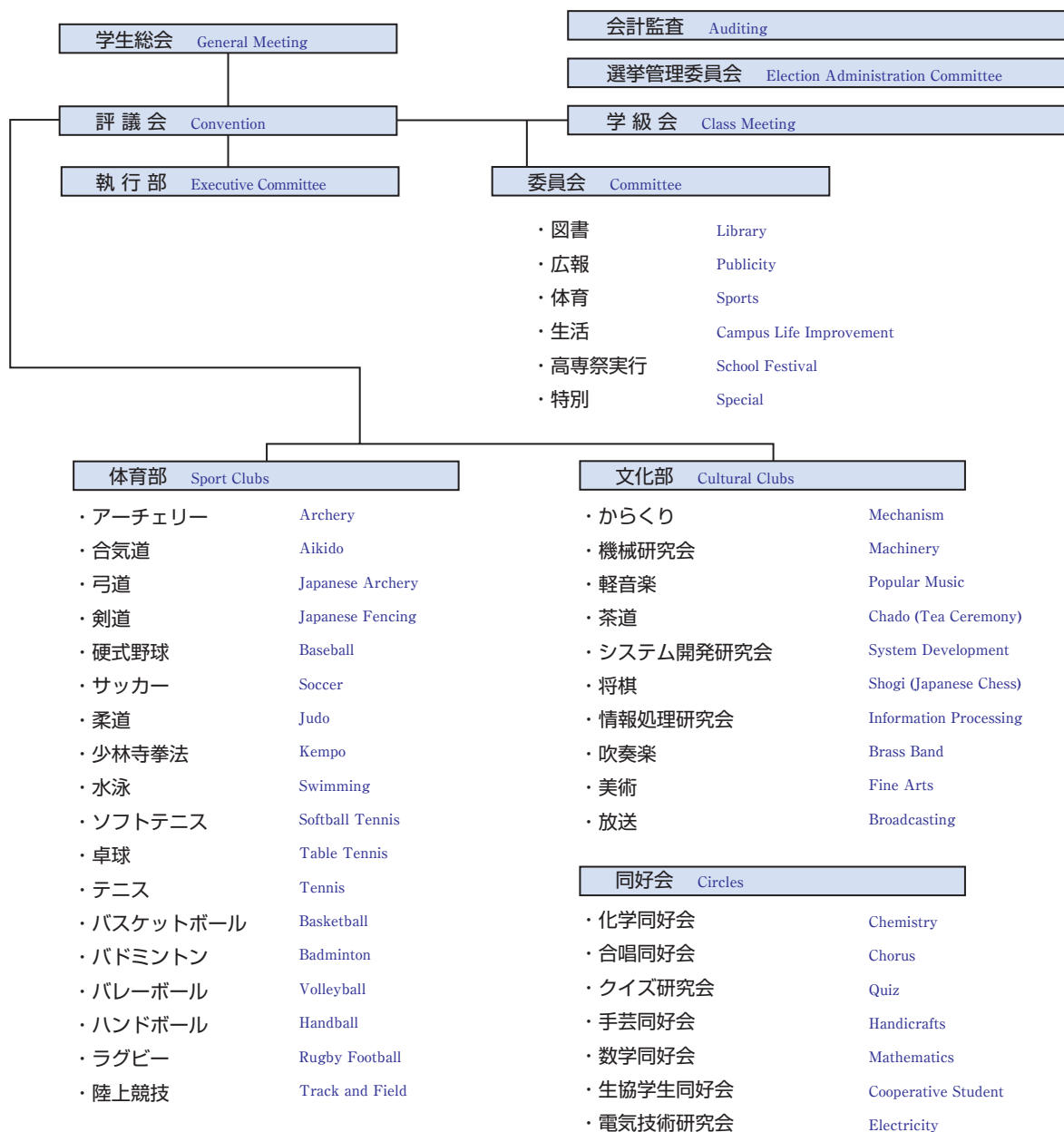
食堂
Cafeteria



売店
Store

令和8年4月1日現在 As of Apr. 1, 2026

4月1日～ 5日	春季休業 Spring Vacation
4月6日	令和8年度入学式・専攻科入学式 Entrance Ceremony
4月9日	前期授業開始（本科・専攻科） 1st Semester Beginning (Regular Courses・Faculty of Advanced Engineering)
4月18日	開校記念日 College Foundation Day
5月14日	令和9年度専攻科入学試験（推薦による選抜） Entrance Examination for Faculty of Advanced Eng. (Through the Recommendations)
6月4日～ 6月10日	前期中間試験 Mid-Term Examination of 1st Semester
6月13日	令和9年度専攻科入学試験（学力検査による選抜） Entrance Examination for Faculty of Advanced Eng. (Scholastic Ability Test)
7月28日～ 8月3日	前期末試験 Term Examination of 1st Semester
8月4日～ 9月30日	夏季休業（専攻科） Summer Vacation (Faculty of Advanced Engineering)
8月13日～ 9月23日	夏季休業（本科） Summer Vacation (Regular Courses)
9月2日	令和9年度4年次編入学試験 Transfer Student's Entrance Examination for 4th year
9月24日～ 9月30日	補講期間・不可解消指導期間（本科） Make-up class period (Regular Courses)
10月1日	後期授業開始（本科・専攻科） 2nd Semester Beginning (Regular Courses・Faculty of Advanced Engineering)
11月30日～ 12月4日	後期中間試験 Mid-Term Examination of 2nd Semester
12月26日～ 1月4日	冬季休業 Winter Vacation
1月23日	令和9年度本科入学試験（推薦選抜） Entrance Examination for Regular Courses (Through the Recommendations)
2月1日～ 2月5日	学年末試験 Final Examination
2月14日	令和9年度本科入学試験（学力選抜） Entrance Examination for Regular Courses (Scholastic Ability Test)
2月22日～ 2月24日	補講期間（本科） Make-up class period (Regular Courses)
3月19日	令和8年度卒業式・専攻科修了式 Graduation Ceremony
3月20日～ 31日	学年末休業 Year-end Vacation



学生概況

Students' Data

在学者数 Students in Regular Courses

令和8年4月6日現在 As of Apr. 6, 2026

区 分 Classification 学 科 Department	学 級 Class	入学定員 Fixed Number	現 員 Present Number					
			第1学年 1st	第2学年 2nd	第3学年 3rd	第4学年 4th	第5学年 5th	計 Total
機械工学科 Mechanical Eng.	1	40	41 [0] (2)	43 [0] (11)	39 [0] (6)	40 [0] (6)	35 [0] (5)	198 [0] (30)
電気工学科 Electrical Eng.	1	40	43 [0] (13)	41 [0] (15)	42 [0] (13)	40 [0] (11)	42 [1] (9)	208 [1] (61)
電子制御工学科 Control Eng.	1	40	42 [0] (8)	40 [0] (8)	43 [1] (5)	47 [1] (6)	36 [1] (6)	208 [3] (33)
情報工学科 Information Eng.	1	40	40 [0] (6)	45 [0] (14)	38 [1] (8)	39 [1] (12)	45 [1] (10)	207 [3] (50)
物質化学工学科 Chemical Eng.	1	40	40 [0] (17)	44 [0] (21)	36 [0] (17)	40 [0] (17)	39 [1] (23)	199 [1] (95)
合 計 Total	5	200	206 [0] (46)	213 [0] (69)	198 [2] (49)	206 [2] (52)	197 [4] (53)	1,020 [8] (269)

【 】は外国人留学生で、() は女子、どちらも内数 【 】 Overseas Students, () Female

専攻科在学者数 Students in Faculty of Advanced Engineering

令和8年4月6日現在 As of Apr. 6, 2026

区 分 Classification 学 科 Department	入学定員 Fixed Number	現 員 Present Number		
		第1学年 1st	第2学年 2nd	計 Total
システム創成工学専攻 Department of Systems Innovation	24	27 (5)	29 (3)	56 (8)
物質創成工学専攻 Department of Materials Science and Chemical Engineering	6	8 (3)	9 (3)	17 (6)
合 計 Total	30	35 (8)	38 (6)	73 (14)

() は女子で内数 () Female

奨学生数（令和7年度） Scholarship Students (2025)

令和8年4月1日現在 As of Apr. 1, 2026

区 分 Classification			学年 Grade					専攻科 Faculty of Advanced Eng.		合 計 Total		
			1年 1st	2年 2nd	3年 3rd	4年 4th	5年 5th	学年 Grade				
								1年 1st	2年 2nd			
日本学生 支援機構 Japan Student Services Organization	貸与 Scholarship Loans	第一種 Category 1 Loans (interest-free loans)	1	0	0	3	0	2	0	6		
		第二種 Category 2 Loans (interest-bearing loans)						1	0	0	0	1
	給付 Scholarship Grants	第Ⅰ区分 Category1						6	10	1	1	18
		第Ⅱ区分 Category2						3	2	0	0	5
		第Ⅲ区分 Category3						2	2	0	0	4
		第Ⅰ区分 (多子世帯) Category1(Multi-child Households)						1	6	0	0	7
		第Ⅱ区分 (多子世帯) Category2(Multi-child Households)						0	2	0	1	3
		第Ⅲ区分 (多子世帯) Category3(Multi-child Households)						3	0	0	0	3
		第Ⅳ区分 (多子世帯) Category4(Multi-child Households)						11	6	0	0	17
		多子世帯 (Multi-child Households)						34	17	7	3	61
		支給停止 Suspension of scholarship payment						2	1	1	1	5
	小 計 Subtotal		1	0	0	66	46	11	6	130		
	その他 Others		21	14	12	2	4	2	0	55		
	合 計 Total		22	14	12	68	50	13	6	185		

地域別在学者数 Students by Prefectures

令和8年4月6日現在 As of Apr. 6, 2026

学 科 Department	府県名 Prefecture		奈良 Nara	大阪 Osaka	京都 Kyoto	兵庫 Hyogo	滋賀 Shiga	三重 Mie	和歌山 Wakayama	その他 Other	合計 Total
	学年 Grade										
機械工学科 Mechanical Eng.	1年 1st		23	3	10	1		1		埼玉 Saitama 1 愛知 Aichi 2	41
	2年 2nd		24	13	3	1	1	1			43
	3年 3rd		24	9	5		1				39
	4年 4th		21	9	8			2			40
	5年 5th		24	4	4	1	1			岐阜 Gifu 1	35
	計 Total		116	38	30	3	3	4		4	198
電気工学科 Electrical Eng.	1年 1st		26	6	8	1				東京 Tokyo 2	43
	2年 2nd		21	7	9		2			山梨 Yamanashi 1 埼玉 Saitama 1	41
	3年 3rd		28	9	3		1	1			42
	4年 4th		19	8	8		1	2		愛知 Aichi 1 愛媛 Ehime 1	40
	5年 5th		26	4	6		2	1	1	北海道 Hokkaido 1 マレーシア Malaysia 1	42
	計 Total		120	34	34	1	6	4	1	8	208
電子制御工学科 Control Eng.	1年 1st		29	7	3				1	岐阜 Gifu 1 岡山 Okayama 1	42
	2年 2nd		28	4	6				1	岡山 Okayama 1	40
	3年 3rd		18	13	5	1	3	1	1	マレーシア Malaysia 1	43
	4年 4th		28	7	9	1			1	タイ Thailand 1	47
	5年 5th		17	7	6		4	1		マレーシア Malaysia 1	36
	計 Total		120	38	29	2	7	2	4	6	208
情報工学科 Information Eng.	1年 1st		19	4	11	2	1			宮城 Miyagi 1 静岡 Shizuoka 1 広島 Hiroshima 1	40
	2年 2nd		26	8	6		1	1		北海道 Hokkaido 1 埼玉 Saitama 1 香川 Kagawa 1	45
	3年 3rd		25	5	5	1	1			タイ Thailand 1	38
	4年 4th		22	9	3	1	2		1	インドネシア Indonesia 1	39
	5年 5th		29	4	3	4	3			岡山 Okayama 1 モンゴル Mongolia 1	45
	計 Total		121	30	28	8	8	1	1	10	207
物質化学工学科 Chemical Eng.	1年 1st		17	9	10		1		3		40
	2年 2nd		26	9	5	1	1	1		鹿児島 Kagoshima 1	44
	3年 3rd		19	7	8	1				神奈川 Kanagawa 1	36
	4年 4th		24	6	6	2				静岡 Shizuoka 1 岐阜 Gifu 1	40
	5年 5th		16	5	10	2	3			愛知 Aichi 1 岡山 Okayama 1 マレーシア Malaysia 1	39
	計 Total		102	36	39	6	5	1	3	7	199
合 計 Total	1年 1st		114	29	42	4	2	1	4	10	206
	2年 2nd		125	41	29	2	5	3	1	7	213
	3年 3rd		114	43	26	3	6	2	1	3	198
	4年 4th		114	39	34	4	3	4	2	6	206
	5年 5th		112	24	29	7	13	2	1	9	197
	計 Total		579	176	160	20	29	12	9	35	1,020

府県別入学志願者数 Candidates by Prefectures

第一志望で掲載

年度 Year	学 科 Department	府県名 Prefecture	奈良 Nara	大阪 Osaka	京都 Kyoto	滋賀 Shiga	三重 Mie	和歌山 Wakayama	その他 Other	合計 Total	定員に対する倍率 Competitive of Ratios of Entrance Examination
令和 6 年度 2024	機械工学科 Mechanical Eng.		27	7	4	1	0	0	0	39	1.0
	電気工学科 Electrical Eng.		27	8	3	1	1	0	0	40	1.0
	電子制御工学科 Control Eng.		20	12	6	3	1	1	0	43	1.1
	情報工学科 Information Eng.		39	12	8	2	0	0	2	63	1.6
	物質化学工学科 Chemical Eng.		26	10	12	0	0	1	3	52	1.3
	合 計 Total		139	49	33	7	2	2	5	237	1.2
令和 7 年度 2025	機械工学科 Mechanical Eng.		22	11	2	1	1	0	0	37	0.9
	電気工学科 Electrical Eng.		15	4	6	1	0	0	3	29	0.7
	電子制御工学科 Control Eng.		29	6	8	0	0	0	3	46	1.2
	情報工学科 Information Eng.		41	7	7	2	1	0	3	61	1.5
	物質化学工学科 Chemical Eng.		24	10	6	1	1	0	3	45	1.1
	合 計 Total		131	38	29	5	3	0	12	218	1.1
令和 8 年度 2026	機械工学科 Mechanical Eng.		18	5	10	0	1	0	3	37	0.9
	電気工学科 Electrical Eng.		17	4	8	0	0	0	3	32	0.8
	電子制御工学科 Control Eng.		32	10	4	0	0	1	3	50	1.3
	情報工学科 Information Eng.		34	6	16	1	0	0	5	62	1.6
	物質化学工学科 Chemical Eng.		13	7	6	1	0	4	2	33	0.8
	合 計 Total		114	32	44	2	1	5	16	214	1.1

進路状況

Graduates

進路状況及び求人 Job offers

年 度 Year	学 科 Department	卒業生数 Number of Graduates	就職者数 Number of Employments	内 訳 Detail		求 人 Job Offered		進学 Entrants into Univ. その他 Others
				民間企業 Private Enterprise	官公庁 Government and Municipal Offices	企業数 Number of Enterprises	求人数 Number of Job Offered	
昭和43～令和6年度 1968～2024	機械工学科 Mechanical Eng.	3,057	2,155	2,083	72	37,610	30,461	902
	電気工学科 Electrical Eng.	2,193	1,472	1,393	79		28,302	721
	電子制御工学科 Control Eng.	1,140	444	435	9		10,285	696
	情報工学科 Information Eng.	1,309	623	619	4		9,823	686
	化学工学科・物質化学工学科 Chemical Eng.	1,840	1,004	964	40		11,962	836
令和7年度 2025	機械工学科 Mechanical Eng.	39	23	23	0	983	262	16
	電気工学科 Electrical Eng.	31	18	17	1		336	13
	電子制御工学科 Control Eng.	36	24	24	0		228	12
	情報工学科 Information Eng.	42	25	25	0		166	17
	物質化学工学科 Chemical Eng.	32	13	13	0		123	19
計 Total		9,719	5,801	5,596	205	38,593	91,948	3,918

産業別就職先 Job Classifications

区 分 Classification	年度・学科 Year・Department	昭和43～令和6年度 1968～2024					令和7年度 2025				
		M	E	S	I	C	M	E	S	I	C
建 設	Construction Industry	132	112	17	21	15	0	2	2	0	0
食 料 品	Food Production	52	55	11	7	54	0	4	3	0	2
織 維	Textile Industry	66	12	9	3	65	0	0	0	0	0
パルプ・紙・印刷・出版	Pulp, Paper, Printing, Publication	32	7	4	0	28	0	0	0	0	0
化 学	Chemical Industry	188	94	29	13	504	3	2	1	0	7
ゴ ム	Rubber Production	48	9	0	1	10	0	0	0	0	0
ガ ラ ス ・ 土 石	Glass	39	12	3	4	12	0	0	0	0	0
鉄 鋼	Steel Industry	48	10	2	3	4	0	0	0	0	0
非 鉄 金 属	Non-ferrous Metals	17	16	0	2	4	0	0	0	0	0
金 属	Metals	54	7	5	4	11	0	0	0	0	0
機 械	Machinery	446	110	77	21	53	6	0	2	1	1
電 気 機 器	Electric Appliances	302	421	79	108	66	2	2	1	0	1
輸 送 用 機 器	Transport Equipment	217	35	22	5	6	4	0	2	0	0
精 密 機 器	Precision Machinery	95	54	22	8	19	1	3	3	1	0
そ の 他 の 製 造	Other Manufacturing Industry	81	37	27	22	42	0	0	1	0	2
商 業	Commercial Industry	65	30	9	8	22	0	0	0	1	0
運 輸 ・ 通 信	Transportation, Communication	46	120	35	142	2	1	1	7	12	0
電 気 ・ ガ ス	Electricity, Gas	39	112	25	29	10	5	2	0	1	0
官 公 庁	Government and Municipal Offices	72	79	9	5	40	0	1	0	0	0
サービス・その他	Service Industry, Others	116	140	59	217	37	1	1	2	9	0
計	Total	2,155	1,472	444	623	1,004	23	18	24	25	13

M：機械工学科 E：電気工学科 S：電子制御工学科 I：情報工学科 C：物質化学工学科
M：Mechanical Eng. E：Electrical Eng. S：Control Eng. I：Information Eng. C：Chemical Eng.

大学編入学状況 Entrance into University

大学 University		年度 Year	昭和43～令和4年度 1968～2022	令和5年度 2023	令和6年度 2024	令和7年度 2025	合 計 Total
国立 National	長岡技術科学大学	Nagaoka Univ. of Technology	245 (105)	7 (2)	8 (2)	2 (1)	262 (110)
	豊橋技術科学大学	Toyohashi Univ. of Technology	353 (184)	9 (4)	6 (4)	3	371 (192)
	東京大学	Univ. of Tokyo	10 (0)	1	1		12 (0)
	京都大学	Kyoto Univ.	28 (0)				28 (0)
	東北大学	Tohoku Univ.	17 (1)		3 (2)	3 (2)	23 (5)
	九州大学	Kyusyu Univ.	9 (2)				9 (2)
	北海道大学	Hokkaido Univ.	10 (1)				10 (1)
	大阪大学	Osaka Univ.	183 (0)	4	4	1	192 (0)
	名古屋大学	Nagoya Univ.	8 (0)				8 (0)
	筑波大学	Tsukuba Univ.	30 (0)	1	1	1	33 (0)
	千葉大学	Chiba Univ.	18 (6)	1 (1)	1		20 (7)
	東京工業大学	The Tokyo Institute of Technology	40 (20)	3 (2)	2 (2)		45 (24)
	東京科学大学	Institute of Science Tokyo				2 (1)	2 (1)
	新潟大学	Niigata Univ.	7 (3)				7 (3)
	金沢大学	Kanazawa Univ.	82 (27)		2 (1)		84 (28)
	神戸大学	Kobe Univ.	82 (0)	1		2 (2)	85 (2)
	岡山大学	Okayama Univ.	101 (22)	1		1	103 (22)
	広島大学	Hiroshima Univ.	44 (0)	1	1	1	47 (0)
	長崎大学	Nagasaki Univ.	2 (1)				2 (1)
	熊本大学	Kumamoto Univ.	3 (0)			2	5 (0)
	室蘭工業大学	Muroran Institute of Technology	3 (1)		1		4 (1)
	帯広畜産大学	Oshima Univ. of Agriculture and Veterinary Medicine	1 (0)				1 (0)
	北見工業大学	Kitami Institute of Technology	2 (0)	1		1	4 (0)
	弘前大学	Hirotsuki Univ.	1 (1)				1 (1)
	秋田大学	Akita Univ.	7 (1)				7 (1)
	山形大学	Yamagata Univ.	3 (0)	1			4 (0)
	福島大学	Fukushima Univ.	1 (0)				1 (0)
	茨城大学	Ibaraki Univ.	2 (0)				2 (0)
	宇都宮大学	Utsunomiya Univ.			1 (1)		1 (1)
	群馬大学	Gunma Univ.	4 (0)				4 (0)
	埼玉大学	Saitama Univ.	2 (0)				2 (0)
	東京農工大学	Tokyo Univ. of Agriculture and Technology	65 (33)			1 (1)	66 (34)
	東京海洋大学	Tokyo Univ. of Marine Science and Technology	1 (0)				1 (0)
	お茶の水女子大学	Ochanomizu Univ.	1 (0)				1 (0)
	電気通信大学	The Univ. of Electro-Communications	22 (15)	1		1	24 (15)
	横浜国立大学	Yokohama National Univ.	2 (1)				2 (1)
	富山大学	Toyama Univ.	7 (0)				7 (0)
	福井大学	Fukui Univ.	32 (4)	1 (1)	2		35 (5)
	山梨大学	Yamanashi Univ.	3 (2)				3 (2)
	信州大学	Shinshu Univ.	10 (5)				10 (5)
	岐阜大学	Gifu Univ.	11 (3)		1 (1)		12 (4)
	静岡大学	Shizuoka Univ.	4 (0)				4 (0)
	名古屋工業大学	Nagoya Institute of Technology	25 (0)				25 (0)
	三重大学	Mie Univ.	76 (14)	1 (1)	4 (2)	1 (1)	82 (18)
	滋賀大学	Shiga Univ.	1 (0)				1 (0)
	京都教育大学	Kyoto Univ. of Education	4 (0)				4 (0)
	京都工芸繊維大学	Kyoto Institute of Technology	94 (12)	10 (5)	4 (3)	3 (3)	111 (23)
	大阪外国語大学	Osaka Univ. of Foreign Studies	1 (0)				1 (0)
	奈良教育大学	Nara Univ. of Education	3 (0)				3 (0)
	奈良女子大学	Nara Women's Univ.	28 (9)	2 (1)	3 (3)	2 (2)	35 (15)
	和歌山大学	Wakayama Univ.	34 (10)				34 (10)
	鳥取大学	Tottori Univ.	3 (0)				3 (0)
	島根大学	Shimane Univ.	4 (1)	1		1	6 (1)
	山口大学	Yamaguchi Univ.	16 (2)			1	17 (2)
	徳島大学	Tokushima Univ.	44 (23)	1		1	46 (23)
	香川大学	Kagawa Univ.	12 (0)				12 (0)
	愛媛大学	Ehime Univ.	15 (0)		1		16 (0)
	高知大学	Kochi Univ.	2 (0)				2 (0)
	九州工業大学	Kyusyu Institute of Technology	41 (40)	1 (1)			42 (41)
	佐賀大学	Saga Univ.	13 (2)	1 (1)			14 (3)
	大分大学	Oita Univ.	1 (0)				1 (0)
	宮崎大学	Univ. of Miyazaki	1 (0)				1 (0)
	鹿児島大学	Kagoshima Univ.	6 (2)				6 (2)
	琉球大学	Ryukyu Univ.	7 (0)				7 (0)
	小計	Subtotal	1,887 (553)	50 (19)	46 (21)	30 (13)	2,013 (606)
公立 Public	大阪公立大学	Osaka Metropolitan Univ.	11 (0)	4	7	1	23 (0)
	大阪市立大学	Osaka City Univ.	28 (0)				28 (0)
	大阪府立大学	Univ. of Osaka Prefecture	111 (10)				111 (10)
	岩手県立大学	Iwate Prefectural Univ.	1 (0)				1 (0)
	東京都立大学	Tokyo Metropolitan Univ.	1 (0)				1 (0)
	首都大学東京	Tokyo Metropolitan Univ.	3 (0)				3 (0)
	滋賀県立大学	Univ. of Shiga Prefecture	5 (0)				5 (0)
	兵庫県立大学	Univ. of Hyogo	8 (0)			1	9 (0)
	広島市立大学	Hiroshima City Univ.	6 (0)				6 (0)
	小計	Subtotal	174 (10)	4 (0)	7 (0)	2 (0)	187 (10)
その他 Others	私立大学	Private Univ.	123 (54)	11 (6)	1 (1)	1 (1)	136 (62)
	その他の大学	The Other Univ.	4 (0)				4 (0)
	小計	Subtotal	127 (54)	11 (6)	1 (1)	1 (1)	140 (62)
	合 計	Total	2,188 (617)	65 (25)	54 (22)	33 (14)	2,340 (678)

() は推薦入学で内数 () entrance of recommendation

専攻科入学状況 Entrants into Faculty of Advanced Engineering

高等専門学校 Technical College		年度 Year	平成4～令和4年度 1992～2022	令和5年度 2023	令和6年度 2024	令和7年度 2025	合 計 Total
国立 National	奈良工業高等専門学校	National Institute of Technology (KOSEN), Nara College	1,087 (516)	35 (20)	37 (20)	32 (20)	1,191 (576)
	富山工業高等専門学校	National Institute of Technology (KOSEN), Toyama College	1				1
	豊田工業高等専門学校	National Institute of Technology (KOSEN), Toyota College	1				1
	鈴鹿工業高等専門学校	National Institute of Technology (KOSEN), Suzuka College	1				1
	舞鶴工業高等専門学校	National Institute of Technology (KOSEN), Maizuru College	10				10
	和歌山工業高等専門学校	National Institute of Technology (KOSEN), Wakayama College	1			1	2
	津山工業高等専門学校	National Institute of Technology (KOSEN), Tsuyama College	2				2
	宇部工業高等専門学校	National Institute of Technology (KOSEN), Ube College	1	1			2
	香川高等専門学校	National Institute of Technology (KOSEN), Kagawa College	1				1
	久留米工業高等専門学校	National Institute of Technology (KOSEN), Kurume College	1 (1)				1 (1)
	都城工業高等専門学校	National Institute of Technology (KOSEN), Miyakonojo College	1				1
	小計	Subtotal	1,107 (517)	36 (20)	37 (20)	33 (20)	1,213 (577)
公立 Public	大阪公立大学工業高等専門学校	Osaka Metropolitan University College of Technology	1				1
	大阪府立大学工業高等専門学校	Osaka Prefecture University College of Technology	7				7
	神戸市立工業高等専門学校	Kobe City College of Technology	1				1
	小計	Subtotal	9				9
私立 Private	サレジオ工業高等専門学校	Salesian Polytechnic	1				1
	近畿大学工業高等専門学校	Kindai University Technical College	1				1
	小計	Subtotal	2				2
合 計		Total	1,118 (517)	36 (20)	37 (20)	33 (20)	1,224 (577)

() は推薦入学で内数 () entrance of recommendation

専攻科進路状況

Graduates from Faculty of Advanced Engineering

■ 就職・大学院進学状況 The Number of Students of going to Companies or onto Graduate Schools

年 度 Year	専 攻 Course	就職者 Employed			大学院進学 Graduate Schools	その他 Others
		民間企業 Private Enterprise	官公庁 Government and Municipal Offices	計 Total		
平成5～平成29年度 1993～2017	機械制御工学専攻 Advanced Mechanical Eng.	133	3	136	182	14
	電子情報工学専攻 Advanced Electronic and Information Eng.	138	1	139	177	12
	化学工学専攻 Advanced Chemical Eng.	73	0	73	106	4
平成30～令和6年度 2018～2024	システム創成工学専攻 機械制御システムコース Department of Systems Innovation Advanced Mechanical Engineering Course	28	1	29	57	8
	システム創成工学専攻 電気電子システムコース Department of Systems Innovation Advanced Electrical and Electronic Engineering Course	21	0	21	45	2
	システム創成工学専攻 情報システムコース Department of Systems Innovation Advanced Information System Course	27	1	28	36	7
	物質創成工学専攻 Department of Materials Science and Chemical Engineering	21	1	22	37	1
令和7年度 2025	システム創成工学専攻 機械制御システムコース Department of Systems Innovation Advanced Mechanical Engineering Course	4	0	4	7	1
	システム創成工学専攻 電気電子システムコース Department of Systems Innovation Advanced Electrical and Electronic Engineering Course	2	0	2	8	0
	システム創成工学専攻 情報システムコース Department of Systems Innovation Advanced Information System Course	4	0	4	5	2
	物質創成工学専攻 Department of Materials Science and Chemical Engineering	3	0	3	4	1

■ 産業別就職先 Job Classification

区 分 Classification	年度・専攻 Year・Course	平成5～平成29年度 1993～2017			平成30～令和6年度 2018～2024				令和7年度 2025			
		機械制御 Advanced Mechanical Eng.	電子情報 Advanced Electronic and Information Eng.	化 学 Advanced Chemical Eng.	システム創成工学専攻 Department of Systems Innovation			物質創成工学 専攻 Department of Materials Science and Chemical Engineering	システム創成工学専攻 Department of Systems Innovation			物質創成工学 専攻 Department of Materials Science and Chemical Engineering
					機械制御 システム コース Advanced Mechanical Engineering Course	電気電子 システム コース Advanced Electrical and Electronic Engineering Course	情報 システム コース Advanced Information System Course		機械制御 システム コース Advanced Mechanical Engineering Course	電気電子 システム コース Advanced Electrical and Electronic Engineering Course	情報 システム コース Advanced Information System Course	
建 設 Construction Industry		7	4	0	2	0	0	1	0	0	0	0
食 料 品 Food Production		4	1	7	1	1	0	0	0	0	0	0
織 維 Textile Industry		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
紙、印刷、出版 Paper,Printing,Publication		1	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0
化 学 Chemical Industry		10	7	42	1	1	0	10	0	0	0	1
ゴ ム Rubber Production		4	0	2	0	0	0	0	0	0	0	0
石油・石炭製品 Petroleum and coal products		0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0
ガ ラ ス・土 石 Glass		2	3	0	1	0	0	1	0	0	0	0
鉄 鋼 Steel Industry		2	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0
非 鉄 金 属 Non-ferrous Metals		1	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0
金 属 Metals		0	1	0	1	0	0	1	0	0	0	0
機 械 Machinery		25	7	6	6	4	0	0	1	0	0	0
電 気 機 器 Electric Appliances		29	30	1	6	4	2	2	1	2	0	0
輸 送 用 機 器 Transport Equipment		11	7	0	1	0	0	0	1	0	0	0
精 密 機 器 Precision Machinery		2	6	1	2	1	0	0	0	0	0	0
そ の 他 の 製 造 Other Manufacturing Industry		5	6	5	4	2	2	3	0	0	0	1
商 業 Commercial Industry		0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0
運 輸・通 信 Transportation,Communication		0	15	0	0	1	9	0	1	0	1	0
電 気・ガ ス Electricity,Gas		5	3	0	1	3	0	0	0	0	0	1
官 公 庁 Government and Municipal Offices		3	1	0	1	0	1	1	0	0	0	0
サ ー ビ ス・そ の 他 Service Industry,Others		25	47	7	2	4	14	1	0	0	3	0
計 Total		136	139	73	29	21	28	22	4	2	4	3

■ 大学院進学状況 The Number of Students going onto Graduate Schools

区 分 Classification		年 度 Year	平成5～令和6年度 1993～2024	令和7年度 2025	合 計 Total
国 立 National	長岡技術科学大学大学院 Nagaoka Univ. of Technology		8	1	9
	豊橋技術科学大学大学院 Toyohashi Univ. of Technology		18	0	18
	東京大学大学院 Univ. of Tokyo		4	0	4
	京都大学大学院 Kyoto Univ.		21	0	21
	東北大学大学院 Tohoku Univ.		17	3	20
	九州大学大学院 Kyusyu Univ.		8	0	8
	北海道大学大学院 Hokkaido Univ.		2	0	2
	大阪大学大学院 Osaka Univ.		89	4	93
	名古屋大学大学院 Nagoya Univ.		10	0	10
	筑波大学大学院 Tsukuba Univ.		4	0	4
	千葉大学大学院 Chiba Univ.		4	0	4
	東京工業大学大学院 The Tokyo Institute of Technology		18	0	18
	金沢大学大学院 Kanazawa Univ.		4	0	4
	神戸大学大学院 Kobe Univ.		7	0	7
	岡山大学大学院 Okayama Univ.		4	1	5
	広島大学大学院 Hiroshima Univ.		4	0	4
	熊本大学大学院 Kumamoto Univ.		2	0	2
	弘前大学大学院 Hirosaki Univ.		1	0	1
	東京農工大学大学院 Tokyo Univ. of Agriculture and Technology		1	0	1
	総合研究大学院大学 The Graduate University for Advanced Studies		3	0	3
	北陸先端科学技術大学院大学 Japan Advanced Institute of Science and Technology Hokuriku		23	2	25
	福井大学大学院 Fukui Univ.		2	0	2
	信州大学大学院 Shinsyu Univ.		1	0	1
	岐阜大学大学院 Gifu Univ.		1	0	1
	静岡大学大学院 Shizuoka Univ.		1	0	1
	名古屋工業大学大学院 Nagoya Institute of Technology		2	0	2
	三重大学大学院 Mie Univ.		1	0	1
	京都工芸繊維大学大学院 Kyoto Institute of Technology		28	1	29
	大阪教育大学大学院 Osaka Kyoiku Univ.		4	0	4
	奈良女子大学大学院 Nara Women's Univ.		1	0	1
	奈良先端科学技術大学院大学 Nara Institute of Science and Technology		280	12	292
	和歌山大学大学院 Wakayama Univ.		2	0	2
	鳥取大学大学院 Tottori Univ.		4	0	4
	島根大学大学院 Shimane Univ.		2	0	2
	徳島大学大学院 Tokushima Univ.		2	0	2
	九州工業大学大学院 Kyusyu Institute of Technology		7	0	7
公 立 Public	大阪府立大学大学院 Univ. of Osaka Prefecture		5	0	5
	大阪市立大学大学院 Osaka City Univ.		20	0	20
	兵庫県立大学大学院 University of Hyogo		2	0	2
私 立 Private	早稲田大学大学院 Waseda Univ.		5	0	5
	同志社大学大学院 Doshisya Univ.		9	0	9
	立命館大学大学院 Ritsumeikan Univ.		9	0	9
合 計 Total			640	24	664

■ 専攻科学位取得状況 Students Granted Bachelor Science

専 攻 Course		年 度 Year		平成5～平成29年度 1993～2017		平成30～令和6年度 2018～2024		令和7年度 2025		合 計 Total	
		修了者 Completed	学位取得者 Granted	修了者 Completed	学位取得者 Granted	修了者 Completed	学位取得者 Granted	修了者 Completed	学位取得者 Granted	修了者 Completed	学位取得者 Granted
機械制御工学専攻 Advanced Mechanical Eng.		331	328							331	328
電子情報工学専攻 Advanced Electronic and Information Eng.		329	328							329	328
化学工学専攻 Advanced Chemical Eng.		184	185							184	185
システム創成 工学専攻 Department of Systems Innovation	機械制御システムコース Advanced Mechanical Engineering Course			89	89	11	11			100	100
	電気電子システムコース Advanced Electrical and Electronic Engineering Course			66	66	10	10			76	76
	情報システムコース Advanced Information System Course			66	66	9	9			75	75
物質創成工学専攻 Department of Materials Science and Chemical Engineering				59	59	7	7			66	66
合 計 Total		844	841	280	280	37	37			1,161	1,158

産学協働・地域創生研究センター

Research Center for Industry-Academia Collaboration and Regional Revitalization

奈良工業高等専門学校産学協働・地域創生研究センター(令和4年度より組織変更:旧 産学協働研究センター)は、本校から地域に向けての情報発信基地としての機能と、地域企業からの技術相談窓口としての機能を持ち、奈良県や東大阪市、八尾市、けいはんな等地域の産官学金連携の拠点としての役割を担っています。これまでの活動から、「産」である一般社団法人奈良経済産業協会や卒業生の企業その他、「官」である奈良県および奈良市の関係行政機関(産業、観光、雇用政策分野)、「金」である地元金融機関等、奈良県等の産・官・金との深い人的ネットワークならびに本校卒業生との技術交流ネットワークを構築してまいりました。

産学協働・地域創生研究センターは、これらの人的ネットワークを有効に活用して、本校教員の教育的ならびに研究的シーズを広く公開していき、社員のスキルアップ研修、新しい事業化への技術開発、ベンチャー起業創設の支援などを推進し、奈良県及び周辺地域産業の発展に貢献していく所存です。

The Research Center for Industry-Academia Collaboration and Regional Revitalization, National Institute of Technology (KOSEN), Nara College acts both as a source of information and as a technical solutions consultant for local industry, and takes a role as a base of collaboration between industry, government, academia and financial institutions in Nara prefecture as well as neighboring Higashiosaka city, Yao city, and Keihanna area.

Through collaborative activities so far, we have built a technological exchange network with our graduates and a human network with industry: Nara Economic and Industrial Association, Inc. and companies employing our graduates; with the public sector: relevant administrative bodies of Nara Prefecture and Nara City in the fields of industry, tourism, and employment policy; and with local financial institutions.

By utilizing these social networks effectively, our center encourages faculty member to publish their research and to facilitate employee skill-up training, engineering development for new business and support for start-ups, which will contribute to industrial progress in Nara prefecture and surrounding area.

外部資金受入及び採択事業

Situation of Outside Fund and Project

令和7年度外部資金受入状況 Situation of outside fund acceptance in 2025

名称 Account Name	受入件数 Number of Acceptance	受入額(千円) Received Amount in Thousands of Yen
共同研究 Joint Research Projects	16	12,560
受託研究 Commissioned Researches	0	0
奨学寄附金 Donations	98	19,039

令和7年度競争的資金受入状況 Situation of competitive funds acceptance in 2025

(外部資金受入状況件数・金額と一部重複)

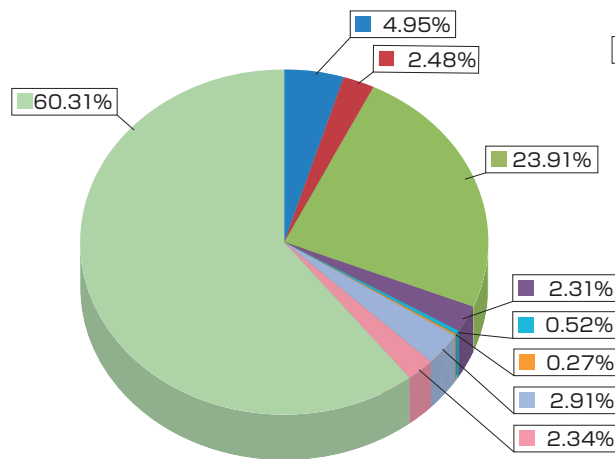
資金配分機関 Funding agency	プログラム名称 Program Name	受入額(千円) Received Amount in Thousands of Yen
その他学術助成金・補助金等 Other Subsidies	—	5,336

科学研究費補助金採択状況 Grants-in-Aid for Scientific Research (単位: 件, 千円) Shown in number or thousands yen

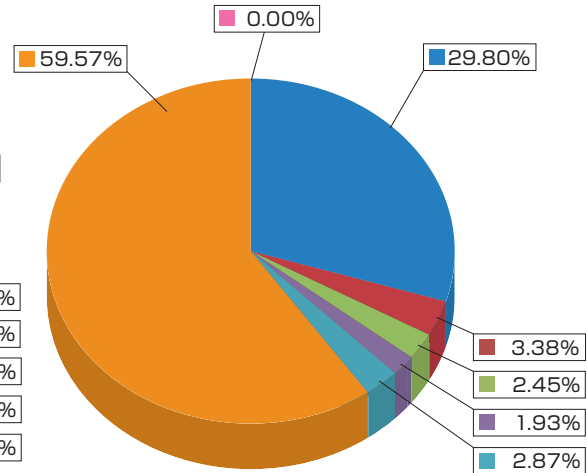
区分 Classification 年度 Year		基盤研究 (A) Scientific Research(A)	基盤研究 (B) Scientific Research(B)	基盤研究 (C) Scientific Research(C)	挑戦的研究 (開拓) Challenging Research (Pioneering)	若手研究 Young Scientists	研究活動 スタート支援 Research Activity Start-up	特別研究員 奨励費 Grant-in-Aid for JSPS Fellows	奨励研究 Encouragement of Scientists	研究成果 公開促進費 Publication of Scientific Research Results	合計 Total
		件数 Number	件数 Number	件数 Number	件数 Number	件数 Number	件数 Number	件数 Number	件数 Number	件数 Number	件数 Number
令和5年度 2023	件数 Number	0 (1)	0 (6)	18 (5)	0 (0)	3	1	1	0	2	25 (12)
	金額 Funds	0 (377)	0 (2,028)	24,310 (943)	0 (0)	4,030	1,430	700	0	780	31,250 (3,348)
令和6年度 2024	件数 Number	0 (1)	1 (4)	17 (5)	0 (1)	2	1	0	0	0	21 (11)
	金額 Funds	0 (26)	10,530 (1,138)	17,680 (784)	0 (1,300)	1,170	1,430	0	0	0	30,810 (3,248)
令和7年度 2025	件数 Number	0 (1)	1 (1)	17 (1)	0 (1)	2	0	0	0	0	20 (4)
	金額 Funds	0 (26)	4,160 (468)	24,397 (351)	0 (1,300)	3,250	0	0	0	0	31,807 (2,145)

() は研究分担者で外数 () Co-Investigator

収入(令和7年度)
Revenue(2025)



支出(令和7年度)
Expenditures(2025)



運営費交付金 Grants-in-aid for Operational Expenditure	雑収入 Miscellaneous
施設整備費補助金 Facilities Improvement Expenditure	産学連携等研究収入 Industry-Academia Collaborative Research Expenses
授業料収入 Tuition Fees	寄附金収入 Endowments
入学料収入 Entrance Fees	その他補助金 Other Subsidies
検定料収入 Exam Fees	

教育研究費 Education and Research Expenses	寄附金事業費 Endowments
一般管理費 General Management Expenditure	その他補助金 Other Subsidies
施設整備費 Facilities Improvement Expenditure	
産学連携等研究経費 Industry-Academia Collaborative Research Expenses	
国立大学・財務経営センター施設費納付金 Center for National University Finance and Management Facility Expense Payment	

収入 Revenue	金額(単位:千円) Amount in Thousands Yen
運営費交付金 Grants-in-aid for Operational Expenditure	43,241
施設整備費補助金 Facilities Improvement Expenditure	21,670
授業料収入 Tuition Fees	208,799
入学料収入 Entrance Fees	20,201
検定料収入 Exam Fees	4,550
雑収入 Miscellaneous	2,390
産学連携等研究収入 Industry-Academia Collaborative Research Expenses	25,370
寄附金収入 Endowments	20,458
その他補助金 Other Subsidies	526,765
計 Total	873,444

支出 Expenditures	金額(単位:千円) Amount in Thousands Yen
教育研究費 Education and Research Expenses	263,515
一般管理費 General Management Expenditure	29,841
施設整備費 Facilities Improvement Expenditure	21,670
産学連携等研究経費 Industry-Academia Collaborative Research Expenses	17,044
寄附金事業費 Endowments	25,377
その他補助金 Other Subsidies	526,765
国立大学・財務経営センター施設費納付金 Center for National University Finance and Management Facility Expense Payment	0
計 Total	884,212

施設状況

Facilities

■ 土 地 Land

総施設面積 Total Area	内訳 Classification		備考 Notes
105,983㎡	校舎敷地	College Buildings	46,135㎡
	学寮敷地	Dormitory	11,913㎡
	運動場敷地	Playground	33,234㎡
	その他	Others	14,701㎡ 現状自然林等 Grove,etc.

■ 建物等 Facilities

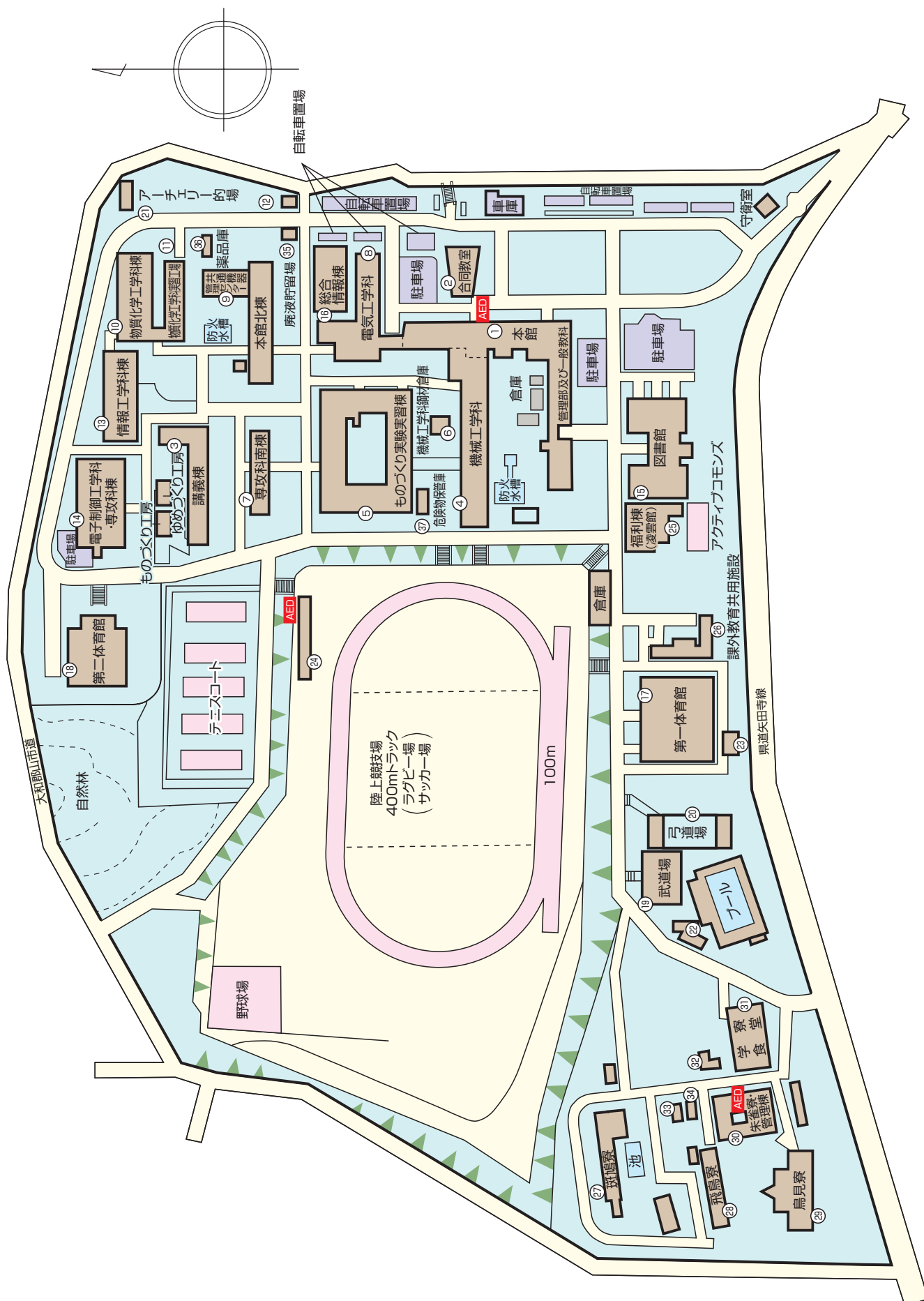
番号 No.	名 称 Name	構 造 Structure	面積(㎡) Areas
校舎 School Building			
1	本館(管理棟及び一般教科) Main Building (Administration Office & Liberal Studies)	RC3	3,729
2	合同教室 Lecture Building	RC1	199
3	講義棟 Lecture Building	RC2	1,249
4	本館(機械工学科) Main Building (Mechanical Engineering)	RC3	1,953
5	ものづくり実験実習棟 MONODUKURI building for Experiment and Workshop	RC1	1,347
6	機械工学科鋼材倉庫 Storehouse for Mechanical Engineering	S1	35
7	専攻科南棟 South Building for Advanced Eng.Fac.	RC2	604
8	本館(電気工学科) Main Building (Electrical Engineering)	RC4 S4	1,644 505
9	本館北棟 North Building for Main Building	RC3	1,647
10	物質化学工学科棟 Chemical Engineering Building	RC3	1,799
11	物質化学工学科実習工場 Training Center for Chemical Engineering	RC1	328
12	物質化学工学科物品倉庫 Storehouse for Chemical Engineering	CB1	22
13	情報工学科棟 Information Engineering Building	RC3	1,644
14	電子制御工学科・専攻科棟 Building for Control Eng. & Advanced Eng.	RC4 S4	1,961 50
15	図書館 Library	RC2	1,629
16	総合情報棟 General Information Building	RC1	303
体育施設 Physical Education Facilities			
17	第一体育館 1st Gymnasium	S2	1,010
18	第二体育館 2nd Gymnasium	S1	880
19	武道場 Martial Arts Gymnasium	S2	417
20	弓道場 Japanese Archery Ground	S1	89
21	アーチェリーの場 Archery Ground	CB1	17
22	プール更衣室 Locker Room for Swimming	CB1 RC1	44 63
23	体育器具庫1 Physical Education Implement Storehouse 1	CB1	40
24	体育・課外教育共用施設 Sports Club House	S2	255

番号 No.	名 称 Name	構 造 Structure	面積(㎡) Areas
体育施設 Physical Education Facilities			
	陸上競技場 Track		トラック 400m
	野球場 Baseball Field		1 面
	テニスコート Tennis Court		5 面
	水泳プール Swimming Pool		25m 6コース
福祉施設 Welfare Facilities			
25	福利棟(凌雲館) Club House for Staff and Students(Ryoun-kan)	RC2	806
26	課外教育共用施設 Club House	RC1	202
学寮 Dormitory			
27	斑鳩寮 Ikaruga-Ryo	RC3 S1	660 33
28	飛鳥寮 Asuka-Ryo	RC4	776
29	鳥見寮 Tomi-Ryo	RC5	1,039
30	朱雀寮・管理棟 Suzaku-Ryo & Administration Office	RC1	406
31	学寮食堂 Refectory	RC1	368
32	学寮倉庫1 Storehouse 1	RC1	51
33	学寮倉庫2 Storehouse 2	CB1	23
34	学寮洗濯室 Laundry	CB1	20
その他 Others			
35	廃液貯留場 Waste Fluid Preservatory	RC1	13
36	薬品庫 Chemicals Storehouse	CB1	18
37	危険物保管庫 Dangerous Object Storehouse	RC1	36
	車庫・守衛室 Garage & Gate Keeper's House	RC1	156
	機械室・倉庫等 Water Supply Facilities		377
計 Total			28,447

建物等配置図

National Institute of Technology(KOSEN), Nara College 2026

Campus Map



校歌

College Song

校 歌

作詩 中西 昇
作曲 前田 卓 央

♩ = 104

mp い か る が の さ と - ち か く ふ

mp る き ひ お も ふ く も し ろ - し あ あ く

mf ああ *vmarcato*

mp 1. 2. 3. こ う ぎ ょ う こ う せ ん

f 4. こ う ぎ ょ う こ う せ ん

一、斑鳩の里近く
古き日思ふ雲白し
あ、国のもなか
集ふわれら
汲みわけんともに
永久の心
奈良工業高専
奈良工業高専

二、富雄川 音もなく
はるかに落つる海のかた
あ、国のもなか
集ふわれら
いそしまん いざや
日々の学び
奈良工業高専
奈良工業高専

三、城の名の郡山
ものふ遠く花涼し
あ、国のもなか
集ふわれら
くろがねの胸に
鳴るは 血潮
奈良工業高専
奈良工業高専

四、生駒山 聳えたり
百千の鳥も歌競へ
あ、国のもなか
集ふわれら
うちたてんあすは
高き功
奈良工業高専
奈良工業高専

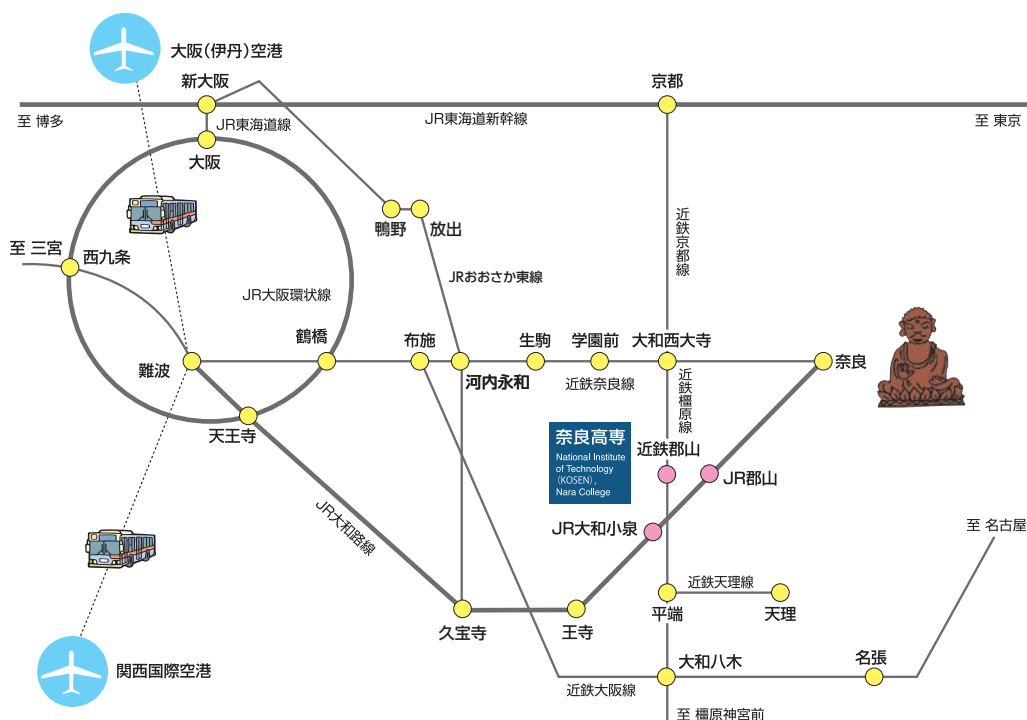
ロゴマーク Logo Mark



デザインについて

奈良高専の「ナ」をモチーフにデザイン化し、球は「輝く太陽・未来」、オレンジ色の弧は「豊かな人間性」、青色の弧は「専門的技術」をイメージしており、全体で未来に向かって飛躍・発展、成長する学校と学生を親しみ易くシンボライズしている。

作者 大阪府在住 深川 重一氏



学校までの案内

How to get to College

- JR大和路線郡山駅より西へ約2.8km
About 2.8km west of Koriyama Station in JR Yamatoji Line
- JR大和路線大和小泉駅より北へ約3.1km
About 3.1km north of Yamatokoizumi Station in JR Yamatoji Line
- 近鉄郡山駅より西へ約2km
About 2km west of Koriyama Station in Kintetsu Line

バス Bus

- 郡山バスセンターより「大和小泉駅東口」又は「矢田寺前」行きのバスで「奈良高専」下車
Take a bus for Yamato-Koizumi Sta.(East) Yatadera-mae at Koriyama Bus Center, get off at Nara Kosen Stop.
- JR大和小泉駅より「近鉄郡山駅」行きのバスで「奈良高専」下車
Take a bus for Kintetsu-koriyamaeki at JR Yamatokoizumi Station, get off at Nara Kosen Stop.



発行 2026年6月

Published June, 2026

編集発行 独立行政法人国立高等専門学校機構

奈良工業高等専門学校

National Institute of Technology (KOSEN), Nara College



独立行政法人国立高等専門学校機構

奈良工業高等専門学校

National Institute of Technology (KOSEN), Nara College

〒639-1080 奈良県大和郡山市矢田町22番地
22Yata-cho, Yamatokoriyama, Nara, JAPAN.

■代表電話 TEL.0743-55-6000
Main Phone Number

■総務課(総務) TEL.0743-55-6013 FAX.0743-55-6019
General Affairs Division (General Affairs)

■総務課(会計) TEL.0743-55-6023 FAX.0743-55-6029
General Affairs Division (Financial Affairs)

■学生課 TEL.0743-55-6033 FAX.0743-55-6039
Student Division

■学生寮 TEL.0743-55-6035
Dormitory

■ホームページアドレス <https://www.nara-k.ac.jp>
Homepage Address

ソーシャルメディア公式アカウント

利用SNS	アカウント名	運用担当
X (旧Twitter)	奈良工業高等専門学校 (奈良高専) @NaraKosen_PR	広報室
Instagram	奈良工業高等専門学校 (奈良高専) narakosen_pr	広報室
YouTube	奈良工業高等専門学校	広報室



この印刷物は、印刷用の紙へ
リサイクルできます。